

II 製劑編

1 ≪一般薬製剤の部≫

製剤記載凡例

1. 令和3年8月15日現在製造販売しているものとして販売元会社より回答のあった動物用一般薬製剤（生物学的製剤以外の医薬品）について、対象動物ごと（①牛用、②馬用、③豚用、④鶏用、⑤水産用、⑥蜜蜂用、⑦犬・猫用、⑧観賞魚用及び⑨畜舎等の消毒剤）に区分して記載した。
2. 記載製剤を日本商品分類の分類番号3桁までの薬効別に分類し、同一分類番号のものについて有効成分名を五十音別に配列した上で、同一有効成分ごとに五十音順に配列した。ただし、配合剤については順不同である。
3. 上記のように配列した製剤について、次の記載事項とした。

(1) 牛用、馬用、豚用及び鶏用製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
-------	----	-----------------	-----	-------------------	--------------------

(2) 水産用製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
-------	----	-----------------	-----	------	--------------------

(3) 蜜蜂用製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	効能効果	使用禁止期間 ()は休業期間
-------	----	-----------------	-----	------	--------------------

(4) 犬・猫用製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
-------	----	-----------------	-----	----	----------

(5) 観賞魚用製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	適応症
-------	----	-----------------	-----	-----

(6) 畜舎等の消毒剤

有効成分名	剤型	商品名 (販売元会社名)	法規制	畜体適用の有無 (その用法)
-------	----	-----------------	-----	-------------------

4. 有効成分名は、原則として日本薬局方の記載表記とした。
5. 用法欄中の用語に対応する投与方法は、それぞれ、次のとおりである。なお、注射剤のうち剤型が異なるものを区別する場合、「懸濁」及び「油性」の用語を追加した。
- (1) 「飼料」は、飼料に混じて、「飲水」は飲水に溶かして経口投与すること。
 - (2) 「経口」は、「飼料」及び「飲水」の用法を有するもの。
 - (3) 「強制」は、強制的に経口投与すること。
 - (4) 「口腔」は、歯肉に塗り込み投与すること。
 - (5) 「注射」は、皮下、筋肉内、静脈内、腹腔内又は関節腔内に注入する方法により投与すること。
 - (6) 「乳房」は、乳房内に注入する方法により投与すること。
 - (7) 「子宮」は、子宮内に、「膣内」は、膣内に注入又は挿入する方法により投与すること。
 - (8) 「鼻腔」は、鼻腔内に、「気管」は、気管内に噴霧又は注入する方法により投与すること。
 - (9) 「点眼」は、眼に滴下する方法により投与すること。
 - (10) 「吸入」は、マスク装着又は気管内チューブにより吸入する方法により投与すること。
 - (11) 「塗布」は、外皮に塗布する方法により投与すること。
 - (12) 「散布」は、外皮に散布する方法により投与すること。
 - (13) 「噴霧」は、外皮に噴霧する方法により投与すること。
 - (14) 「浸漬」は、容器内において浸漬する方法により投与すること。
 - (15) 「滴下」は、滴下して投与すること。
 - (16) 「薬浴」は、容器内において淡水又は海水に添加又は混和して浸漬する方法により投与すること。
 - (17) 「装着」は、耳介等に装着して投与すること。
 - (18) 「懸垂」は、巣箱内で懸垂により投与すること。
 - (19) 「清拭」は、乳房等を清拭すること。
 - (20) 「畜舎噴霧」は、畜舎（鶏舎を含む）内に噴霧する方法により使用すること。
 - (21) 「蒸散」は、巣箱内に設置し、蒸散させて投与すること。
6. 商品名欄について
- (1) 商品名の下に販売元会社名（共販製品の場合はそれぞれの会社名）を記載

した。販売元会社名は略称としたが、正式名との対比表を別途記載した。

- (2) 一つの商品ごとに一つの欄としたが、主成分の含有量だけが異なる商品は、複数の商品をまとめて記載した。

7. 法規制欄中の用語に対応する医薬品区分は、それぞれ、次のとおりである。

- (1) 「要」は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下「法」という。）第83条第1項の規定により読み替えた法第49条第1項の農林水産大臣が指定する医薬品（要指示医薬品）
- (2) 「毒」及び「劇」は、それぞれ、法第83条第1項の規定により読み替えた法第44条第1項及び第2項の農林水産大臣が指定する医薬品（毒薬及び劇薬）
- (3) 「指」は、法第83条第1項の規定により読み替えた法第36条の8第1項の農林水産大臣が指定する医薬品（指定医薬品）
- (4) 「麻」及び「向」は、それぞれ、麻薬及び向精神薬取締法第2条第1号及び第6号の麻薬及び向精神薬たる医薬品
- (5) 「使用基準」は、法第83条の4第1項の規定に基づき、農林水産大臣による基準が定められた動物用医薬品

8. 年齢制限等/() 基準外制限の欄（規制対象範囲）について

- (1) 使用基準が定められている動物用医薬品であって、動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令別表第1及び第2の使用対象動物の欄に規制対象となる動物の年齢等、範囲が定められている場合、その内容をゴシックで記載した。
- (2) 使用基準が定められていない動物用医薬品であって、使用上の注意事項として動物の年齢等、使用対象範囲を設定している場合は、その内容を()でくくって記載した。

9. 水産用製剤の対象魚種欄のそれぞれの目に属する魚種は、次のとおりである。

- (1) 「すずき目」は、ぶり、まだい、まあじ、かんばち、すずき、しまあじ、ひらまさ、くろまぐろ、ぶりひら、ひらあじ、くろだい、ちだい、へだい、いしがきだい、ふえふくだい、こしょうだい、にざだい、すぎ、おおにべ、にじ、きじはだ、くえ、あら、いさき、まさば、ごまさば、めじな、セラピア、その他
- (2) 「こい目」は、こい、どじょう、なまず、ふな、ほんもろこ、その他
- (3) 「かれい目」は、ひらめ、ほしがれい、まこがれい、まつかわ、その他
- (4) 「にしん目（海水）」は、にしん目（ぎんざけ、にじます、やまめ、あまご、いわな、さくらます、さつきます、あゆ、その他）のうち海水で養殖されて

いるもの

(5) 「にしん目(淡水)」は、にしん目のうち淡水で養殖されているもの(あゆを除く)

(6) 「ふぐ目」は、とらふぐ、かわはぎ、うまづらはぎ、その他

(7) 「うなぎ目」は、うなぎ、その他で、条件1、条件2及び条件3の内容は次のとおりである。

条件1：体重100g以下のもの及び体重100g以上のもので水揚げ前30日間飼育水交換率1日平均40%以上の条件下のもの。

条件2：水揚げ前25日間飼育水交換率1日平均50%以上の条件下のもの。

条件3：体重100g以下のもの及び体重100g以上のもので水揚げ前37日間飼育水交換率1日平均40%以上の条件下のもの。

10. 「使用禁止期間/()は休業期間」欄中の用語の意味は、それぞれ、次のとおりである。

(1) 当該製剤は使用基準が定められている動物用医薬品であって、その使用禁止期間が、

(ア) 「○日」は、食用に供するためにと殺又は水揚げする前○日間であること。

(イ) 「乳○H」は、食用に供するため搾乳する前○時間であること。

(ウ) 「卵○日」は、食用に供する卵の産卵前○日間であること。

(エ) 「蜜○日」は、蜂蜜及びその他の生産物の生産前○日間であること。

(2) 当該製剤は使用基準が定められていない動物用医薬品であって、使用上の注意事項として休業期間を設定し、その休業期間が、

(ア) 「(○日)」は、食用に供するためにと殺又は水揚げする前○日間であること。

(イ) 「(乳○H)」は、食用に供するため搾乳する前○時間であること。

11. 犬猫用製剤及び鑑賞魚用製剤の法規制欄における「使用基準」は、「食用に供するために出荷する対象動物及び食用に供するために出荷する乳、鶏卵等を生産する対象動物への使用の禁止」を意味する。これらの製剤は、クロラムフェニコール、ニトロフラゾン又はマラカイトグリーンを含有している。

12. 犬猫用製剤の「対象」欄の用語の意味は、それぞれ、次のとおりである。

(1) 「犬猫」は犬及び猫に、「犬」は犬のみに、「猫」は猫のみにそれぞれ効能があること。

(2) 「(犬猫)」は、当該製剤が犬猫専用ではないこと。

(1) 牛用製剤

I 神経系用薬

○催眠鎮静剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
キシラジン(同塩酸塩)	注射	キシラジン注2%「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・劇・指	(妊娠末期の動物には投与しないこと)	2日 乳48H
		セデラック2%注射液(日本全薬)			
		セラクター2%注射液(エランコ)			

○解熱鎮痛消炎剤

サリチル酸ナトリウム, 臭化カルシウム, ブドウ糖	注射	ザルソプロカ糖注NZ(日本全薬)			(2日) (乳24H)
スルピリン水和物	注射	動物用スルピリン注40%「KS」(共立製薬) 動物用40%スルピリン注(日本全薬)	劇・指		(10日) (乳24H)
スルピリン水和物, dl-メチルエフェドリン塩酸塩, クロルフェニラミンマレイン酸塩	注射	ネオアス注射液(東亜薬品) ネオアスP(東亜薬品)	劇・指		(10日) (乳36H)
フルニキシンメグルミン	注射	バナミン注射液5%(物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	(交配目的の種雄牛には用いないこと)	10日 乳60H
		フォーベット [®] 50注射液(MSDAH)			
		フルニキシン注「明治」(明治アニマルヘルス)			
		フルニキシン注5%「タムラ」(リケン)			
		フルニキシン注10%「タムラ」(リケン)			
フルニキシン注10%「フジタ」(フジタ製薬, あすかアニマルヘルス)	使用基準 劇・要・指				

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
メロキシカム	注射	メタカム [®] 2%注射液(日本全薬) メロキシカム 2%注(共立製薬) メロキシリン注 5%(フジタ製薬)	使用基準 要・劇・指		18日 乳132H

○鎮けい剤

硫酸マグネシウム水和物	注射	動物用マグゾール注(日本全薬)			
-------------	----	-----------------	--	--	--

○局所麻酔剤

プロカイン塩酸塩	注射	動物用塩プロ注「KS」(共立製薬)	劇・指		
プロカイン塩酸塩、アドレナリン液	注射	プロカイン注(リケン)	劇・指		(4日) (乳24H)

○自律神経剤

プリフィニウム臭化物	注射	バドリニウム注(リケン)	使用基準 劇・指		21日
ネオスチグミンメチル硫酸塩	注射	動物用パラスチミン(日本全薬)	劇・指		(7日)
ベタネコール塩化物	注射	ベサネコール注 NZ(日本全薬)	劇・指		(10日)

○その他の神経系剤

プロチゾラム	注射	メデランチル [®] (日本全薬)	使用基準 要・向・指		2日 乳12H
--------	----	----------------------------	---------------	--	------------

II 循環器官、呼吸器官及び泌尿器官系用薬

○強心剤

○利尿剤

ウラジログシエキス	経口	ウロストン(科研製薬)			
塩化アンモニウム他	経口	ゼノストン(日本全薬)			
	経口	リゾストン(共立製薬)			

Ⅲ 消化器官用薬

○健胃消化剤及び制酸剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ビオヂアスターゼ 500, セルラーゼ 他	経口	ボビノン (日本全薬)			(7日)
トルラ酵母他	経口	トルラミン (共立製薬) ネオトルラー80 (文永堂薬品)			
塩酸ペタイン他	経口	ビオベア(東亜薬品)			
茴香末, 大黃末他	経口	新中森獣医散 (中森製薬)			
茴香末, 大黃末他	経口	新中森獣医散[Z] (中森製薬)			
バンクレアチン有 胞子性乳酸菌ベル ベリン塩化物水和 物	経口	ビオイムボンバー散 (共立製薬)			

○整胃腸剤(止瀉, 吸着, 消泡剤を含む)

ラクトミン, 酪酸 菌, 糖化菌	経口	動物用ビオスリー (東亜薬品)			
宮入菌末	経口	配合用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
宮入菌末	経口	獣医用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
沈降炭酸カルシウ ム, オウバク末	経口	動物用ミヤリサン (ミヤリサン製薬)			
ミヤラクト末, ミ ヤエント末, 宮入 菌末	経口	ボバクチン (ミヤリサン製薬)			
シリコン樹脂エマ ルジョン	経口	ガスナインS (日本全薬)			(3日)
人工カルルス塩, 延命草末	経口	家畜健胃散「スタ マー」(日本全薬)			
次硝酸ビスマス, アクリノール他	経口	ビスキノ末 (リケン)			
タンニン酸アルブ ミン他	経口	ビオエンチ (東亜薬品)			(7日)
タンニン酸アルブ ミン他	経口	ベルバリン末 (リケン)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
タンニン酸アルブミン他	経口	ギンベル (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸アルブミン他	経口	ビスキノン散 フレーバー(リケン)			
タンニン酸ベルベリン他	経口	ポンテ散 (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸ベルベリン他	経口	ベリノール末 A (日本全業)			
ベルベリン硫酸塩	注射	ベルバリン注 (リケン)			(7日)
メンプトン	注射	動物用エンドコール [®] 注(日本全業) ----- メンプトン20%注 (リケン)	使用基準		25日 乳72H
メトクロプラミド	経口	テルペラン [®] 経口用 (あすかアニマルヘルス)	使用基準 劇・指		3日 乳72H
塩酸メトクロプラミド	注射	動物用テルペラン [®] 注 (あすかアニマルヘルス) ----- プリンペラン [®] 筋注 用(MSDAH) ----- 動物用メトクロ注10 「KS」(共立製薬)	使用基準 劇・指		1日 乳48H

○利胆剤

ウルソデオキシコール酸	注射	ウルソH注射液 (物産アニマルヘルス) ----- ウルソ注射液10% (物産アニマルヘルス) ----- ウルソデオキシコール酸「文永堂」-静注- (文永堂薬品) ----- ウルソデスオキシコール酸注10%「フジタ」 (フジタ製薬) ----- UDCA 注射液「KS」 (共立製薬)			(1日)
-------------	----	---	--	--	------

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ウルソデオキシ コール酸	経口	ウルソー5 (10)% (物産アニマルヘルス)			
		ウルソデオキシコ ール散「文永堂」 (文永堂薬品)			
		ウルソデオキシコ ール酸5 (10)%「KS」 (共立製薬)			
		ウルソーコール酸 10% (B10) (バイオ科学)			
		ヘパウルソ5 (10)% フレーバー (リケン)			

○その他の消化器官用薬

ゲンノシヨウコ 末, オウバク末他	経口	新オルゲンS (文永堂薬品)			
----------------------	----	-------------------	--	--	--

IV 繁殖用薬

○ホルモン製剤(脳下垂体後葉ホルモンを除く)

エストラジオール 安息香酸エステル	注射	エストラジオール注 「KS」(共立製薬) 動物用オバホルモン® 注(あすかアニマルヘ ルス)	要・指		(7日)
エストリオール	注射	動物用ホーリン® 50 (あすかアニマルヘルス)	要・指		
テストステロンエ ナント酸エステル	注射	動物用エナルモンデ ポー® (あすかアニマ ルヘルス)	指		(10日)
クロプロステノー ール	注射	レジプロン® -C (あすかアニマルヘルス)	使用基準 要・劇・指		7日
クロプロステノー ールナトリウム	注射	エストラメイト® (MSDAH) クロプロステノール C(フジタ製薬) ゼノアジン® C注射 液(日本全薬)	使用基準 要・劇・指		7日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
d-クロブロステ ロール	注射	ダルマジン [®] (共立製薬)	使用基準 要・劇・指		3日
血清性性腺刺激ホ ルモン	注射	セラルモン [®] 1000 (共立製薬) ----- 動物用セロトロピン [®] (あすかアニマルヘルス) ----- 動物用ビーエムエス A1000単位 (日本全薬)	要・指		
フェルチレリン酢 酸塩	注射	コンサルタン [®] 注射液 (あすかアニマルヘルス) ----- コンセラー [®] 注 射液(MSDAH) ----- スポルネン [®] ・注 (共立製薬) ----- ゼノフェル [®] 注射液 (日本全薬) ----- フェルチレリン注「フ ジタ」(フジタ製薬)	要・指		
ブセレリン酢酸塩	注射	動物用イトレリン [®] 注射液(あすかアニマ ルヘルス) ----- エストマール [®] 注 (MSDAH)	要・指		
ジノプロスト	注射 子宮	パナセラン・Hi(明治 アニマルヘルス)	要・劇・指		(本剤投 与後第1 回目には 搾乳は、 乳用とし てをい てを 荷をと な。
前葉性(豚前葉性) 卵胞刺激ホルモン	注射	アントリン [®] ・10 (共立製薬) ----- アントリン [®] R・10 (共立製薬) ----- アントリン [®] R10・ AI (共立製薬)	要・指		

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
胎盤性(ヒト絨毛性)性腺刺激ホルモン	注射	ゲストロン [®] 1500 (5000) (共立製薬)	要・指		
		動物用ゴナトロピン [®] 3000 (あすかアニマルヘルス) 動物用コリホルモン A1500(3000)単位 (日本全薬)			
ジノプロストロ メタミン	注射	動物用プロナルゴン [®] F注射液 (ゾエティス)	要・劇・指		(1日)
		動物用プロナルゴン [®] EZ注射液 (ゾエティス) ジノプロスト T注1 %「フジタ」 (フジタ製薬)			
プロゲステロン	腔内	イージーフリード (サージミヤワキ, 家 畜改良事業団) シダー [®] 1900 (ゾエティス) オバアロン [®] V (共立製薬)	要・指		
	注射	動物用ルテオーゲン [®] L(日本全薬)	要・指	(分娩予定 5日以内の 動物には投 与しないこ と)	
ヒドロキシプロゲ ステロンカブロン 酸エステル, プロ ゲステロン	注射	動物用ルテウム [®] デ ポー(あすかアニマル ヘルス)	要・指		(10日)
プロゲステロン, エストラジオール 安息香酸エステル	腔内	プリッド [®] デルタ(あ すかアニマルヘルス)	要・指		

○子宮収縮剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
オキシトシン	注射	動物用アトニン® -O (あすかアニマルヘルス)	要・指		
		動物用オキシトシン A 注射液(日本全薬)			
		動物用オキシトシン 注射液 DSP (物産アニマルヘルス)			
		ポストシエス (共立製薬)			

○子宮腔内殺菌剤(抗生物質製剤, サルファ剤, ニトロフラン系薬剤を除く。)

ポビドンヨード	子宮	動物用イソジン液 (10%) (物産アニマルヘルス) 動物用ポビドンヨード 2% 「KS」 (共立製薬) PVP ヨード液 L(フ ジタ)(フジタ製薬)			
---------	----	---	--	--	--

○その他の繁殖用薬

クレンプテロール 塩酸塩	注射	プラニパート® (日本全薬)	使用基準 要・劇・指		9日 乳120H
2-10-性腺刺激ホル モン放出ホルモ ン類緑体・ジフテ リアトキソイド結 合物	注射	ボブリバ® (ゾエティス)	要・劇・指		

V 外用薬

○外皮用殺菌消毒剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ノノキシノール ヨード	浸漬	アーマー(GOF)			
		アイオディップ (セリオ)			
		コートテンスリー (GOF)			
		セラテック(GOF)			
		ソフトディップ (GOF)			
		ディブゾール5 (共立製薬)			
		ピュアディップ5 (20)(科飼研)			
		ピュアディップ10AP (科飼研)			
		ヘルシーディップV (中央オリオン)			
ヘルシーディップX (中央オリオン)					
ヨウ素混合液, ヨウ素酸ナトリウム, ヨウ化ナトリウム	浸漬	ブロックエイド® A (日本全薬)			
ヨウ素混合液, ヨウ素酸ナトリウム, ヨウ化ナトリウム	浸漬	ボバダイン® A (日本全薬)			
グリセリン-ヨウ素複合体, ヨウ素酸ナトリウム	浸漬	クォーターメイト® A(日本全薬)			
グリセリン-ヨウ素複合体, ヨウ化ナトリウム	浸漬	ウィンターエイド® (日本全薬)			
ヨウ素	浸漬	ラックスプレー 50V(GOF)			
ヨウ素	塗布	動物用ヨーチン・ SFL(科飼研)	劇・指		
ヨウ素混合液	浸漬	コートテンスリー AMS (GOF)			
		ラクサンX(GOF)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
フェノール, サリチル酸	塗布	真菌用軟膏 NZ (日本全業)			

○鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤

サリチル酸メチル, l-メントール, dl-カンフル	塗布	アンドレス® 軟膏 (共立製業)			
dl-メントール, サリチル酸メチル, dl-カンフル, トウガラシ抽出液	塗布	カンメルパスタ (日本全業)			
サリチル酸メチル, l-メントール, dl-カンフル	塗布	カンメルブルー (L) (日本全業)			
サリチル酸メチル, dl-メントール他	塗布	クラージェンネオ (フジタ製業)			
サリチル酸, ジフェンドラミン塩酸塩他	塗布	ネオスキン-S (現代製業)			

○皮膚保護剤

モクタル, 酸化亜鉛	塗布	蹄病軟膏 NZ (日本全業)			
------------	----	-------------------	--	--	--

○その他の外用薬

ヒノキチオール, 乳酸, サリチル酸	塗布	メナドン® (共立製業)			
--------------------	----	--------------	--	--	--

VI 代謝性用薬

○ホルモン剤(繁殖及び外用に用いるホルモン製剤を除く)

デキサメタゾンメタスルフォベンゾエートナトリウム	注射	水性デキサメサゾン注 A (日本全業)	使用基準 要・指		(静脈内) 7日乳60H (皮下) 7日乳48H
リン酸デキサメタゾンナトリウム	注射	水溶性デキサ注「KS」 (共立製業) 水性デキサ注0.1% (フジタ製業)	使用基準 要・指		(静脈内) 8日乳60H (皮下) 12日乳48H

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
プレドニゾロン	注射	プレドニゾロン注射液 NZ(日本全薬) プレドニゾロン注射液(リケン)	使用基準 要・指		51日 乳24H

○ビタミン剤

VD3	注射	ビタフル® D ₃ -S (共立製薬) デュファフル® D ₃ -1000(ゾエティス)			(筋肉 7日) (皮下 2日)
VD3、コンドロイチン硫酸ナトリウム	注射	コンドロイチン D ₃ 注 (文永堂薬品)			
VB1	注射	アニビタン® 100 (500)注射液(MSDAH) フルスル注 (フジタ製薬)			
パンテチン	注射	イブコン注20% (明治アニマルヘルス)			
トコフェロール酢酸エステル	注射	ビタミンイー注 (日本全薬)			
フィトナジオン	注射	ビタミン K ₁ 注 (日本全薬)			
パントテン酸カルシウム	注射	パンカル注50mg (明治アニマルヘルス)			
VA, VD3, VE	注射	デュファフル® -フォルテ (ゾエティス) ビタフル® AD ₃ E (共立製薬) AD ₃ E 注「文永堂」 (文永堂薬品) ゼノビタン AD ₃ E 注 (日本全薬) ビタフル-フォルテ® (共立製薬)			
トコフェロール酢酸エステル	飼料	メイロンゲ (明治アニマルヘルス)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
VA, VD3, VE	飲水強制	デュファゾール [®] AD ₃ E(共立製薬)			
	経口	ピタロング液(共立製薬) ロビソール [®] AD ₃ E オーラル、タイプ50(日本全薬)			
VA, VD3, VE, ビール酵母	経口	プロキスト ADE (養日化学)			
VB2, VB6, ニコチン酸アミド, パントテン酸カルシウム	飼料	パンカル G 散 (明治アニマルヘルス)			

○無機質製剤

ボログルコン酸カルシウム	注射	グルカ注20% (共立製薬) ----- ニューグロン・S (共立製薬) ----- ニューボロカール A (日本全薬)			(3日)
グリセロリン酸カルシウム, ブドウ糖	注射	ネオニューリン注 (フジタ製薬)			
ボログルコン酸カルシウム, グリセロリン酸カルシウム他	注射	カルマデックス注 (フジタ製薬)			(3日)
ボログルコン酸カルシウム, グリセロリン酸カルシウム他	注射	ニューグロンプラス (共立製薬)			(3日)
ボログルコン酸カルシウム, ビロカルビン塩酸塩	注射	カルシドン (フジタ製薬)	劇・指		(10日)
ボログルコン酸カルシウム, 塩酸ピロカルビン	注射	ニューグロン (共立製薬)	劇・指		(10日)
ボログルコン酸カルシウム, ブドウ糖	注射	ボロカール (日本全薬)			(3日)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 () 基準外制限	使用禁止期間 () は休業期間
サリチル酸ナトリウム、ヨウ化カリウム、臭化カリウム、塩化カルシウム水和物	注射	強力 OSM(日本全薬)			
デキストラン鉄	注射	アイアン200(共立製薬) トンキー200 (フジタ製薬)			

○糖類剤及び血液代用剤

ブドウ糖, VB1	注射	ビタミン B ₁ 加ブドウ糖 V 注射液 5 (25,40) % (日本全薬) 動物用ビタミン B ₁ 加ブドウ糖注 5 (25) % 「KS」(共立製薬)			
キシリトール	注射	キシリット注 25% (日本全薬) キシリット注 25% 「KS」(共立製薬)			
塩化ナトリウム	注射	動物用生食 V 注射液 (日本全薬) 高張食塩注「KS」(共立製薬) 高張食塩 V 注射液 (日本全薬)			
塩化ナトリウム、塩化カリウム、塩化カルシウム水和物、ブドウ糖	注射	等張糖加リンゲル液「KS」(共立製薬) 等張リンゲル糖-V 注射液(日本全薬)			
塩化ナトリウム、塩化カリウム、塩化カルシウム水和物、酢酸ナトリウム水和物	注射	酢酸リンゲル-V 注射液(日本全薬) ダイサクサン® (共立製薬)			
塩化ナトリウム、塩化カリウム、塩化カルシウム水和物、酢酸ナトリウム水和物、ブドウ糖	注射	酢酸リンゲル糖-V 注射液(日本全薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
塩化ナトリウム, 塩化カリウム, 塩 化カルシウム水和 物, 乳酸ナトリウ ム	注射	ハルゼン-V 注射液 (日本全薬)			
塩化ナトリウム, 塩化カリウム, 塩 化カルシウム水和 物, VB1	注射	ビタミン B ₁ 加リンゲ ル液(共立製薬) ----- ビタミン B ₁ 加リンゲル V注射液(日本全薬)			
プロピレングリ コール, プロピオン 酸ナトリウム	強制	ケトナイン「文永堂」 (文永堂薬品) ----- ネオルノーゲン® (共立製薬)			
プロピレングリ コール, コハク酸 -ナトリウム	強制	ネオクインコール (日本全薬)			

○止血剤

トラネキサム酸	注射	トラムリン注 (日本全薬) ----- バスラミン注 (明治アニマルヘル ス)			(5日) (乳24H)
---------	----	--	--	--	----------------

○肝臓疾患用剤及び解毒剤

DL-メチオニン, VB1他	注射	ネオヘキサメチオニ ン(フジタ製薬)			
DL-メチオニン, VB1他	注射	メチリット注 (文永堂薬品)			
dl-メチオニン, チ アミン塩化物塩酸 塩, リボフラビン リン酸エステルナ トリウム, ピリド キシン塩酸塩, ニ コチン酸アミド	注射	レバチオニン (日本全薬)			
DL-メチオニン, VB1, VB2他	注射	レスチオン® V注 「KS」(共立製薬)			
VB1, VB2, VB6, ニコチン酸アミ ド, タウリン	注射	レバックス® 注 (共立製薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
炭酸水素ナトリウム	注射	重曹注(日本全薬) 等張重曹注(日本全薬) 7%重曹注「KS」 (共立製薬)			
パントテン酸ナトリウム、チオクト酸	注射	パンチクロン注 (リケン)			
チオプロニン	注射	動物用チオラ® 注射液 (あすかアニマルヘルス)			(15日) (乳36H)
dl-メチオニン、チアミン塩化物塩酸塩、リボフラビンリン酸エステルナトリウム、ピリドキシン塩酸塩、ニコチン酸アミド	経口	レパチオ液(日本全薬)		(子牛(6ヶ月齢以内))	
イソプロチオラン	強制	フジックス® 散(日本全薬)	使用基準		14日 乳24H

○アレルギー用剤

d-クロルフェニラミンマレイン酸塩、VB6	注射	ヒスタミン B ₆ 注「文永堂」(文永堂薬品)			(10日) (乳24H)
-----------------------	----	------------------------------------	--	--	-----------------

○その他の代謝性用剤

キモトリプシン	注射	動物用キモチーム® 5,000(25,000)単位 (あすかアニマルヘルス)	劇・指		
プロピオン酸ナトリウム、クエン酸ナトリウム水和物	注射	プロチオン(日本全薬) ケトプレックス(共立製薬)			
亜セレン酸ナトリウム、酢酸 d-a-トコフェロール	注射	イーエスイー® (共立製薬)	劇・指		(34日)
塩化ナトリウム、塩化カリウム他	飲水	エレクトロプラス® A(共立製薬)		(子牛)	
塩化ナトリウム、塩化カリウム他	経口	サラロン (フジタ製薬)		(子牛)	

VII 病原微生物及び内寄生虫薬

○抗生物質製剤

・アミノグリコシド系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 () 基準外制限	使用禁止期間 () は休業期間
カナマイシン硫酸塩	注射	カナマイ注100 (250) 「フジタ」(フジタ製薬) 注射用硫酸カナマイシン 明治 (明治アニマルヘルス) 硫酸カナマイシン注100 (250)「KS」(共立製薬) 硫酸カナマイシン注 射液250明治 (明治ア ニマルヘルス)	使用基準 要・指		30日 乳36H
ゲンタマイシン硫酸塩	飲水	動物用ゲンタリン細 粒 (MSDAH)	使用基準 要・劇・指	生後3月を 超えるもの を除く	30日
ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	注射	ジヒドロストレプト マイシン注射液「タム ラ」(共立製薬)	使用基準 要・指		90日 乳72H
ストレプトマイシン硫酸塩	飲水	ストマイ顆粒 (日本全薬)	使用基準 要・指		4日 乳72H

・セフェム系

セファゾリンナトリウム	注射	セファゾリン注「KS」 (共立製薬) セファゾリン注「フジ タ」(1,3,4g) (力価) (フジタ製薬) セファメジン [®] 注「動 物用」(日本全薬)	使用基準 要・指		3日 乳36H
セフキノム硫酸塩	注射	コバクタン [®] (MSDAH) セファガード [®] (共立製薬)	使用基準 要・指		7日 乳36H
セフチオフル	注射	エクセーデ [®] C(ゾエ ティス)	使用基準 要・指		14日
セフチオフル塩酸塩	注射	エクセネル [®] RTU EZ(ゾエティス)	使用基準 要・指		12日 乳12H

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
セフチオフルナトリウム	注射	エクセネル [®] 注(ゾエティス) セフチオフルナトリウム注「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・指		7日 乳24H
セファゾリン	乳房	セファメジン [®] DC (日本全薬)	使用基準 要・指	泌乳しているものを除く	30日
セファゾリン	乳房	セファゾリンL(3L)「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・指	泌乳しているものに限定	3日 乳72H
		セファメジン [®] S (日本全薬)			
		セファメジン [®] QR (日本全薬)	使用基準 要・指	泌乳しているものに限定	3日 乳60H
セファロニウム	乳房	乾乳期用セファロニウム-D(物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	泌乳しているものを除く	30日
		乾乳期用セブラビン [®] (MSDAH)			
セフロキシムナトリウム	乳房	セファロニウム D「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・指	泌乳しているものに限定	2日 乳72H
		泌乳期用スペクトラゾール [®] (MSDAH)			
		泌乳期用セフロキシム-M(物産アニマルヘルス)			

・テトラサイクリン系

オキシテトラサイクリン(2-ピロリドン等含有)	注射	テラマイシン [®] ・LA 注射液(ゾエティス)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	62日
オキシテトラサイクリン	飼料	OTC「科飼研」10% (科飼研)	使用基準 要・指	生後6月を超えるものを除く	5日
		動物用 OTC10(20)% 散「KS」(共立製薬)			
		OTC 散200「フジタ」 (フジタ製薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
オキシテトラサイクリン塩酸塩	注射	エンゲマイシン® 10% 注射液(MSDAH) オキシテトラサイクリン 注NZ(日本全業) OTC注「KS」 (共立製薬) OTC注10%「フジタ」 (フジタ製薬)	使用基準 要・指		14日 乳72H
オキシテトラサイクリン塩酸塩	飲水	オキテラ水溶散・100 (共立製薬) OTC可溶散50% 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	7日
オキシテトラサイクリン塩酸塩	乳房	オキシテトラサイクリン 乳房炎用液NZ (日本全業)	使用基準 要・指	泌乳しているものに限る	14日 乳144H
クロルテトラサイクリン塩酸塩	飼料	CTC「科飼研」100 (200)(科飼研) 動物用CTC10(20)% 散「KS」(共立製薬) CTC散100(200)「フ ジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・指		10日 乳132H

・ペニシリン系

アモキシシリン水和物	注射	アモキシシリンLA注 (共立製薬) アモスタックLA注 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	35日
アモキシシリン水和物	経口	アモキシシリン可溶 散10(20)%「KS」 (共立製薬) アモキシシリン可溶 散10(20,70)%「フジ タ」(フジタ製薬) アモキシシリン10(20)% 可溶散「明治」 (明治アニマルヘル ス) オリジン®可溶散 (MSDAH)	使用基準 要・指	生後5月を超え るものを除く	10日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
アンピシリン水和物	注射	アンピシリン注射液 NZ(日本全薬) 水性アンピシリン注 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指		28日 乳72H
アンピシリン水和物	注射懸濁油性	アンピシリンゾル15(20) %注(リケン)	使用基準 要・指	生後6月を超え るものを除く	49日
アンピシリン(同水和物)	経口強制	アンピシリン散「KS」 (共立製薬) ----- オーテシン散 (あすかアニマルヘル ス) ----- くみあいアンピシリン 散(科飼研)	使用基準 要・指	生後6月を超え るものを除く	5日
		パーレシン® 散 (MSDAH) ----- パーレシン® 粒 (MSDAH)			
	飼料	くみあいアンピシリン 2%散(科飼研)			
		メイタイム2(8)%散 (明治アニマルヘル ス)			
		アンピシリン散2% 「フジタ」(フジタ製 薬)			
アンピシリンナトリウム	注射： 静注	アンピシリンナトリウム注「フジタ」1(5)g(力価) (フジタ製薬) ----- アンピシリンナトリウム注「タムラ」5g(力価) (リケン) ----- 注射用アンピシリンナトリウムNZ (日本全薬) ----- 注射用ピクシリン3 (4,6,20)g(力価) (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		3日 乳72H
アンピシリンナトリウム	注射： 筋注	注射用ピクシリン3 (4,6,20)g(力価) (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		7日 乳72H

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ベンジルペニシリン プロカイン	注射	懸濁水性プロカイン ペニシリン G 注 NZ (日本全薬)	使用基準 要・指		14日 乳96H
		懸濁水性プロカイン ペニシリン G「meiji」 (明治アニマルヘルス)			
		動物用懸濁水性プロ カインペニシリン G (リケン)			
ベンジルペニシリン カリウム	注射	結晶ペニシリン G 明 治(明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		3日 乳48H
・ペプチド系					
コリスチン硫酸塩	飲水	硫酸コリスチン10% 可溶散明治 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	生後6月を 超えるもの を除く	3日
・マクロライド系					
エリスロマイシン	乳房	ガーディアン L (フジタ製薬) ----- ガーディアン CL (物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	泌乳してい るものに限 る	5日 乳72H
ガミスロマイシン	注射	牛用ザクトラン® 注 (日本全薬)	使用基準 要・指	生後13月を 超える雌の 乳牛(食用 に供するた めの搾乳が されなくな ったものを 除く。) を除く	49日
タイロシン(塩基)	注射	動物用タイラン® 200 注射液(日本全薬) ----- タイロシン注200「SP」 (MSDAH) ----- タイロシン注 200 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指		28日 乳96H
タイロシン酒石酸 塩	飲水	タイラン水溶散(エラ ンコ)	使用基準 要・指	生後3月を 超えるもの を除く	14日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
チルミコシン	注射	チルミコシン注300 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・劇・指	生後15月を 超えるもの を除く	76日
		チルミコシン注300 「フジタ」(フジタ製 薬)			
		ミコチル [®] 300注射液 (日本全薬)			
チルミコシンリン 酸塩	飼料	チルミコシン経口液 「タムラ」 (共立製薬)	使用基準 要・指	生後3月を 超えるもの を除く	47日
ツラスロマイシン	注射	ドラクシン [®] (ゾエティス)	使用基準 要・指	生後13月を 超える雌 乳牛(食用 に供するた めの搾乳が くされな くなったもの を除く。)	53日

・その他の抗生物質

ホスホマイシンナ トリウム	注射	動物用ホスミシン S (静注用)(明治アニマ ルヘルス)	使用基準 要・指		5日 乳48H
ホスホマイシンカ ルシウム水和物	経口	ホスミシン細粒40% (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	搾乳牛を除 く	7日

・複合製剤

オキシテトラサイ クリン塩酸塩、フ ラジオマイシン硫 酸塩	飼料	グレピオマイシン散 (日産合成)	使用基準 要・指	生後6月を 超えるもの を除く	5日
アンピシリンナト リウム、クロキサ シリンナトリウム	注射	注射用ベテシリン 4 (8)g(明治アニマル ヘルス)	使用基準 要・指		3日 乳72H
ベンジルペニシリン プロカイン、カ ナマイシン硫酸塩	乳房	タイニー PK (フジタ製薬)	使用基準 要・指	泌乳してい るものに限 る	7日 乳96H

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 () 基準外制限	使用禁止期間 () は休業期間
ベンジルペニシリンプロカイン、ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	注射	懸濁水性マイシリン注 NZ(日本全薬) ----- マイシリン・ゾル「タムラ」(リケン) ----- マイシリンゾル「meiji」(明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		90日 乳96H
ベンジルペニシリンプロカイン、ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	乳房	ニューサルマイ S (日本全薬) ----- 乾乳用軟膏 A (日本全薬)	使用基準 要・指	泌乳しているものに限る 搾乳牛を除く	11日 乳96H ----- 50日
ベンジルペニシリンプロカイン、ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	子宮	内膜炎用ネオポリシダール A(日本全薬)	使用基準 要・指		7日 乳24H
ベンジルペニシリンプロカイン、フラジオマイシン硫酸塩	乳房	ハイポリ S (日本全薬)	要・指	(泌乳期用)	(7日) (乳108H)

・抗真菌性抗生物質

ナナフロシン	塗布	ナナオマイシン油剤 あすか(あすかアニマルヘルス)	(使用基準)		
--------	----	------------------------------	--------	--	--

○サルファ剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 () 基準外制限	使用禁止期間 () は休業期間
スルファジメトキシ	注射	ジメトキシ注 NZ (日本全薬) ----- ジメトキシ20%注 「文永堂」(文永堂薬品)	使用基準 要・指		14日 乳120H
スルファモノメトキシ水和物	注射	ダイメトン B 注20% (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		28日 乳72H

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
スルファモノメトキシシン水和物	飼料	ダイメトンS散 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	7日
		ダイメトン散20% (明治アニマルヘルス)			
		ダイメトン「明治」 (明治アニマルヘルス)			
スルファモノメトキシシンナトリウム	飼料 飲水	ダイメトンソーダ (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	7日
スルファモノメトキシシン水和物, オルメトプリム	強制	エクテシン液 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	7日

○合成抗菌剤(サルファ剤を除く)

オキシリン酸	飼料	パラザン(F, Fコンク)(物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	生後50日を 超えるもの を除く	5日
チアンフェニコール	注射	ネオマイゾン注射液 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・劇・指	搾乳牛を除く	21日
フロルフェニコール	注射	ニューフロール® 450 注射液(MSDAH)	使用基準 要・劇・指	搾乳牛を除く	30日
		フロルフェニコール 注200NZ(日本全業)			
		フロルフェニコール 注200「フジタ」 (フジタ製薬)			
		フロルフェニコール 200注射液(共立製薬)			
		フロロコール® 200注 注射液(MSDAH)			
		フロルガン (明治アニマルヘルス)			69日
フロルフェニコール	飼料	フロロコール® 2% 液(MSDAH)	使用基準 要・劇・指	生後3月を 超えるもの を除く	4日
フロルフェニコール, フルニキシメグルミン	注射	レスフロール® (MSDAH)	使用基準 要・劇・指	搾乳牛を除く	45日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
エンロフロキサシン	注射	エンロフロキサシン 注50(100)「KS」 (共立製薬)	使用基準 要・指		14日 (皮下) 乳60H
		エンフロロックス注 10% (フジタ製薬)			
		バイトリル5%注射液 (エランコ)			8日 (静脈内) 14日 (皮下) 乳60H
		バイトリル10%注射液 (エランコ)			
エンロフロキサシン	注射	バイトリルワン ショット注射液 (エランコ)	使用基準 要・指	搾乳牛を除く	14日
エンロフロキサシン	強制	バイトリル2.5% HV 液(エランコ)	使用基準 要・指	生後3月を 超えるもの を除く	12日
オルビフロキサシン	注射	ビクタス注射液5% (物産アニマルヘル ス, 共立製薬)	使用基準 要・指		(筋肉内) 21日 乳72H (静脈内) 2日乳24H
マルボフロキサシン	注射	マルボシル2(10)% (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		4日 乳48H
		マルボロック2(10) %(共立製薬)			
メシル酸ダノフロ キサシン	注射	アドボシン [®] 注射液 (ゾエティス)	使用基準 要・指		6日 乳48H

○乳房炎用剤(抗生物質製剤, サルファ剤を除く。)

グリチルリチン酸 一アンモニウム	乳房	マストリチン [®] (共立製薬)		(泌乳して いるものに 限る)	(3日) (乳72H)
---------------------	----	-------------------------------	--	-----------------------	----------------

○抗原虫剤

ジミナゼンジアセ チュレート	注射	ガナゼック [®] (日本全薬)		(搾乳牛を 除く)	(60日)
-------------------	----	------------------------------	--	--------------	-------

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
トルトラズリル	強制	牛用コクシックス (共立製薬)	使用基準 要・指	生後3月を 超えるもの を除く	59日
		牛用コクシトール15% (フジタ製薬)			
		牛用バイコックス (エランコ)			
		牛用メイズリル (明治アニマルヘル ス)			
ジクラズリル	経口	ベコクサン® (MSDAH)	使用基準 要・指	生後3月を 超えるもの を除く	1日

○駆虫剤

イベルメクチン	注射	アイボメック® 注 (日本全薬)	使用基準 指	搾乳牛を除く(分娩予 定日前28日 間の乳用牛 に使用しない こと)	40日
		イベルメック注 (フジタ製薬)			
		エコメクチン注射液 1% (エコアニマルヘル ス)	使用基準 劇・指		
		イベルメック注2% (フジタ製薬)			
イベルメクチン	滴下	アイボメック® トピ カル(日本全薬)	使用基準	搾乳牛を除く(分娩予 定日前28日 間の乳用牛 に使用しない こと)	37日
		イベルメック PO (フジタ製薬)			
		エコメクチントピカル オン(エコアニマルヘル ス)			
		カイザード液 (明治アニマルヘル ス)			
		バイメックトピカル (エランコ)			
ドラメクチン	注射	デクトマックス® (ゾエティス)		(搾乳牛及 び分娩予 定日前70日 間の乳用牛 を除く)	(70日)
フルベンダゾール	経口 強制	フルモキサール® 散 5 (50%) (MSDAH)	使用基準		10日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ブロムフェノホス	強制	アセジスト細粒 (共立製薬)	使用基準 要	搾乳牛を除く	21日
レバミゾール塩酸塩	経口 強制	塩酸レバミゾール 散・100(共立製薬) レバミゾール「コーキン」-100 (コーキン化学)	使用基準	搾乳牛を除く	7日
エブリノメクチン	滴下	イーオントピカル (エランコ) エブリネックス®ト ピカル(日本全薬) エプロメックスキン オン(物産アニマルヘル ス) エブリノメクチン・ ドロップオン®「KS」 (共立製薬)	使用基準		20日

Ⅷ 治療を主目的としない医薬品（体外診断用医薬品を除く）

○殺菌消毒剤(牛体に直接使用するものに限る)

塩化ジデシルジメ チルアンモニウム	噴霧	アストップ(同200) (明治アニマルヘル ス) タリアキル®-100 (200)(共立製薬) クリンエール®(同・ 200)(共立製薬) パンパックス100 (200)(フジタ製薬) ベストシール200 (日本全薬) モルホナイド50 (コーキン化学) ロンテクト(科飼研)			(5日)
ベンザルコニウム 塩化物	浸漬	プロクール (日曹商事)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ジクロロイソシア スル酸ナトリウム	散布	クレンテ (明治アニマルヘル ス) ----- スミクロール® (明治ア ニマルヘルス, 日本全 業)			(2日)
[モノ,ビス(塩化 トリメチルアンモ ニウムメチレン)] -アルキル (C ₉₋₁₅) トルエン水溶液	清拭	パコマ(同200, L)(明 治アニマルヘルス) ----- サニスカット (科飼研)			
ポリアルキルポリ アミノエチルグリ シン塩酸塩他	清拭	動物用ネオラック(日本 全業) ----- バステン(同L, 同コ ンツ)(養日化学)			
ヨウ素	噴霧 清拭	バイオシッド® 30 (ゾエティス)			
ヨウ素グリシン複 合体液	噴霧 散布 清拭	ポリアップ® 16 (あすかアニマルヘル ス)	劇・指		
ポビドンヨード	塗布 噴霧	動物用イソジン液 (10%) (物産アニマルヘルス) ----- 動物用ポビドンヨ ード2%「KS」液 (共立製薬) ----- PVPヨード液L(フ ジタ) (フジタ製薬) ----- PVPヨード液10%「フ ジタ」(フジタ製薬)			

○防虫剤, 殺虫剤(牛体に直接使用するものに限る)

エトキサゾール	滴下	ダニレス® (日本全業)	使用基準	搾乳牛を除く	7日
カルバリル	噴霧	サンマコー水和剤 75%(エランコ)	使用基準 劇・指	搾乳牛を除く(出産 前後2週間以 内の牛には 使用しない こと)	7日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
カルバリル	散布	サンマコー粉剤 3% (エランコ)	使用基準	搾乳牛を除く(出産前後2週間以内の牛には使用しないこと)	7日
2-セカンダリー ブチルフェニル -N-メチルカーバ マイト	噴霧	バリゾン乳剤 (明治アニマルヘル ス)		(搾乳牛に 投与しない こと)	(7日)
トリクロルホン	噴霧	ネグホン (アリストヘルス)	劇	(出産前後2 週間以内の 牛及び搾乳 牛には使用 しないこと)	(14日)
フェニトロチオン	噴霧	動物用金鳥スミチオン 乳剤K(共立製薬) ----- スミチオン-10% (養日化学) ----- スミチオン10%乳剤 (日本全薬) ----- 動物用プレミアムス ミチオン10%乳剤 (明治アニマルヘル ス)		(出産前後 2週間以内 の牛及び搾 乳牛には使 用しないこ と)	(60日)
フェニトロチオン	散布	スミチオン-1.5% (養日化学)		(出産前後 2週間以内 の牛及び搾 乳牛には使 用しないこ と)	(60日)
プロボクスル	噴霧	ボルホ・50% (エランコ)	劇・指	(出産前後 2週間以内 の牛及び搾 乳牛には使 用しないこ と)	(4日)
ベルメトリン	噴霧	動物用金鳥 ETB 乳 剤(明治アニマルヘル ス、共立製薬) ベルメトリン乳剤「フ ジタ」(フジタ製薬)			
ベルメトリン	装着	ペルタツグ® (日本全薬)	使用基準	左右耳介 各1.5g以下	-

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
フルメトリン	滴下	バイチコール (エランコ) ----- フルメトール (フジタ製薬) ----- フルメトリン液1% 「KS」 (共立製薬)	使用基準 劇・指		2日

(2) 馬用製剤

I 神経系用薬

○解熱鎮痛消炎剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()は基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
サリチル酸ナトリウム, 臭化カルシウム, ブドウ糖	注射	ザルソプロカ糖注 NZ(日本全業)			(2日)
スルピリン	注射	動物用スルピリン注 40%「KS」(共立製薬) 動物用40%スルピリン注(日本全業)	劇・指		(10日)
スルピリン水和物, dl-メチルエフェドリン塩酸塩, クロルフェニラミンマレイン酸塩	注射	ネオアス注射液 (東亜薬品) ----- ネオアスP (東亜薬品)	劇・指		(10日)
フルニキシンメグルミン	注射	バナミン注射液 5% (物産アニマルヘルス) フォーベット [®] 50注射液(MSDAH) フルニキシン注「明治」(明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	(妊娠中の馬には投与しないこと)	2日
		フルニキシン注 5% 「タムラ」(リケン) フルニキシン注 10% 「フジタ」(フジタ製薬, あすかアニマルヘルス) フルニキシン注 10% 「タムラ」(リケン)			
		経口	バナミンペースト (物産アニマルヘルス)		

○鎮けい剤

硫酸マグネシウム水和物	注射	動物用マグゾール注 (日本全業)			
-------------	----	---------------------	--	--	--

○局所麻酔剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
プロカイン塩酸塩	注射	動物用塩プロ注「KS」 (共立製薬)	劇・指		
プロカイン塩酸塩、アドレナリン液	注射	プロカイン注 (リケン)	劇・指		(4日)

○自律神経剤

ネオスチグミンメ チル硫酸塩	注射	動物用バラスチミン (日本全薬)	劇・指		(7日)
ベタネコール塩化 物	注射	ベサネコール注 NZ (日本全薬)	劇・指		(10日)

Ⅱ 循環器官，呼吸器官及び泌尿器官系用薬

○強心剤

Ⅲ 消化器官用薬

○健胃消化剤及び制酸剤

塩酸ベタイン他	経口	ビオペア(東亜薬品)			
茴香末，大黃末他	経口	新中森獣医散 (中森製薬)			
茴香末，大黃末他	経口	新中森獣医散[Z] (中森製薬)			
パンクレアチン有 胞子性乳酸菌ベル ベリン塩化物水和 物	経口	ビオイムボンパー散 (共立製薬)			

○整胃腸剤（止瀉，吸着，消泡剤を含む）

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ラクトミン，酪酸菌，糖化菌	経口	動物用ビオスリー (東亜薬品)			
宮入菌末	経口	配合用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
宮入菌末	経口	獣医用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
沈降炭酸カルシウム，オウバク末	経口	動物用ミヤリサン (ミヤリサン製薬)			
宮入菌末	経口	軽種馬用ハテキ (ミヤリサン製薬)			
人工カルルス塩，延命草末	経口	家畜健胃散「スタマー」(日本全薬)			
次硝酸ビスマス，アクリノール他	経口	ビスキノン末 (リケン)			(7日)
タンニン酸アルブミン他	経口	ピオエンチ (東亜薬品)			(7日)
タンニン酸アルブミン他	経口	ベルパリン末 (リケン)			
タンニン酸アルブミン他	経口	ギンベル (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸ベルベリン他	経口	ボンテ散 (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸ベルベリン他	経口	ベリノール末 A (日本全薬)			
タンニン酸ベルベリン他	経口	ビスキノン散フレーバー			
硫酸ベルベリン	注射	ベルパリン注 (リケン)			(7日)
モサプリドクエン酸塩水和物	強制	プロナミドE散1% (物産アニマルヘルス)	使用基準指	生後8ヶ月未満の馬及び妊娠中または授乳中の馬には投与しないこと	2日

○その他の消化器官用薬

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
オメプラゾール	経口	ガストロガード® (EBMトレーディング)	使用基準 要・指		5日
ゲンノシヨウコ 末, オウバク末他	経口	新オルゲンS (文永堂薬品)			

IV 繁殖用薬

○ホルモン製剤 (脳下垂体後葉ホルモンを除く)

エストラジオール 安息香酸エステル	注射	エストラジオール注 「KS」(共立製薬) 動物用オバホルモン® 注(あすかアニマルヘル ルス)	要・指		(7日)
テストステロンエ ナント酸エステル	注射	動物用エナルモンデ ポー® (あすかアニマ ルヘルス)	指		(10日)
血清性性腺刺激ホ ルモン	注射	セラルモン® 1000 (共立製薬) 動物用セロトロピン® (あすかアニマルヘルス) 動物用ビーエムエス A1000単位(日本全薬)	要・指		
ジノプロスト	注射	パナセラン・Hi (明治アニマルヘル ス)	要・劇・指		
前葉性卵胞刺激ホ ルモン	注射	アントリン®・10 (共立製薬)	要・指		
胎盤性(ヒト絨毛 性)性腺刺激ホル モン	注射	ゲストロン® 1500 (5000)(共立製薬) 動物用ゴナトロピン® 3000 (あすかアニマルヘルス) 動物用コリホルモン A1500(3000)単位 (日本全薬)	要・指		
ジノプロストトロ メタミン	注射	動物用プロナルゴン® F注射液(ゾエティス) ジノプロストT注1% 「フジタ」(フジタ製薬)	要・劇・指		(1日)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
プロゲステロン	注射	動物用ルテオージェン® L(日本全薬)	要・指	(分娩予定 5日以内の 動物には投 与しないこ と)	

○子宮収縮剤

オキシトシン	注射	動物用アトニン® -O (あすかアニマルヘルス) ----- 動物用オキシトシン A注射液(日本全薬) ----- 動物用オキシトシン 注射液 DSP (物産アニマルヘルス) ----- ポストンエス (共立製薬)	要・指		
--------	----	--	-----	--	--

V 外用薬

○外皮用殺菌消毒剤

ヨウ素	塗布	動物用ヨーチン・ SFL(科飼研)	劇・指		
フェノール, サリ チル酸	塗布	真菌用軟膏 NZ (日本全薬)			

○鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤

サリチル酸メチル, l-メントール, dl-カ ンフル	塗布	アンドレス軟膏® (共立製薬)			
dl-メントール, サ リチル酸メチル, dl-カンフル, トウ ガラシ抽出液	塗布	カンメルパスタ (日本全薬)			
サリチル酸メチル, l-メントール, dl-カ ンフル	塗布	カンメルブルー (L) (日本全薬)			
サリチル酸メチル, dl-メントール他	塗布	クラーゲンネオ (フジタ製薬)			
サリチル酸, ジ フェンドラミン塩 酸塩他	塗布	ネオスキン-S (現代製薬)			

VI 代謝性用薬

○ホルモン剤（繁殖及び外用に用いるホルモン製剤を除く）

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
デキサメタゾンメ タスルフォベンゾ エートナトリウム	注射	水性デキサメサゾン 注 A(日本全薬)	使用基準 要・指		(皮下又 は静脈内 注射) 7日
リン酸デキサメタ ゾンナトリウム	注射	水溶性デキサ注「KS」 (共立製薬) 水性デキサ注0.1% (フジタ製薬)	使用基準 要・指		7日
プレドニゾン	注射	プレドニゾン注射 液 NZ(日本全薬)	使用基準 要・指		14日

○ビタミン剤

VB1	注射	アニピタン [®] 100 (500)注射液 (MSDAH) ----- フルスル注 (フジタ製薬)			
VB12, ブドウ糖	注射	スカーレット12 (フジタ製薬)			
トコフェロール酢 酸エステル	注射	ビタミンイー注 (日本全薬)			
パントテン酸カル シウム	注射	パンカル注50mg (明治アニマルヘル ス)			
VA, VD3, VE	注射	ビタフラル [®] AD ₃ E (共立製薬) ----- AD ₃ E注「文永堂」 (文永堂薬品) ----- ゼノピタン AD ₃ E注 (日本全薬) ----- ビタフラル-フォルテ [®] (共立製薬)			
トコフェロール 酢酸エステル	飼料	メイロンゲ (明治アニマルヘル ス)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
VA, VD3, VE	飲水 強制	デュファゾール [®] AD ₃ E(共立製薬)			
	経口	ピタロンゲ液 (共立製薬) ロビソール [®] AD ₃ E オーラル、タイプ50 (日本全薬)			
VA, VD3, VE, ビール酵母	経口	プロキスト ADE (養日化学)			
VB2, VB6, ニコ チン酸アミド, パ ントテン酸カルシ ウム	経口	パンカル G 散 (明治アニマルヘル ス)			

○無機質製剤

ボログルコン酸カ ルシウム	注射	グルカ注20% (共立製薬) ニューグロン・S (共立製薬) ニューボロカール A (日本全薬)			(3日)
ボログルコン酸カル シウム, ブドウ糖	注射	ボロカール(日本全薬)			(3日)
サリチル酸ナトリ ウム, ヨウ化カリ ウム, 臭化カリウ ム, 塩化カルシウ ム水和物	注射	強力 OSM(日本全薬)			

○糖類剤及び血液代用剤

ブドウ糖, VB1	注射	ビタミン B ₁ 加ブドウ 糖 V 注射液 5 (25, 40) % (日本全薬) 動物用ビタミン B ₁ 加 ブドウ糖注 5 (25) % 「KS」(共立製薬)			
キシリトール	注射	キシリット注25% (日本全薬) キシリット注 25% 「KS」(共立製薬)			
塩化ナトリウム	注射	動物用生食 V 注射液 (日本全薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
塩化ナトリウム、 塩化カリウム、塩 化カルシウム水和 物、酢酸ナトリウ ム水和物	注射	ダイサクサン® (共立製薬)			
塩化ナトリウム、 塩化カリウム、塩 化カルシウム水和 物、乳酸ナトリウ ム	注射	ハルゼン-V 注射液 (日本全薬)			
塩化ナトリウム、 塩化カリウム、塩 化カルシウム水和 物、VB1	注射	ビタミンB ₁ 加リンゲ ル液(共立製薬) ビタミンB ₁ 加リンゲ ルV注射液(日本全薬)			
塩化ナトリウム、 塩化カリウム、塩 化カルシウム水和 物、酢酸ナトリウ ム水和物	注射	酢酸リンゲル-V 注射 液(日本全薬)			

○肝臓疾患用剤及び解毒剤

dI-メチオニン、 VB1他	注射	ネオヘキサメチオニ ン(フジタ製薬)			
dI-メチオニン、 VB1他	注射	メチリット注 (文永堂薬品)			
dI-メチオニン、チ アミン塩化物塩酸 塩、リボフラビン リン酸エステルナ トリウム、ピリド キシン塩酸塩、ニ コチン酸アミド	注射	レバチオニン (日本全薬)			
dI-メチオニン、チ アミン塩化物塩酸 塩、リボフラビン リン酸エステルナ トリウム、ピリド キシン塩酸塩、ニ コチン酸アミド	経口	レバチオ液 (日本全薬)			
DL-メチオニン、 VB1、VB2他	注射	レスチオン® V 注 「KS」 (共立製薬)			
VB1、VB2、VB6、 ニコチン酸アミ ド、タウリン	注射	レバックス® 注 (共立製薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
炭酸水素ナトリウム	注射	重曹注(日本全薬) 等張重曹注(日本全薬) 7%重曹注「KS」 (共立製薬)			
パントテン酸ナトリウム, チオクト酸	注射	パンチクロン注 (リケン)			
チオプロニン	注射	動物用チオラ® 注射液 (あすかアニマルヘルス)			(60日)

○アレルギー用剤

d-クロロフェニラミンマレイン酸塩, VB6	注射	ヒスタミン B ₆ 注「文永堂」(文永堂薬品)			(10日)
------------------------	----	------------------------------------	--	--	-------

○その他の代謝性用薬

亜セレン酸ナトリウム, 酢酸-d-α-トコフェロール	注射	イーエスイー® (共立製薬)	劇・指		(14日)
キモトリプシン	注射	動物用キモチーム® 5,000(25,000)単位 (あすかアニマルヘルス)	劇・指		
ヒアルロン酸ナトリウム	注射	ハイオネート® (EBM トレーディング)			

VII 病原微生物及び内寄生虫薬

○抗生物質製剤

・アミノグリコシド系

ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	注射	ジヒドロストレプトマイシン注射液「タムラ」(共立製薬)	使用基準 要・指		60日
------------------	----	-----------------------------	-------------	--	-----

・ペニシリン系

ベンジルペニシリンプロカイン	注射	動物用懸濁水性プロカインペニシリン G (リケン)	使用基準 要・指		14日
----------------	----	------------------------------	-------------	--	-----

・複合製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ベンジルペニシリン プロカイン、ジ ヒドロストレプト マイシン硫酸塩	注射	懸濁水性マイシリン 注NZ(日本全業) マイシリン・ゾル「タ ムラ」(リケン) マイシリンゾル「mei- ji」(明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		28日

○サルファ剤

スルファジメトキ シン	注射	ジメトキシシン20%注 「文永堂」(文永堂薬 品)	使用基準 要・指		7日
スルファモノメト キシシン水和物	注射	ダイメトンB注20% (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		10日
スルファモノメト キシシン水和物	飼料	ダイメトンS散 (明治アニマルヘル ス) ダイメトン散20%(明 治アニマルヘルス) ダイメトン「明治」(明 治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		7日
スルファモノメト キシシンナトリウム	飼料 飲水	ダイメトンソーダ(明 治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		7日

○合成抗菌剤(サルファ剤を除く)

ロメフロキサシン 塩酸塩	点眼	ロメワン(物産アニマ ルヘルス)	使用基準 要・指		4日
-----------------	----	---------------------	-------------	--	----

○駆虫剤

イベルメクチン	強制	エクイバランペースト (物産アニマルヘルス) エラクエル [®] (ビルバックJ)	使用基準 劇・指		21日
イベルメクチン、 ブラジクアンテル	経口	エクイバラン ゴールド (物産アニマルヘルス)	使用基準 劇・指		27日
イベルメクチン、 ブラジクアンテル	強制	エクイマックス [®] (ビルバックJ)	使用基準 劇・指		35日
フルベンダゾール	飼料 飲水 強制	フルモキサール [®] 散 5(50)% (MSDAH)	使用基準		3日

VIII 治療を主目的としない医薬品（体外診断用医薬品を除く）

○殺菌消毒剤（馬体に直接使用するものに限る）

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
塩化ジデシルジメチルアンモニウム	噴霧	アストップ(同200) (明治アニマルヘルス)			(5日)
		クリアキル [®] -100 (200)(共立製薬)			
		クリンエール [®] (同・ 200)(共立製薬)			
		パンパックス100 (200)(フジタ製薬)			
		ベストシール200 (日本全薬)			
		モルホナイド50(コー キン化学)			
		ロンテクト(科飼研)			
ジクロロイソシア ヌル酸ナトリウム	散布	クレンテ (明治アニマルヘル ス) スミクロール [®] (明治ア ニマルヘルス, 日本全 薬)			(2日)
ヨウ素グリシン複 合体液	噴霧 散布 清拭	ポリアップ [®] 16 (あすかアニマルヘル ス)	劇・指		

○防虫剤，殺虫剤（馬体に直接使用するものに限る）

2-セカンダリーブ チルフェニル-N-メ チルカーバマイト	噴霧	バリゾン乳剤 (明治アニマルヘル ス)			(7日)
-------------------------------------	----	---------------------------	--	--	------

(3) 豚用製剤

I 神経系用薬

○催眠鎮静剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
メシル酸マホプラジン	注射	マフロパン1%注射液(物産アニマルヘルス)	使用基準		24H

○局所麻酔剤

プロカイン塩酸塩	注射	動物用塩プロ注「KS」(共立製薬)	劇・指		
----------	----	-------------------	-----	--	--

○解熱鎮痛消炎剤

アセトアミノフェン	経口	アレンジャー30(明治アニマルヘルス)	使用基準 劇・指		1日
	飼料	ピレキシシン10%(日本全業)	使用基準 劇・指	哺乳豚を除く	1日
サリチル酸ナトリウム, 臭化カルシウム, ブドウ糖	注射	ザルソプロカ糖注NZ(日本全業)			(2日)
スルピリン水和物	注射	動物用スルピリン注40%「KS」(共立製薬) 動物用40%スルピリン注(日本全業)	劇・指		(10日)
スルピリン水和物, dl-メチルエフェドリン塩酸塩, クロルフェニラミンマレイン酸塩	注射	ネオアス注射液(東亜薬品) ネオアスP(東亜薬品)	劇・指		(10日)
フルニキシミンメグルミン	注射	フォーベット® 50注射液(MSDAH) フルニキシミン注「明治」(明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	(2か月未満・交配目的の種雄豚には投与しないこと)	21日
ケトプロフェン	注射	デニタル®(共立製薬)	使用基準 要・劇・指		6日

○自律神経剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ネオスチグミンメ チル硫酸塩	注射	動物用パラスチミン (日本全業)	劇・指		(7日)
ベタネコール塩化 物	注射	ベサネコール注NZ (日本全業)	劇・指		(10日)

II 循環器官, 呼吸器官及び泌尿器官系用薬

○強心剤

III 消化器官用薬

○健胃消化剤及び制酸剤

塩酸ベタイン他	経口	ピオペア(東亜薬品)			
茴香末, 大黃末他	経口	新中森獣医散 (中森製薬)			
茴香末, 大黃末他	経口	新中森獣医散[Z] (中森製薬)			
パンクレアチン有 胞子性乳酸菌ベル ベリン塩化物水和 物	経口	ピオイムボンバー散 (共立製薬)			

○整胃腸剤(止瀉, 吸着, 消泡剤を含む)

ネッカリッチ原 液, 軟質炭素末	経口	ネッカリッチ粉剤 (宮崎みどり製薬)		(子豚)	
ラクトミン, 酪酸 菌, 糖化菌	経口	動物用ピオスリー (東亜薬品)			
宮入菌末	経口	配合用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
宮入菌末	経口	獣医用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
沈降炭酸カルシウ ム, オウバク末	経口	動物用ミヤリサン (ミヤリサン製薬)			
次硝酸ピスマス, アクリノール他	経口	ビスキノン末 (リケン)			(7日)
タンニン酸アルブ ミン他	経口	ピオエンチ (東亜薬品)			(7日)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
タンニン酸アルブミン他	経口	ベルパリン末 (リケン)			
タンニン酸アルブミン他	経口	ギンベル (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸ベルベリン他	経口	ポンテ散 (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸ベルベリン他	経口	ベリノール末 A (日本全業)			
タンニン酸ベルベリン他	経口	ビスキノン散フレーパー (リケン)			
硫酸ベルベリン	注射	ベルパリン注 (リケン)			(7日)
メンプトン	注射	動物用エンドコール® 注(日本全業)	使用基準	生後2月を超え るものを除く	6日
メンプトン	注射	メンプトン20%注 (リケン)	使用基準	生後2か月を超え るものを除く	
メンプトン	経口	メンプトン散フレーパー (リケン)	使用基準	生後4か月を超え るものを除く	
塩酸メトクロプラミド	注射	プリンベラン® 筋注 用(MSDAH)	使用基準 劇・指		1日
トラネキサム酸	注射	パソラミン注 (明治アニマルヘルス)		子豚(0~4 カ月齢)	(5日)
トラネキサム酸	注射	トラムリン注		子豚(0~4 カ月齢)	(5日)

○利胆剤

ウルソデオキシコール酸	注射	ウルソ V 注射液1000 (物産アニマルヘルス)			(7日)
-------------	----	------------------------------	--	--	------

○その他の消化器官用薬

ゲンノシヨウコ末, オウバク末他	経口	新オルゲン S (文永堂薬品)			
------------------	----	--------------------	--	--	--

IV 繁殖用薬

○ホルモン製剤(脳下垂体後葉ホルモンを除く)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
エストラジオール 安息香酸エステル	注射	エストラジオール注 「KS」(共立製薬) 動物用オバホルモン [®] 注(あすかアニマルヘル ルス)	要・指		(7日)
テストステロンエ ナント酸エステル	注射	動物用エナルモンデ ポー [®] (あすかアニマ ルヘルス)	指		(10日)
クロプロステノール	注射	レジプロン [®] -S (あすかアニマルヘルス)	使用基準 要・劇・指		7日
クロプロステノール ナトリウム	注射	オンステージS (明治アニマルヘル ス) クロプロステノールS (フジタ製薬) ゼノアジン [®] S注射 液(日本全薬) プラネート [®] (MSDAH)	使用基準 要・劇・指	(妊娠末期 (112日又は 113日目)に 投与)	7日
d-クロプロステ ノール	注射	ダルマジン [®] (共立製薬)	使用基準 要・劇・指		1日
血清性性腺刺激ホ ルモン	注射	セラルモン [®] 1000 (共立製薬) 動物用セロトロピン [®] (あすかアニマルヘル ルス) 動物用ビーエムエス A1000単位 (日本全薬)	要・指		
ジノプロスト	注射	パナセラン・Hi (明治アニマルヘル ス)	要・劇・指	(分娩誘発 の場合は妊 娠末期112 日又は113 日に投与)	

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
胎盤性(ヒト絨毛性)性腺刺激ホルモン	注射	ゲストロン® 1500 (5000)(共立製薬)	要・指		
		動物用ゴナトロピン® 3000(あすかアニマルヘルス)			
		動物用コリホルモン A1500(3000)単位 (日本全薬)			
ジノプロストロメタミン	注射	動物用プロナルゴン® F 注射液 (ゾエティス) ジノプロスト T 注1% 「フジタ」(フジタ製薬)	要・劇・指		(1日)
血清性性腺刺激ホルモン、胎盤性性腺刺激ホルモン	注射	スイゴナン® (MSDAH)	要・指	(6月齢以上、85kg以上)	

○子宮収縮剤

オキシトシン	注射	動物用アトニン® -O (あすかアニマルヘルス)	要・指		
		動物用オキシトシン A 注射液(日本全薬)			
		動物用オキシトシン 注射液 DSP (物産アニマルヘルス)			
		ポストシエス (共立製薬)			

○子宮腔内殺菌剤(抗生物質製剤、サルファ剤、ニトロフラン系薬剤を除く。)

ポビドンヨード	子宮	動物用イソジン液 (10%)(物産アニマルヘルス)			
---------	----	------------------------------	--	--	--

○その他の繁殖用薬

2-10-性腺刺激ホルモン放出ホルモン類縁体・ジフテリアトキソイド結合物	注射	インプロバック® (ゾエティス)	要・劇・指	(8週齢以上)	(4週間)
--------------------------------------	----	---------------------	-------	---------	-------

V 外用薬

○外皮用殺菌消毒剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 () 基準外制限	使用禁止期間 () は休業期間
ヨウ素	塗布	動物用ヨーチン・SFL(科飼研)	劇・指		
フェノール, サリチル酸	塗布	真菌用軟膏 NZ (日本全薬)			

○鎮痛, 鎮痒, 収斂, 消炎剤

サリチル酸メチル, l-メントール, dl-カンフル	塗布	アンドレス® 軟膏 (共立製薬)			
サリチル酸メチル, dl-メントール, dl-カンフル, トウガラシ抽出液	塗布	カンメルパスタ (日本全薬)			
サリチル酸メチル, l-メントール, dl-カンフル	塗布	カンメルブルー(L) (日本全薬)			
サリチル酸メチル, dl-メントール他	塗布	クラージェンネオ (フジタ製薬)			
サリチル酸, ジフェンヒドラミン塩酸塩他	塗布	ネオスキン-S (現代製薬)			

○皮膚保護剤

モクタール, 酸化亜鉛	塗布	蹄病軟膏 NZ (日本全薬)			
-------------	----	-------------------	--	--	--

VI 代謝性用薬

○ホルモン剤(繁殖及び外用に用いるホルモン製剤を除く)

プレドニゾロン	注射	プレドニゾロン注射液 NZ(日本全薬)	使用基準 要・指		10日
---------	----	---------------------	-------------	--	-----

○ビタミン剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
VD3	注射	ビタフラル [®] D ₃ -S (共立製薬) デュファフラル [®] D ₃ -1000(ゾエティス)			(筋肉7日) (皮下2日)
VB1	注射	アニビタン [®] 100 (500)注射液 (MSDAH) フルスル注 (フジタ製薬)			
パンテチン	注射	イブコン注20% (明治アニマルヘルス)		妊娠時および授乳時の母豚	
トコフェロール酢酸エステル	注射	ビタミンイー注 (日本全薬)			
フィトナジオン	注射	ビタミンK ₁ 注 (日本全薬)			
パントテン酸カルシウム	注射	パンカル注50mg(明治アニマルヘルス)			
VA, VD3, VE	注射	デュファフラル [®] - フォルテ (ゾエティス) ビタフラル [®] AD ₃ E (共立製薬) AD ₃ E注「文永堂」 (文永堂薬品) ゼノビタン AD ₃ E注 (日本全薬) ビタフラル-フォルテ [®] (共立製薬)			
トコフェロール酢酸エステル	飼料	メイロンゲ (明治アニマルヘルス)			
VA, VD3, VE	飲水強制 経口	デュファゾール [®] AD ₃ E (共立製薬) ビタロンゲ液 (共立製薬) ロビゾール [®] AD ₃ E オーラル, タイプ50 (日本全薬)			
VA, VD3, VE, ビール酵母	経口	プロキスト ADE (養日化学)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
VA, VD3, VE, VB2, VB6, VB12, ニコチン酸アミ ド, d-ピオチン	経口	アデー B(科飼研)			
VB2, VB6, ニコ チン酸アミド, パ ントテン酸Ca	飼料	パンカル G 散 (明治アニマルヘル ス)			

○無機質製剤

ポログルコン酸カ ルシウム	注射	グルカ注20% (共立製薬) ----- ニューグロン・S (共立製薬) ----- ニューポロカール A (日本全業)			(3日)
サリチル酸ナトリウ ム, ヨウ化カリウム, 臭化カリウム, 塩化カ ルシウム水和物	注射	強力 OSM(日本全業)			
デキストラン鉄	注射	アイアン200 (共立製薬) ----- トンキー200 (フジタ製薬)		(子豚)	
デキストラン鉄, シアノコバラミン	注射	トンキー FB100 (フジタ製薬) ----- トンテツ B ₁₂ 注「明 治」 (明治アニマルヘル ス)		(子豚)	
デキストラン鉄	強制	アイアンシロップ (科飼研)		(子豚)	

○糖類剤及び血液代用剤

ブドウ糖, VB1	注射	ビタミン B ₁ 加ブドウ 糖 V 注射液 5 (25, 40) % (日本全業) ----- 動物用ビタミン B ₁ 加 ブドウ糖注 5 (25) % 「KS」(共立製薬)			
キシリトール	注射	キシリット注25% (日本全業) ----- キシリット注 25% 「KS」(共立製薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
塩化ナトリウム	注射	動物用生食 V 注射液 (日本全薬)			
塩化ナトリウム, 塩化カリウム, 塩 化カルシウム水和 物, 乳酸ナトリウ ム	注射	ハルゼン-V 注射液 (日本全薬)			
塩化ナトリウム, 塩化カリウム, 塩 化カルシウム水和 物, VB1	注射	ビタミン B ₁ 加リンゲ ル液(共立製薬) ----- ビタミン B ₁ 加リンゲ ル V 注射液 (日本全薬)			

○肝臓疾患用剤及び解毒剤

DL-メチオニン, VB1他	注射	ネオヘキサメチオニ ン(フジタ製薬)			
DL-メチオニン, VB1他	注射	メチリット注 (文永堂薬品)			
dL-メチオニン, チ アミン塩化物塩酸 塩, リポフラビン リン酸エステルナ トリウム, ピリド キシニン塩酸塩, ニ コチン酸アミド	注射	レバチオニン (日本全薬)			
DL-メチオニン, VB1, VB2他	注射	レスチオン [®] V 注 「KS」(共立製薬)			
VB1, VB2, VB6, ニコチン酸アミ ド, タウリン	注射	レバックス [®] 注 (共立製薬)			
炭酸水素ナトリウ ム	注射	重曹注(日本全薬) ----- 等張重曹注 (日本全薬) ----- 7%重曹注「KS」 (共立製薬)			
パントテン酸ナトリ ウム, チオクト酸	注射	パンチクロン注 (リケン)			
dL-メチオニン, チ アミン塩化物塩酸 塩, リポフラビン リン酸エステルナ トリウム, ピリド キシニン塩酸塩, ニ コチン酸アミド	経口	レバチオ液 (日本全薬)			

○アレルギー用剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
d-クロルフェニラ ミンマレイン酸 塩, VB6	注射	ヒスタミン B ₆ 注「文 永堂」(文永堂薬品)			(10日)

VII 病原微生物及び内寄生虫薬

○抗生物質製剤

・アミノグリコシド系

カナマイシン硫酸 塩	注射	カナマイ注100(250) 「フジタ」(フジタ製薬) 注射用硫酸カナマイ シン明治 (明治アニマルヘル ス) 硫酸カナマイシン注 100(250)[KS] (共立製薬) 硫酸カナマイシン注 射液250明治 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		30日
カナマイシン硫酸 塩	鼻腔	鼻内用カナマイシン 液明治 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要	生後2月を 超えるもの を除く	3日
ゲンタマイシン硫酸 塩	飲水	動物用ゲンタリン® 細粒(MSDAH)	使用基準 要・劇・指	生後4月を 超えるもの を除く	17日
ジヒドロストレプ トマイシン硫酸塩	注射	ジヒドロストレプト マイシン注射液「タム ラ」(共立製薬)	使用基準 要・指		90日
ストレプトマイシ ン硫酸塩	飲水	ストマイ顆粒 (日本全薬)	使用基準 要・指		4日
アブラマイシン硫 酸塩	飼料	アブラランプレミッ クス-20(エランコ)	使用基準 要・指	生後4月を 超えるもの を除く	14日

・セフェム系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
セフキノム硫酸塩	注射	コバクタン [®] (MSDAH) セファガード [®] (共立製薬)	使用基準 要・指		4日
セフチオフル	注射	エクセーデ [®] S (ゾエティス)	使用基準 要・指		14日
セフチオフル塩酸塩	注射	エクセネル [®] RTU EZ (ゾエティス)	使用基準 要・指		3日
セフチオフルナトリウム	注射	エクセネル [®] 注 (ゾエティス) セフチオフルナトリウム注「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・指		3日

・テトラサイクリン系

オキシテトラサイクリン(2-ピロリドン等含有)	注射	テラマイシン [®] ・LA 注射液(ゾエティス)	使用基準 要・指		30日
オキシテトラサイクリン	飼料	OTC「科飼研」10% (科飼研) 動物用OTC10(20)% 散「KS」(共立製薬) OTC散200「フジタ」 (フジタ製薬)	使用基準 要・指		5日
オキシテトラサイクリン塩酸塩	注射	エンゲマイシン [®] 10%注射液 (MSDAH) オキシテトラサイクリン 注NZ(日本全業) OTC注「KS」 (共立製薬) OTC注10%「フジタ」 (フジタ製薬)	使用基準 要・指		17日
オキシテトラサイクリン塩酸塩	飲水	オキテラ水溶解・100 (共立製薬) OTC可溶解50% 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指		7日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
クロルテトラサイクリン塩酸塩	飼料	CTC「科飼研」100(200)(科飼研) 動物用 CTC10(20)%散「KS」(共立製薬) CTC 散100(200)「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準要・指		15日
ドキシサイクリン塩酸塩(同水和物)	飼料	エアルマイシン散20(50)(フジタ製薬) ドキシサイクリン「科飼研」2(5,10)%(科飼研) 動物用ドキシサイクリン2(5,10)%散「KS」(共立製薬) ドキシサイクリン散2%「明治」(明治アニマルヘルス) ドキシサイクリン10%「バイオ」(バイオ科学)	使用基準要・指		10日

・ペニシリン系

アモキシシリン水和物	注射	アモキシシリン LA 注(共立製薬) アモスタック LA 注(明治アニマルヘルス)	使用基準要・指		28日
アモキシシリン(同水和物)	経口	アモキシシリン可溶散10(20)%「KS」(共立製薬) アモキシシリン可溶散10(20,70)%「フジタ」(フジタ製薬) アモキシシリン10(20)%可溶散「明治」(明治アニマルヘルス) オリジン®可溶散(MSDAH)	使用基準要・指		5日
アンピシリン水和物	注射	アンピシリン注射液 NZ(日本全薬) 水性アンピシリン注「KS」(共立製薬)	使用基準要・指		7日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
アンピシリン水和物	注射 懸濁 油性	アンピシリンゾル15 (20) % 「KS」 (リケン)	使用基準 要・指		28日
アンピシリン(同水和物)	経口 強制	アンピシリン散「KS」 (共立製薬) ----- オーテシン散 (あすかアニマルヘル ス) ----- くみあいアンピシリ ン散 (科飼研) ----- パーレシン [®] 散 (MSDAH) ----- パーレシン [®] 粒 (MSDAH)	使用基準 要・指		5日
	飼料	くみあいアンピシリ ン2%散(科飼研) ----- メイタイム2(8)%散 (明治アニマルヘル ス) ----- アンピシリン散2% 「フジタ」(フジタ製 薬)			
ベンジルペニシリ ンプロカイン	注射 懸濁	懸濁水性プロカイン ペニシリンG注NZ (日本全薬) ----- 懸濁水性プロカイン ペニシリンG「meiji」 (明治アニマルヘル ス) ----- 動物用懸濁水性プロ カインペニシリンG (リケン)	使用基準 要・指		14日
・ペプチド系					
コリスチン硫酸塩	飼料	コリスチン20(40) 「KS」(共立製薬) ----- 硫酸コリスチン2 (4,8)%散明治 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	生後4月を 超えるもの を除く	3日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
コリスチン硫酸塩	経口	硫酸コリスチン10% 可溶散明治 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	生後4月を 超えるもの を除く	3日

・マクロライド系

タイロシン(塩基)	注射	動物用タイラン [®] 200 注射液(日本全薬) タイロシン [®] 注200 「SP」 (MSDAH) タイロシン注200 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指		28日
タイロシン酒石酸 塩	飲水	タイラン水溶散 (エランコ) タイラン [®] 経口用 「IV」(MSDAH) タイラン経口用「科飼 研」(科飼研)	使用基準 要・指	生後1月を 超えるもの を除く	3日
タイロシンリン酸 塩	飼料	タイラン 20 (100) 「IV」 (MSDAH) タイラン「科飼研」20 (100)(科飼研) タイランプレミッ クス-20(100,200) (エランコ) タイロシン P20(200) 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指		3日
チルバロシン酒石 酸塩(酒石酸酢酸 イソ吉草酸タイロ シン)	飼料	アイプロシン [®] プラ ス-10(50)(あすかア ニマルヘルス, エコ アニマルヘルス)	使用基準 要・指		3日
チルミコシンリン 酸塩	飼料	チルミコシン 2 (5,10)%散「KS」(共 立製薬) チルミコシン散20 (50)「フジタ」(フジタ 製薬) チルミシン散2(5)% (物産アニマルヘルス) プルモチルプレミッ クス-20(50) (エランコ)	使用基準 要・指		4日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ツラスロマイシン	注射	ドラクシン [®] (25) (ゾエティス)	使用基準 要・指		16日
チルジピロシン	注射	ズブレボ [®] 40注射液 (MSDAH)	使用基準 要・劇・指		13日

・リンコマイシン系

リンコマイシン塩 酸塩水和物	注射	動物用リンコシン [®] 注射液 100 (300) mg (ゾエティス) ----- リンコマイシン注100 「KS」(共立製薬) ----- リンコマイシン注100 「フジタ」(フジタ製薬)	使用基準 要・指		4日
リンコマイシン塩 酸塩水和物	飼料	リンコマイシン散8.8 (44,110)「KS」 (共立製薬) ----- リンコマイシン散8.8 (44,110)「フジタ」 (フジタ製薬) ----- リンコミックス [®] 44 (ゾエティス)	使用基準 要・指		4日
リンコマイシン塩 酸塩水和物	飲水	リンコシン [®] 水溶液 (ゾエティス)	使用基準 要・指		4日

・その他の抗生物質

バルネムリン塩酸 塩	飼料	エコノアプレミック スー100 (エランコ)	使用基準 要・指		2日
チアムリン	注射	デナガード注射液(エ ランコ)	使用基準 要・指		21日
チアムリンフマル 酸塩	飼料	タイアムチン散Z (エランコ) ----- チアムリン「科飼研」 2 (10) % (科飼研) ----- チアムリン散20 (100) 「KS」(共立製薬) ----- チアムリンソフト 2 (10) %「フジタ」 (フジタ製薬) ----- デナガードプレミッ クス20 (100) (エランコ)	使用基準 要・指		7日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
チアムリンフマル酸塩	飲水	タイアムチン水溶液 Z(エランコ) ----- デナガード水溶液 (エランコ)	使用基準 要・指		5日

・複合製剤

オキシテトラサイクリン塩酸塩、フラジオマイシン硫酸塩	飼料	グレビオマイシン散 (日産合成)	使用基準 要・指	生後4月を超え るものを除く	10日
クロルテトラサイクリン塩酸塩、スルフアジミジン	飼料	動物用 CTC-S20 「KS」(共立製薬) CTCサルファ20「フジタ」 (フジタ製薬)	使用基準 要・指	生後4月を超え るものを除く	15日
ベンジルペニシリンプロカイン、ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	注射	懸濁水性マイシリン注NZ(日本全薬) ----- マイシリン・ゾル「タムラ」 (リケン) ----- マイシリンゾル「meiji」 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		90日
ベンジルペニシリンプロカイン、カナマイシン硫酸塩	飼料	メイリッチ2 PK (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		14日
ベンジルペニシリンプロカイン、ストレプトマイシン硫酸塩	飼料	メイリッチ2 PS(10PS) (明治アニマルヘルス) ----- ビー・エス散2(5)(フジ製薬)	使用基準 要・指		14日

○サルファ剤

スルフアジメトキシ	注射	ジメトキシ注 NZ (日本全薬) ----- ジメトキシ20%注 「文永堂」(文永堂薬品)	使用基準 要・指		14日
スルフアジメトキシ	飼料	F-ジメトキシ -10%(養日化学)	使用基準 要・指		14日
スルフアジメトキシナトリウム	飼料 飲水	サルトキシ末 (リケン) ----- メトソー10% (養日化学)	使用基準 要・指		飼料： 14日 飲水： 10日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
スルファモノメトキシシン水和物	注射	ダイメトンB注20% (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		14日
スルファモノメトキシシン水和物	飼料	ダイメトンS散 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		7日
		ダイメトン散20% (明治アニマルヘルス)			
		ダイメトン「明治」 (明治アニマルヘルス)			
スルファモノメトキシシンナトリウム	経口	ダイメトンソーダ (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		7日
スルファドキシシン、トリメトプリム	注射	トリオプリン® 注射液(共立製薬)	使用基準 要・指	生後4月を超 えるものを除く	10日
		ピッグメート注(フジタ製薬)			
		ブリミドキシシン注「meiji」(明治アニマルヘルス)			
スルファジメトキシシン、トリメトプリム	飼料	トリメノール散 (物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	生後4月を超 えるものを除く	12日
スルファメトキサゾール、トリメトプリム	飼料	エス・テー散(同2M、4M)「KS」 (共立製薬)	使用基準 要・指	生後4月を超 えるものを除く	7日
		ピッグメートS2(5) (フジタ製薬)			
		ブリミ散「科飼研」80 (科飼研)			
スルファモノメトキシシン水和物、オルメトプリム	飼料	エクテシン散(散RB) (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		5日
スルファモノメトキシシン水和物、オルメトプリム	飲水	エクテシン液 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指		7日

○合成抗菌剤(サルファ剤を除く)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
オキシリン酸	飼料	パラザン(F, Fコンク)(物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	生後30日を 超えるもの を除く	5日
チアンフェニコール	注射	ネオマイゾン注射液 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・劇・指	生後4月を 超えるもの を除く	10日
チアンフェニコール	飼料	チアンフェニコール 散(5,10)%(フジタ) (フジタ製薬) ----- 動物用チアンフェニ コール2(5,10)%散 「KS」(共立製薬) ----- ネオマイゾンリキッド (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・劇・指	生後4月を 超えるもの を除く	21日
フロルフェニコール	注射	フロルフェニコール 注100NZ(日本全薬) ----- フロルフェニコール 注100「フジタ」 (フジタ製薬) ----- フロルフェニコール 100注射液(共立製薬) ----- フロロコール [®] 100注 射液(MSDAH)	使用基準 要・劇・指		21日
フロルフェニコール	飼料	フロルフェニコール 0.5(1)%散「KS」(共 立製薬) ----- フロルフェニコール 散0.5%「フジタ」 (フジタ製薬) ----- フロルフェニコール 散0.5(1)%NZ(日 本全薬) ----- フロロコール [®] 5 (10)(MSDAH)	使用基準 要・劇・指		3日
フロルフェニコール	飲水	フロルフェニコール 液2(10)%(フジタ) (フジタ製薬) ----- フロルフェニコール2 %液「KS」(共立製薬) ----- フロロコール [®] 2% 液(MSDAH)	使用基準 要・劇・指		3日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
エンロフロキサシン	注射	エンロフロキサシン 注50(100)「KS」(共 立製薬) ----- エンフロックス注 10%(フジタ製薬) ----- バイトリル5(10)%注 射液 (エランコ)	使用基準 要・指		14日
エンロフロキサシン	注射	バイトリルワンジェ クト注射液 (エランコ)	使用基準 要・指	(4週齢未 満の豚及び 妊娠中又は 授乳中の豚 には投与し ないこと)	12日
オルビフロキサシン	注射	ビクタス注射液5% (物産アニマルヘル ス, 共立製薬)	使用基準 要・指		14日
オルビフロキサシン	飲水	ビクタス水溶液25% (物産アニマルヘルス)	使用基準 要・指	(生後1月未 満のものを 除く)	7日
マルボフロキサシン	注射	マルボシル2(10)% (明治アニマルヘル ス) ----- マルボロック2(10) %(共立製薬)	使用基準 要・指		4日
メシル酸ダノフロキサシン	注射	アドボシン [®] 注射液 (ゾエティス)	使用基準 要・指		25日
ノルフロキサシン	飼料	インフェック2%散 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指		7日

○抗原虫剤

スルファモイルダ ブソン	飼料	動物用フリートミン 散20(50) (物産アニマルヘルス)	使用基準		5日
-----------------	----	-------------------------------------	------	--	----

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
トルトラズリル	強制	豚用コクシックス (共立製薬)	使用基準 要・指	生後7日を 超えるもの を除く	57日
		豚用コクシトール 10% (フジタ製薬)			
		豚用トルトラメイト (科飼研)			
		豚用バイコックス (エランコ)			
		豚用メイズリル (明治アニマルヘル ス)			

○駆虫剤

イベルメクチン	注射	アイボメック® 注 (日本全薬)	使用基準 指		35日
		エコメクチン注射液 1% (エコアニマルヘル ス)			
イベルメクチン	飼料	イベルメック注 フジタ製薬	使用基準 劇・指		7日
		イベルメック注2% (フジタ製薬)			
		アイボメック® プレ ミックス0.6% (日本 全薬)			
		イベルメクチン散 0.6%「タムラ」 (共立製薬)			
		イベルメック散0.04 (0.6)% (フジタ製薬)			
		エコメクチン豚用プレ ミックス (エコアニマルヘル ス)			
カイザード散0.6% (明治アニマルヘル ス)					
		ランバーム散0.6% (科飼研)			
ドラメクチン	注射	デクトマックス® (ゾエティス)			(60日)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
フェンベンダゾール	飼料	フェンベンダゾール 1 (2) %散「KS」 (共立製薬) ----- メイポール10 (明治アニマルヘル ス)	使用基準		7日
フルベンダゾール	飼料 飲水 強制	フルモキサール® 散 5 (50) % (MSDAH)	使用基準		14日
レバミゾール塩酸 塩	経口 強制	塩酸レバミゾール 散・100(共立製薬) ----- レバミゾール「コーキ ン」-100 (コーキン化学)	使用基準		5日

Ⅷ 治療を主目的としない医薬品（体外診断用医薬品を除く）

○殺菌消毒剤（豚体等に直接使用するものに限る）

塩化ジデシルジメ チルアンモニウム	噴霧	アストップ(同200) (明治アニマルヘル ス) ----- ケリアキル® -100 (200)(共立製薬) ----- クリンエール® (同・200)(共立製薬) ----- パンパックス100 (200)(フジタ製薬) ----- ベストシール200 (日本全薬) ----- モルホナイト50(コー キン化学) ----- ロンテクト(科飼研)			(5日)
ジクロロイソシア ヌル酸ナトリウム	飲水	クレンテ (明治アニマルヘル ス) ----- スミクロール® (明治 アニマルヘルス, 日 本全薬)	使用基準		1日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ジクロロイソシア ヌル酸ナトリウム	噴霧	クレンテ (明治アニマルヘル ス) ----- スミクロール® (明治 アニマルヘルス, 日 本全薬)			(5日)
[モノ,ビス(塩化 トリメチルアンモ ニウムメチレン)] -アルキル (C ₉₋₁₅) トルエン水溶液	噴霧	パコマ(同200, L)(明 治アニマルヘルス) ----- サニスカット (科飼研)			(2日)
ポリアルキルポリ アミノエチルグリ シン塩酸塩他	噴霧	動物用ネオラック (日本全薬) ----- パステン(同L, 同コ ンツ)(養日化学)			(7日)
ヨウ素	噴霧 清拭	バイオシッド® 30 (ゾエティス)			
ヨウ素グリシン複 合体液	噴霧 散布 清拭 飲水	ポリアップ® 16 (あすかアニマルヘル ス)	劇・指		
ポビドンヨード	塗布 噴霧	動物用イソジン液 (10%) (D S ファー マ) ----- 動物用ポビドンヨ ード2%「KS」液 (共立製薬) ----- PVP ヨード液 L(フ ジタ)(フジタ製薬)			

○防虫剤, 殺虫剤(豚体に直接使用するものに限る)

2-セカンダリープチ ルフェニル-N-メチ ルカーバメイト	噴霧 塗布	バリゾン乳剤 (明治アニマルヘル ス)			(7日)
トリクロロン	噴霧	ネグホン (アリストヘルス)	劇		(2日)
フェントロチオン	散布	スミチオン-1.5% (養日化学)			(20日)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
フェニトロチオン	噴霧	動物用金鳥スミチオン乳剤 K(共立製薬)			(20日)
		スミチオン-10% (養日化学)			
		スミチオン10%乳剤 (日本全薬)			
プロボクスル	噴霧	動物用プレミアムスミチオン10%乳剤 (明治アニマルヘルス)	劇・指		(4日)
		ボルホ・50% (エランコ)			
ベルメトリン	噴霧	動物用金鳥 ETB 乳剤 (明治アニマルヘルス、共立製薬)			(2日)
		ベルメトリン乳剤「フジタ」 (フジタ製薬)			

(4) 鶏用製剤

I 神経系用薬

○自律神経剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ネオスチグミンメ チル硫酸塩	注射	動物用パラスチミン (日本全薬)	劇・指		(7日)

II 消化器官用薬

○健胃消化剤及び制酸剤

塩酸ペタイン他	経口	ピオペア(東亜薬品)			
茴香末, 大黃末他	経口	新中森獣医散 (中森製薬)			
茴香末, 大黃末他	経口	新中森獣医散[Z] (中森製薬)			

○整胃腸剤(止瀉, 吸着, 消泡剤を含む)

ラクトミン, 酪酸 菌, 糖化菌	経口	動物用ピオスリー (東亜薬品)			
宮入菌末	経口	配合用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
宮入菌末	経口	獣医用宮入菌末 (ミヤリサン製薬)			
沈降炭酸カルシウ ム, オウバク末	経口	動物用ミヤリサン (ミヤリサン製薬)			
タンニン酸アルブ ミン他	経口	ギンベル (フジタ製薬)			(7日)
タンニン酸アルブ ミン他	経口	ピオエンチ (東亜薬品)			(7日)
タンニン酸ベルベ リン他	経口	ポンテ散 (フジタ製薬)			(7日)

○その他の消化器官用薬

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ゲンノシヨウコ末, オウバク末他	経口	新オルゲンS (文永堂薬品)			

Ⅲ 代謝性用薬

○ビタミン剤

パントテン酸カルシウム	注射	パンカル注50mg (明治アニマルヘルス)			
トコフェロール酢酸エステル	注射	ビタミンイー注 (日本全薬)			
トコフェロール酢酸エステル	飼料	メイロンゲ (明治アニマルヘルス)			
VA, VD3, VE	飲水強制	デュファゾール® AD ₃ E (共立製薬)			
	経口	ビタロング液 (共立製薬) ロビソール® AD ₃ E オーラル, タイプ50 (日本全薬)			
VA, VD3, VE, VB2, VB6, VB12, ニコチン酸アミド, d-ビオチン	経口	アデー B(科飼研)			
VA, VD3, VE, VB2, VB6, VB12, VK 1, ニコチン酸アミド他	飲水	ゼノピタン® 液 (日本全薬)			
VA, VD3, VE, VB2, VB6, VB12, VK1, パンテノール	飲水	ニュートリミックス液 (明治アニマルヘルス)			
VA, VD3, VE, VK1, VC, パンテノール	飲水	ニュートリミックス液-C (明治アニマルヘルス)			
VB2, VB6, ニコチン酸アミド, パントテン酸カルシウム	飼料	パンカル G 散 (明治アニマルヘルス)			

○肝臓疾患用剤及び解毒剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
DL-メチオニン, VB1他	注射	ネオヘキサメチオニン (フジタ製薬)			
DL-メチオニン, VB1他	注射	メチリット注 (文永堂薬品)			
dl-メチオニン, チ アミン塩化物塩酸 塩, リボフラビン リン酸エステルナ トリウム, ピリド キシン塩酸塩, ニ コチン酸アミド	注射	レバチオニン (日本 全業)			
DL-メチオニン, VB1, VB2他	注射	レスチオン® V 注 「KS」(共立製薬)			
VB1, VB2, VB6, ニコチン酸アミ ド, タウリン	注射	レバックス® 注 (共立製薬)			

IV 病原微生物及び内寄生虫薬

○抗生物質製剤

・アミノグリコシド系

カナマイシン硫酸 塩	注射	カナマイ注100(250) 「フジタ」(フジタ製薬) 注射用硫酸カナマイ シン明治 (明治アニマルヘル ス) 硫酸カナマイシン注 100(250)「KS」 (共立製薬) 硫酸カナマイシン注 射液250明治(明治ア ニマルヘルス)	使用基準 要・指		14日 卵10日
ジヒドロストレブ トマイシン硫酸塩	注射	ジヒドロストレブト マイシン注射液「タム ラ」(共立製薬)	使用基準 要・指	産卵鶏を除 く	29日

・テトラサイクリン系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
オキシテトラサイクリン	飼料	OTC「科飼研」10% (科飼研)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
		動物用 OTC10(20)% 散「KS」(共立製薬)			
		OTC 散200「フジタ」 (フジタ製薬)			
オキシテトラサイクリン塩酸塩	注射	エンゲマイシン® 10%注射液 (MSDAH)	使用基準 要・指		13日 卵15日
		OTC 注「KS」 (共立製薬)			
		OTC 注10%「フジタ」 (フジタ製薬)			
オキシテトラサイクリン塩酸塩	飲水	オキテラ水溶散・100 (共立製薬) OTC 可溶散 50% 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	7日
クロルテトラサイクリン塩酸塩	飼料	CTC「科飼研」100 (200)(科飼研)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	7日
		動物用 CTC10(20)% 散「KS」(共立製薬)			
		CTC 散100(200)「フジタ」 (フジタ製薬)			
ドキシサイクリン塩酸塩 (同水和物)	飼料	エアルマイシン散20 (50)(フジタ製薬)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	10日
		ドキシサイクリン「科飼研」2 (5,10)% (科飼研)			
		動物用ドキシサイクリン 2 (5,10)% 散 「KS」(共立製薬)			
		ドキシサイクリン散 2%「明治」 (明治アニマルヘルス)			
		ドキシサイクリン 10%「バイオ」(バイオ科学)			
ドキシサイクリン塩酸塩水和物	飲水	ドキシサイクリン散 「KS」(共立製薬) メイロード水溶散10% (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	10日

・ペニシリン系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
アモキシシリン (同水和物)	経口	アモキシシリン可溶散10(20)%「KS」 (共立製薬)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
		アモキシシリン可溶散10(20,70)%「フジタ」 (フジタ製薬)			
		アモキシシリン10(20)%可溶散「明治」 (明治アニマルヘルス)			
		オリジン [®] 可溶散 (MSDAH)			
アンピシリン(同水和物)	経口 強制	アンピシリン散「KS」 (共立製薬)	使用基準 要・指		2日
		オーデシン散 (あすかアニマルヘルス)			
		くみあいアンピシリン散 (科飼研)			
		パーレシン [®] 散 (MSDAH)			
	飼料	パーレシン [®] 粒 (MSDAH)			
		くみあいアンピシリン2%散 (科飼研)			
		メイタイム2(8)%散 (明治アニマルヘルス)			
アンピシリン散2% 「フジタ」(フジタ製薬)					
・マクロライド系					
タイロシン酒石酸塩	飲水	タイラン水溶散 (エランコ) タイラン [®] 経口用「IV」 (MSDAH) タイラン経口用「科飼研」 (科飼研)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	3日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
タイロシンリン酸塩	飼料	タイロシン P20(200) 「KS」(共立製薬) タイランプレミックス20(100,200) (エランコ) タイラン® 20(100) 「IV」(MSDAH) タイラン「科飼研」20(100)(科飼研)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	3日
チルバロシン酒石酸塩(酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン)	飼料	アイプロシン® プラス-10(50)(あすかアニマルヘルス, エコアニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
チルバロシン酒石酸塩(酒石酸酢酸イソ吉草酸タイロシン)	飲水	アイプロシン® 水溶液(あすかアニマルヘルス, エコアニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日

・リンコマイシン系

リンコマイシン塩酸塩(同塩水和物)	飼料	リンコマイシン散8.8(44,110)「KS」(共立製薬) リンコマイシン散8.8(44,110)「フジタ」(フジタ製薬) リンコミックス® 44(ゾエティス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	3日
リンコマイシン塩酸塩水和物	飲水	リンコシン® 水溶液(ゾエティス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	3日

・複合製剤

ベンジルペニシリンプロカイン、カナマイシン硫酸塩	飼料	メイリッチ2PK(明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	12日
ベンジルペニシリンプロカイン、ストレプトマイシン硫酸塩	飼料	メイリッチ2PS(10PS)(明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	12日

○サルファ剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
スルファジメトキシ	飼料	F-ジメトキシシン -10%(養日化学)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	14日
スルファジメトキシ ナトリウム	飼料 飲水	サルトキシシン末 (リケン) ----- メトソ-10% (養日化学)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	14日
スルファモノメト キシシン水和物	飼料	ダイメトンS散 (明治アニマルヘル ス) ----- ダイメトン散20%(明 治アニマルヘルス) ----- ダイメトン「明治」(明 治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	7日
スルファモノメト キシシンナトリウム	経口	ダイメトンソーダ (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	7日
スルファジメトキシ ン, トリメトプリ ム	飼料	トリメノール散 (物産アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
スルファメトキサ ゾール, トリメト プリム	飼料	プリミ散「科飼研」80 (科飼研)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
スルファモノメト キシシン水和物, オ ルメトプリム	飼料	エクテシン散(散RB) (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
スルファモノメト キシシン水和物, オ ルメトプリム	飲水	エクテシン液 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日

○合成抗菌剤(サルファ剤を除く)

オキシリン酸	飼料	パラザン(F, Fコン ク)(物産アニマルヘ ルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
オキシリン酸	飲水	ナックル液 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	5日
チアンフェニコー ル	飼料	チアンフェニコール 散(5,10)「フジタ」 (フジタ製薬) ----- 動物用チアンフェニ コール2(5,10)%散 「KS」(共立製薬)	使用基準 要・劇・指	産卵鶏を除く	14日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
チアンフェニコール	経口	ネオマイゾンリキッド (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・劇・指	産卵鶏を除く	14日
フロルフエニコール	飲水	セルバー10%液 (エランコ)	使用基準 要・劇・指	産卵鶏を除く	5日
エンロフロキサシン	飲水	バイトリル10%液 (エランコ) エンロフロックス液 10%(フジタ製薬)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	4日
オフロキサシン	飲水	オキサリジン液 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	7日
ノルフロキサシン	飲水	インフェック10%液 (明治アニマルヘルス)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	7日

○抗原虫剤

スルファジメトキシ シン、グリカルピ ラミド	飼料	アマイドンパンチ (養日化学)	使用基準 要・指	産卵鶏を除く	14日
グリカルピラミド	飼料	イミダゾン (養日化学)	使用基準	産卵鶏を除く	5日
ナイカルバジン	飼料	ナイカル-25% (養日化学)	使用基準	産卵鶏を除く	16日
グリカルピラミ ド、ジニトルミド	飼料	シグマン(養日化学) ムソウ(養日化学)	使用基準	産卵鶏を除く	7日

○駆虫剤

レバミゾール塩酸 塩	経口 強制	塩酸レバミゾール 散・100(共立製薬) レバミゾール「コーキ ン」-100 (コーキン化学)	使用基準	産卵鶏を除く	9日
リン酸ピペラジン、 フェノチアジン、ジ クロルフェン	飼料	パラダス(養日化学)		(産卵鶏及び肉用鶏を除く)	

V 治療を主目的としない医薬品（体外診断用医薬品を除く）

○殺菌消毒剤（鶏体等に直接使用するものに限る）

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 () 基準外制限	使用禁止期間 () は休業期間
塩化ジデシルジメチルアンモニウム	飲水	アストップ (同200) (明治アニマルヘルス)	使用基準		5日
		クリアキル [®] -100 (200) (共立製薬)			
		クリンエール [®] (同・ 200) (共立製薬)			
		パンパックス100 (200) (フジタ製薬)			
		ベストシール200 (日本全薬)			
		モルホナイド50 (コーキン化学)			
ロンテクト (科飼研)					
塩化ジデシルジメチルアンモニウム	噴霧	アストップ (同200) (明治アニマルヘルス)			(3日)
		クリアキル [®] -100 (200) (共立製薬)			
		クリンエール [®] (同・ 200) (共立製薬)			
		パンパックス100 (200) (フジタ製薬)			
		ベストシール200 (日本全薬)			
		モルホナイド50 (コーキン化学)			
ロンテクト (科飼研)					
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	飲水	クレンテ (明治アニマルヘルス)	使用基準	産卵鶏を除く	1日
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	噴霧	スミクロール [®] (明治アニマルヘルス, 日本全薬)			(1日)
		クレンテ (明治アニマルヘルス)			
		スミクロール [®] (明治アニマルヘルス, 日本全薬)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
[モノ、ビス(塩化トリメチルアンモニウムメチレン)-アルキル(C ₉₋₁₅)トルエン水溶液]	噴霧	パコマ(同200, L)(明治アニマルヘルス) サニスカット(科飼研)			(2日)
ヨウ素	噴霧 清拭	バイオシット® 30(ゾエティス)			
ヨウ素グリシン複合体液	噴霧 散布 飲水 浸漬	ポリアップ16®(あすかアニマルヘルス)	劇・指		

○防虫剤, 殺虫剤(鶏体等に直接使用するものに限る)

カルバリル	散布	サンマコー粉剤 3%(エランコ)	使用基準		7日 卵1日
カルバリル	噴霧	サンマコー水和剤 75%(エランコ)	使用基準 劇		7日 卵1日
シロマジン	飼料	ラーバデックス 1%(エランコ)	使用基準	(肉用鶏には投与しないこと)	2日
2-セカンダリーブチルフェニル-N-メチルカーバメイト	噴霧	バリゾン乳剤(明治アニマルヘルス)			(15日)
トリクロロホン	噴霧	ネグホン(アリストヘルス)	劇		(20日)
フェニトロチオン	散布	スミチオン-1.5%(養日化学)			(14日)
フェニトロチオン	噴霧	動物用金鳥スミチオン乳剤K(共立製薬) スミチオン-10%(養日化学) スミチオン10%乳剤(日本全薬) 動物用プレミアムスミチオン10%乳剤(明治アニマルヘルス)			(14日)
フルララネル	飲水	エグゾルト®(MSDAH)	使用基準		14日
プロボクスル	噴霧	ボルホ・50%(エランコ)	劇・指		(34日)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	年齢制限等 ()基準外制限	使用禁止期間 ()は休業期間
ペルメトリン	噴霧	動物用金鳥 ETB 乳 剤(明治アニマルヘル ス、共立製薬) ----- ペルメトリン乳剤「フ ジタ」(フジタ製薬)			

○防虫剤，殺虫剤(鶏舎内で使用し，鶏体に直接使用しないもので使用基準が定められているものに限る)

エトキサゾール	畜舎 噴霧	ゴッシュ (日本全業)	使用基準		5日
スピノサド	畜舎 噴霧	エコノサド (エランコ)	使用基準		2日

(5) 水産用製剤

I 神経系用薬

○全身麻酔剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
オイゲノール	浸漬	FA100 (物産アニマルヘルス)		魚類 甲殻類	(7日) (10日)

II 消化器官用薬

○利胆剤

ウルソデオキシ コール酸	飼料	ウルソ-5 (10%) (物産アニマルヘルス) 水産用ウルソ-5 コール酸10% < BIO > (バイオ科学) 水産用ウルソデオキ シコール酸5%「KS」 (共立製薬)		魚類	
-----------------	----	--	--	----	--

III 代謝性用薬

○ビタミン剤

トコフェロール酢 酸エステル	飼料	メイロンゲ (明治アニマルヘル ス)		魚類	
VB2, VB6, パン トテン酸カルシウ ム, ニコチン酸ア ミド	飼料	パンカルG散 (明治アニマルヘル ス)		魚類	

○肝臓障害改善剤

グルタチオン	飼料	水産用アトモレート® 散(同S) (あすかアニマルヘルス) 水産用グルタチオン 2 (10%) 散「KS」(共 立製薬)		すずき目	
--------	----	---	--	------	--

IV 病原微生物及び寄生虫薬

○抗生物質製剤

・テトラサイクリン系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
オキシテトラサイクリンアルキルトリメチルアンモニウムカルシウム塩	飼料	水産用 QTC20% 散「KS」(共立製薬)	使用基準指	すずき目 かれい目	20日 40日
		水産用 OTC-Q 散「TG」10(20)% (トーヨー技研)			
		水産用 QTC20%「バイオ」(バイオ科学)			
オキシテトラサイクリンアルキルトリメチルアンモニウムカルシウム塩	飼料	水産用 OTC-Q200「リケン」(リケン)	使用基準指	すずき目	20日
オキシテトラサイクリン塩酸塩	飼料	水産用 OTC 散 10(20,50)%「KS」(共立製薬)	使用基準指	すずき目 にしん目海水 にしん目淡水 (あゆを除く) うなぎ目条件1 かれい目 ふぐ目	30日 30日 30日 30日 40日 40日
		水産用 OTC20%「あすか」NC(あすかアニマルヘルス)			
		水産用 OTC20%「バイオ」NC(バイオ科学)			
		水産用 OTC 散「TG」10(20,40)% (トーヨー技研)			
ドキシサイクリン塩酸塩水和物	飼料	水産用ドキシサイクリン20%「バイオ」(バイオ科学)	使用基準指	すずき目	20日

・ペニシリン系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
アンピシリン水和物	飼料	水産用アンピシリン10倍散「あすか」(あすかアニマルヘルス)	使用基準指	すずき目	5日
		水産用アンピシリン10(20)%散「KS」(共立製薬)			
		水産用アンピシリン10(20)%「バイオ」(バイオ科学)			
		水産用アンピシリン100(200)「リケン」(リケン)			
		水産用アンピシリン散「TG」5(10,20)% (トーヨー技研)			

・マクロライド系

エリスロマイシン	飼料	水産用エリスロ100(200)「リケン」(リケン)	使用基準指	すずき目	30日
		水産用エリスロマイシン5倍散「あすか」(あすかアニマルヘルス)			
		水産用エリスロマイシン20%「バイオ」(バイオ科学)			
		水産用エリスロマイシン20%散「KS」(共立製薬)			
		水産用エリスロマイシン散TG(20%,40%)(トーヨー技研)			

・リンコマイシン系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
リンコマイシン塩 酸塩水和物	飼料	水産用リンコマイシン 20%散「KS」 (共立製薬)	使用基準 指	すずき目	10日
		水産用リンコマイシン 200「リケン」(リケン)			
		水産用リンコマイシン 20%「バイオ」 (バイオ科学)			
		水産用リンコマイシン 散「TG」10(20)% (トーヨー技研)			

・その他の抗生物質

ホスホマイシンカ ルシウム水和物	飼料	水産用ホスミシン 10% (明治アニマルヘル ス)	使用基準 指	すずき目	15日
---------------------	----	------------------------------------	-----------	------	-----

○サルファ剤

スルファモノメト キシシン水和物	飼料	水産用ダイメトン散 (明治アニマルヘル ス)	使用基準 指	すずき目 にしん目淡水 (あゆを除く) あゆ うなぎ目条件1	15日 30日 15日 30日
スルファモノメト キシシンナトリウム	飼料	水産用スルファモノ メトキシシンソーダ純 末「KS」(共立製薬) 水産用ダイメトシ ンソーダ (明治アニマルヘル ス)	使用基準 指	すずき目 にしん目淡水 (あゆを除く) あゆ うなぎ目条件1	15日 30日 15日 30日
スルファモノメト キシシンナトリウム	薬浴	水産用スルファモノ メトキシシンソーダ純 末「KS」(共立製薬) 水産用ダイメトシ ンソーダ (明治アニマルヘル ス)	使用基準 指	にしん目淡水 (あゆを除く)	15日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
スルフイソゾール ナトリウム	飼料	イスラン® ソーダ (MSDAH)	使用基準 指	ぶりに じます こい あゆ	10日 15日 10日 15日
スルファモノメト キシシ水合物, オ ルメトプリム	飼料	水産用エクテシン(明 治アニマルヘルス)	使用基準 指	あゆ うなぎ目条件3	15日 37日

○合成抗菌剤(サルファ剤を除く)

オキシリン酸	飼料	水産用オキシリン酸 10%散「KS」 (共立製薬) ----- 水産用パラザン10% (住友ファーマ)	使用基準 指	すずき目 あゆ うなぎ目条件2 こい目 にしん目海水 にしん目淡水 (あゆを除く)	16日 14日 25日 28日 21日 21日
オキシリン酸	飼料 懸濁	水産用オキシリン酸 懸濁液50(200)「リケ ン」(リケン)	使用基準 指	すずき目	16日
オキシリン酸	飼料 油剤	水産用パラザン油剤 (住友ファーマ)	使用基準 指	あゆ	14日
オキシリン酸	薬浴	水産用パラザンD (住友ファーマ)	使用基準 指	あゆ うなぎ	14日 25日
チアンフェニコ ール	飼料	水産用チアンフェニ コール200「リケン」 (リケン) ----- 水産用チアンフェニ コール散「TG」10 (20,40)% (トーヨー技研) ----- 水産用チアンフェニ コール20%散「KS」 (共立製薬) ----- 水産用チアンフェニ コール20%「バイオ」 (バイオ科学)	使用基準 劇・指	すずき目	15日

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
フロルフェニコール	飼料	アクアフェン [®] (MSDAH)	使用基準 劇・指	すずき目 うなぎ目	5日 7日
		水産用バシックス Ff25「リケン」 (リケン)			
		水産用バシックス Ff40(リケン)			
		水産用フロルフェニ コール25「リケン」 (リケン)			
フロルフェニコール	飼料	水産用フロルフェニ コール 2% 液「KS」 (共立製薬)	使用基準 劇・指	すずき目 うなぎ目 にしん目淡水	5日 7日 14日

○寄生虫用薬

トリクロロン	薬浴	水産用トリクロロ ガード(リケン)	使用基準 劇・指	こい、ふな、 うなぎ	1日
		水産用マゾテン (アリストヘルス)			5日
フェバンテル	飼料	マリンバンテル(明 治アニマルヘルス)	使用基準	ふぐ目 ぶり属	21日 13日
ブラジクアンテル	飼料	ハダクリン (エランコ)	使用基準	すずき目	10日
		水産用ブラジガ ード・フレーバー (リケン)			
		水産用ベネサール [®] (あすかアニマルヘル ス)			
リゾチーム塩酸塩	飼料	水産用ポトチーム [®] (あすかアニマルヘル ス)		まだい	(3日)
過酸化水素	薬浴	マリンサワー SP45 (片山化学)	劇・指	ふぐ目、 すずき目	
		ムシオチール (共立製薬)			
アルベンダゾール	飼料	スポチール [®] 200 (共立製薬)	使用基準 劇・指	すずき目	14日

V 治療を主目的としない医薬品

○殺菌消毒剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
ポビドンヨード	浸漬	水産用イソジン液10% (物産アニマルヘルス) 水産用ポビドンヨード10%「KS」液(共立製薬)		さけ科魚類卵	
プロノポール	浸漬	バイセス A (エランコ)		にしん目魚類卵	

(6) 蜜蜂用製剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象魚種	使用禁止期間 ()は休業期間
アミトラズ	懸垂	アピパール (アリストライフサイエンス)	使用基準 劇・指	寄生ダニ (ミツバチヘギイタダニ)の駆除	食用に供する蜂蜜、 其他生産物の生産期
タイロシン酒石酸塩	散布	タイラン水溶液 (エランコ)	指	アメリカ腐蝕病予防	(蜜28日)
チモール	蒸散	チモパール (アリストライフサイエンス)	使用基準	寄生ダニ (ミツバチヘギイタダニ)の駆除	食用に供する蜂蜜、 其他生産物の生産期
フルバリネート	懸垂	日農アピスタン(アグリマート)	使用基準 劇・指	寄生ダニ (ミツバチヘギイタダニ)の駆除	食用に供する蜂蜜、 其他生産物の生産期

(7) 犬・猫用製剤

I 神経系用薬

○全身麻酔剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
アルファキサロ ン	注射	アルファキサン マル チドーズ (明治アニマルヘル ス)	要・劇・指	犬猫	犬及び猫におけ る吸入麻酔薬に よる全身麻酔時 の麻酔導入
イソフルラン	吸入	イソフル® (ゾエティス) ----- ds イソフルラン (物産アニマルヘルス)	要・劇・指	犬	全身麻酔
ケタミン塩酸塩	注射	ケタミン注 5 (10) % 「フジタ」 (フジタ製薬)	要・劇・指 麻薬	犬 猫	全身麻酔 ----- 全身麻酔、吸入 麻酔の前投与
セボフルラン	吸入	セボフロ® (ゾエティス)	要・劇・指	犬	全身麻酔
プロポフォール	注射	プロポフロ® 28 (ゾエティス)	要・劇・指	犬猫	吸入麻酔薬によ る全身麻酔時の 麻酔導入

○催眠鎮静剤

キシラジン (同 塩酸塩)	注射	セデラック 2 % 注射 液 (日本全薬) ----- セラクター 2 % 注 射液 (エランコ) ----- キシラジン注 2 % 「フ ジタ」 (フジタ製薬)	要・劇・指	(犬猫)	各種検査時、処 置時、外科手術 時の鎮静、鎮痛、 筋弛緩。麻酔時 の前処置等及び 麻酔薬との併用
デスクメトデト ミジン塩酸塩	注射	デスクドミトール® 0.1(0.5) (日本全薬)	要・劇・指	犬猫	鎮静、鎮痛
メデトミジン塩 酸塩	注射	ドミトール (日本全薬) ----- ドルベネ注 (共立製薬) ----- メデトミン注「Meiji」 (明治アニマルヘル ス)	要・劇・指	犬猫	鎮静、鎮痛

○解熱鎮痛消炎剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
カルプロフェン	注射	リマダイル® 注射液 (ゾエティス)	要・劇・指	犬	整形外科および 軟部組織疾患に 関する手術にお ける術後の疼痛 の緩和
カルプロフェン	経口	リマダイル® 錠25 (75,100) (ゾエティス) リマダイル® チュ アブル25(75,100) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	運動器疾患(骨関 節炎等)に伴な う炎症及び疼痛 の緩和
フルネボトマブ	注射	ソレンシア™(ゾ エテス)	要・劇・指	猫	変形性関節症に 伴う疼痛の緩和
ベジンボトマブ	注射	リフレラ® 5 (10,15, 20,30)(ゾエテス)	要・劇・指	犬	変形性関節症に 伴う疼痛の緩和
グラピプラント	経口	ガリプラント錠20 (60)mg (エランコ)	要・指	犬	慢性の骨関節炎 に伴う疼痛及 び炎症の緩和
フィロコキシブ	経口	プレビコックス® 57(227)(日本全薬) フィロコックス® 錠 57(227)(共立製薬)	要・劇・指	犬	変形性関節症に 伴う慢性の疼痛 及び炎症の緩和 整形外科及び軟 部組織疾患の手 術における術後 の疼痛の緩和
ブトルファノール 酒石酸塩	注射	ベトルファール 5 mg (明治アニマルヘル ス)	要・劇・指	犬猫	術後の鎮痛
マバコキシブ	経口	トロコキシル® チュ アブル 6 (20,30,75) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	1ヵ月を超える 治療を要する 変形性関節症に 伴う炎症及び疼痛 の緩和
メロキシカム	注射	メタカム® 0.2(0.5) %注射液(日本全薬) インフラカム® 0.5% 注射液(ビルバグ J) メロキシリン注0.5% (フジタ製薬)	要・劇・指	犬猫	術中、術後の鎮 痛(犬)、術後の 鎮痛(猫)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
メロキシカム	経口	メタカム [®] 0.15% 経口懸濁液(日本全薬) メタカム [®] チュアブル錠1.0(2.5)mg(日本全薬) メロキシリンチュアブル1.0(2.5)(フジタ製薬) インフラカム [®] 錠1.0(2.5)mg(ビルバグJ)	要・劇・指	犬	運動器疾患に伴う炎症及び疼痛の緩和、外科手術(整形外科手術、軟部組織手術及び歯科処置)によって生じる急性疼痛の緩和
メロキシカム	経口	メタカム [®] 0.05% 経口懸濁液猫(日本全薬)	要・劇・指	猫	運動器疾患に伴う急性の炎症及び疼痛の緩和
ロベナコキシブ	注射	オンシオール 2% 注射液(エランコ)	要・劇・指	犬猫	整形外科及び軟部組織疾患に関する手術における術後の疼痛の緩和
ロベナコキシブ	経口	オンシオール 錠 5(10,20,40)mg(エランコ) 猫用オンシオール錠 6mg(エランコ)	要・劇・指	犬 猫	慢性骨関節疾患に伴う疼痛及び炎症の緩和 運動器疾患に伴う急性の疼痛及び炎症の緩和
スルピリン水和物	注射	動物用40%スルピリン注(日本全薬) 動物用スルピリン注40%「KS」(共立製薬)	劇・指	(犬)	解熱、鎮痛
カフェイン、アチンピリン、dl-メチルエフェドリン塩酸塩、ジフェンヒドラミン塩酸塩	注射	ダンプロン(共立製薬、リケン)	劇・指	(犬猫)	感冒、肺炎・気管支炎等の解熱、鎮痛、鎮咳、去痰
スルピリン水和物、dl-メチルエフェドリン塩酸塩、クロルフェニラミンマレイン酸塩	注射	ネオアス注射液(東亜薬品) ネオアスP(東亜薬品)	劇・指	(犬猫)	感冒、肺炎、気管支炎等の解熱、鎮痛、鎮咳、去痰
サリチル酸ナトリウム、臭化カルシウム、ブドウ糖	注射	ザルソプロカ糖注NZ(日本全薬)		(犬猫)	運動期の炎症性疾患、熱性疾患における解熱、鎮痛、鎮静、消炎

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
アスピリンアルミニウム、無水カフェイン	経口	犬の風邪薬バインスター(内外製薬)		犬	発熱性疾患における解熱、鎮痛、消炎

○局所麻酔剤

プロカイン塩酸塩	注射	動物用塩プロ注「KS」(共立製薬)	劇・指	(犬猫)	局所麻酔(浸潤、伝達、硬膜外)
プロカイン塩酸塩、アドレナリン液	注射	プロカイン注(リケン)	劇・指	(犬猫)	局所麻酔

○自律神経剤

ネオスチグミンメチル硫酸塩	注射	動物用バラスチミン(日本全薬)	劇・指	(犬猫)	副交感神経不全による消化管機能障害・排尿困難
---------------	----	-----------------	-----	------	------------------------

○その他の神経系用薬

アチパメゾール塩酸塩	注射	アチパメ®注(共立製薬) ----- メパチア注「Meiji」(明治アニマルヘルス) ----- アンチセダン®(日本全薬)	要・指	犬猫	メデトミジン塩酸塩の作用からの復帰 メデトミジン塩酸塩・デスクメデトミジン塩酸塩の作用からの復帰
クロミプラミン塩酸塩	経口	クロミカルム®錠 5(20)mg (ビルバック J)	要・指	犬	飼主から離れることに起因する分離不安(飼間の破壊、吠えの行動ならびに不適切な場所での排便、排尿行為)治療の補助

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ゾニサミド	経口	エピレス®錠 10 (20,40) mg (共立製 薬)	要・劇・指	犬	特発性てんかん に伴う発作の低 減
		コンセーブ錠25(100) mg (物産アニマルヘルス)			特発性てんかん における部分発 作(二次性全般化 発作を含む)及び 全般発作のコン トロール
イメピトイン	経口	ベクシオン錠 100 (400)mg (日本全薬)	要・劇・指	犬	音恐怖症による 不安及び恐怖に 関連する軽問特 動性てんかん作 け作全度のおの 作作頻発の軽減 (た積及び群発 重積及び群発 作を除く)

II 循環器官, 呼吸器官及び泌尿器官系用薬

○強心剤

アラセプリル	経口	アピナック錠 6(12,5,25)mg (物産アニマルヘルス)	要・指	犬	僧帽弁閉鎖不全 による慢性心不 全に伴う症状の 改善
エナラプリルマ レイン酸塩	経口	エナカルド®錠 1(2,5,5,20) (日本全薬) リズミナル®錠 1 (2,5,5)mg (あすかアニマルヘル ス)	要・指	犬	僧帽弁閉鎖不全 による慢性心不 全に伴う症状の 改善
テモカプリル塩 酸塩	経口	エースワーカー®錠 0.5(1,2) (共立製薬)	要・指	犬	僧帽弁閉鎖不全 による慢性心不 全に伴う症状の 改善
テルミサルタン	経口	セミントラ® 4 mg/mL 経口液猫 (日本全薬)	要・指	猫	慢性腎臓病(慢性 腎不全)における 尿蛋白の漏出抑 制

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
テルミサルタン	経口	セミントラ® 10mg/mL 経口液 猫 (日本全薬)	要・指	猫	慢性腎臓病(慢性腎不全)における尿蛋白の漏出抑制。全身性高血圧症の治療
ポリエチレングリコール付加遺伝子組換えネコ・エリスロポエチン(PEG化ネコEPO)	注射	エポベット® (日本全薬)	要・指	猫	腎性貧血
ベナゼプリル塩酸塩	経口	フォルテコール錠 2.5(5)mg フレーバー (エランコ)	要・指	犬	慢性腎不全における尿蛋白の漏出抑制
		ベナゼハート錠2.5(5)mg(共立製薬) ワンハート錠2.5(5)「MP+」(フジタ)		猫	僧帽弁閉鎖不全による慢性心不全症状の改善
ベナゼプリル塩酸塩, ピモベンダン	経口	フォルテコールプラスS(L)(エランコ)	要・指	犬	僧帽弁閉鎖不全による慢性心不全の症状の改善
ピモベンダン	経口	ds ピモハート錠 0.625 (1.25, 2.5, 5) mg(物産アニマルヘルス)	要・指	犬	① 僧帽弁閉鎖不全による慢性心不全に伴う症状の改善
		ピモベハート®錠 1.25 (2.5, 5) mg (共立製薬)			
	バトメディン® チュ アプル 1.25 (2.5, 5) mg(日本全薬)				
	注射	バトメディン® 注射 液 (日本全薬)			① + 拡張を伴う無徴性の僧帽弁閉鎖不全に伴う慢性心不全の発現の遅延及び心拡大の進行抑制 僧帽弁閉鎖不全に伴う慢性心不全の改善

○利尿剤

○その他の循環器官，呼吸器官及び泌尿器官系薬

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ベラプロストナ トリウム	経口	ラプロス [®] (共立製 薬)	要・劇・指	猫	IRIS ステージ2 ～3の慢性腎臓 病における腎機 能低下の抑制及 び臨床症状の改 善
木防已湯乾燥エ キス	経口	ラッセラ (佐藤製薬)		犬	慢性気管支炎， 心臓性喘息症状 の改善

Ⅲ 消化器官用薬

○健胃消化剤及び制酸剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
塩酸ペタイン他	経口	ジオペア(東亜薬品)		(犬猫)	消化器疾患・衰弱, 食欲不振症 状改善, 消化不良, 単純性下痢
茴香末, 大黃末 他	経口	新中森獣医散 (同「Z」)(中森製薬)		(犬猫)	消化器疾患・衰弱, 食欲不振症 状改善, 下痢症 状改善, 胃炎, 消化器潰瘍, 便秘, 疝痛
		新中森獣医散タブ レット (中森製薬)		犬猫	

○整胃腸剤

タンニン酸ベル ベリン他	経口	ディアバスター® 錠 (共立製薬)		犬猫	下痢における症 状改善, 腹痛, 疝 痛
		動物用新テスミンS (佐藤製薬)		犬猫	下痢における症 状改善
		デルクリアー (明治アニマルヘル ス)		犬猫	下痢における症 状改善, 食欲不振, 消化不良, 腹痛, 仙痛
		ベットの 下痢止 (現代製薬)		犬猫	下痢症状改善
		ベリノール末 A (日本全薬)		(犬)	消化器疾患・消 化器衰弱, 食 欲不振・下痢に おける症状改善, 単純性下痢
タンニン酸アル プミン, ケイヒ 末他	経口	内外犬猫胃腸薬 (内外製薬)		犬猫	消化器疾患, 消 化器衰弱, 食 欲不振, 下痢に おける症状改善
タンニン酸アル プミン他	経口	ジオエンチ (東亜薬品)		(犬猫)	下痢における症 状の改善
硫酸ベルベリン	注射	ディアバスター注 (共立製薬, リケン)		(犬猫)	下痢
次硝酸ビスマ ス, アクリノー ール他	経口			(犬)	下痢症状改善

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
マロピタントク エン酸塩一水和 物	注射	マロピタット注 (日本全薬)	要・劇・指	犬	嘔吐の抑制及び 予防(乗り物酔い による嘔吐を除 く)
				猫	嘔吐の抑制(乗り 物酔いによる嘔 吐を除く)
有胞子性乳酸 菌, パンクレア チン	経口	バイオイムバスター® 錠(共立製薬)		犬猫	食欲不振, 消化 不良, 単純性下 痢
ラクトミン, 酪 酸菌, 糖化菌	経口	動物用ビオスリー (東亜薬品)		(犬猫)	単純性下痢の予 防・治療
沈降炭酸カルシ ウム, オウバク 末	経口	動物用ミヤリサン (ミヤリサン製薬)		(犬猫)	消化器疾患・衰 弱, 食欲不振・下 痢における症状 改善
塩酸メトクロプ ラミド	注射	動物用テルベラン® 注(あすかアニマルヘ ルス)	劇・指	(犬猫)	胃炎, 腸炎等に 伴う嘔吐・食欲 不振(犬猫), 駆 虫剤投与時の嘔 吐(犬)
塩酸メトクロプ ラミド	経口	ボミットバスター® 錠5 mg(共立製薬)		犬猫	胃炎, 腸炎等に 伴う嘔吐・食欲 不振(犬猫), 駆 虫剤投与時の嘔 吐(犬)
モサプリドクエ ン酸塩水和物	経口	プロナミド錠5 mg (物産アニマルヘルス)	指	犬	上部消化管(胃及 び十二指腸)運動 機能低下に伴う 食欲不振及び嘔 吐の改善
マロピタントク エン酸塩一水和 物	経口	セレニア® 錠16 (24,60) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	嘔吐の抑制及び 予防(乗り物酔い による嘔吐を除 く), 乗り物酔い による嘔吐の予 防
		マロピタット錠16 (24,26)(日本全薬)			
マロピタントク エン酸塩一水和 物	注射	セレニア® 注 (ゾエティス)	要・劇・指	犬	嘔吐の抑制及び 予防(乗り物酔い による嘔吐を除 く)
		マロピタット注 (日本全薬)		猫	嘔吐の抑制(乗り 物酔いによる嘔 吐を除く)

○利胆剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ウルソデオキシ コール酸	注射	ウルソH注射液 (物産アニマルヘルス) ウルソ注射液10% (物産アニマルヘルス) ウルソデスオキシ コール酸注10%「フジ タ」 (フジタ製薬)		(犬)	ケトージス, 肝 機能減退症

○その他の消化器官用薬

ゲンノショウコ 末, オウバク末 他	経口	新オルゲンS (文永堂薬品)		(犬猫)	消化器官疾患・ 衰弱, 食欲不振・ 下痢症状改善
フザブラジブナ トリウム水和物	注射	ブレンダ® Z (日本全薬)	要・指	犬	膵炎急性期にお ける臨床症状の 改善

IV 繁殖用薬

○ホルモン製剤(脳下垂体後葉ホルモンを除く)

エストラジオール 安息香酸エステ ル	注射	エストラジオール注 「KS」(共立製薬) 動物用オバホルモ ン注(あすかアニマル ヘルス)	要・指	(犬)	人工流産, 前立 腺肥大
血清性性腺刺激 ホルモン	注射	セラルモン® 1000 (共立製薬) 動物用セロトロピン® (あすかアニマルヘル ス) 動物用ビーエムエ スA 1000単位(日本全 薬)	要・指	(犬)	(雄)精巣下降不全 (雌)卵胞発育障 害(卵巣発育不 全, 卵巣静止, 卵 巣萎縮), 無発情 期における発情 誘起

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
胎盤性(ヒト絨毛性)性腺刺激ホルモン	注射	ゲストロン [®] 1500 (5000)(共立製薬) 動物用ゴナトロピン [®] 3000 (あすかアニマルヘルス) 動物用コリホルモン A1500(3000)単位 (日本全薬)	要・指	(犬)	(雌)卵胞発育障害(卵巣発育不全, 卵巣静止, 卵巣萎縮), 無発情期における発情誘起

○子宮収縮剤

オキシトシン	注射	動物用アトニン [®] -O (あすかアニマルヘルス) 動物用オキシトシン A 注射液(日本全薬) 動物用オキシトシン 注射液 DSP (物産アニマルヘルス) ポストンエス (共立製薬)	要・指	(犬猫)	陣痛微弱
--------	----	--	-----	------	------

V 外用薬

○外皮用殺菌消毒剤

塩基性硫酸第二鉄他	塗布	クイック・ストップ (文永堂薬品)		犬猫	深爪による出血の止血
クロルヘキシジン酢酸塩	塗布	ノルバサン サージカルスクラブ (キリカン洋行)		犬猫	手術野の殺菌消毒
フェノール, サリチル酸	塗布	真菌用軟膏 NZ (日本全薬)		(犬猫)	皮膚真菌症

○鎮痛，鎮痒，収斂，消炎剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ブレドニゾロン，ジフェンヒドラミン塩酸塩，アミノ安息香酸エチル	塗布	イルスキン (内外製薬)		犬猫	湿疹，じんま疹，アレルギー性皮膚炎，掻痒性皮膚炎
酢酸ヒドロコルチゾン，リドカイン他	塗布	動物用ポリフローション(佐藤製薬)		犬猫	外耳炎，アレルギー性皮膚炎，急性・慢性湿疹
ヒドロコルチゾンアセボン酸エステル	噴霧	コルタバンス® (ビルバックJ)		犬	アレルギー性皮膚炎による症状の緩和
サリチル酸メチル，l-メントール，dl-カンフル	塗布	アンドレス®軟膏 (共立製薬)		(犬猫)	筋炎，関節炎，神経炎，腱炎，腱鞘炎，靭帯炎，打撲，捻挫
dl-メントール，サリチル酸メチル，dl-カンフル，トウガラシ抽出液	塗布	カンメルパスタ (日本全薬)		(犬猫)	筋炎，関節炎，神経炎，腱炎，腱鞘炎，靭帯炎，打撲，捻挫
サリチル酸メチル，l-メントール，dl-カンフル	塗布	カンメルプルー(L) (日本全薬)		(犬猫)	筋炎，関節炎，神経炎，腱炎，腱鞘炎，靭帯炎，打撲，捻挫
サリチル酸メチル，dl-メントール他	塗布	クラーゲンネオ (フジタ製薬)		(犬猫)	筋炎，関節炎，神経炎，腱炎，腱鞘炎，靭帯炎，打撲，捻挫
サリチル酸，ジフェンヒドラミン塩酸塩他	塗布	ネオスキン-S (現代製薬)		(犬猫)	湿疹，じんま疹，アレルギー性皮膚炎，掻痒性皮膚炎，皮膚糸状菌症，脱毛疹

○寄生性皮膚疾患用剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
チアントール, サリチル酸, ウ ンデシレン酸	塗布	犬チンキ(内外製薬)		犬猫	外部寄生虫症に おける症状改善, 皮膚糸状菌症
ピロクトンオラ ミン	塗布	メディターム® (日本全薬)		犬	マラセチア皮膚 炎
ミコナゾール硝 酸塩, クロルヘ キシジングルコ ン酸塩	塗布	マラセキユア (フジタ製薬) マラセブ(キリカン洋 行)		犬	マラセチア皮膚 炎
イオウ, ジフェ ンヒドラミン	塗布	ゼレトン(現代製薬)		犬猫等	外部寄生虫症の 症状改善, 皮膚 糸状菌症, 湿疹, アレルギー性皮 膚炎, 掻痒性皮 膚炎, じんま疹

○浴剤及び皮膚洗浄剤

イオウ, サリチ ル酸	洗浄	薬用サルファ・サリ チル酸シャンプー (フジタ製薬)		犬	皮膚糸状菌症, 湿疹, 外部寄生 虫症の症状改善
----------------	----	----------------------------------	--	---	--------------------------------

○その他の外用薬

硫酸亜鉛, エ フェドリン塩酸 塩, ホウ酸他	点眼	犬チョコ目薬 V (内外製薬)		犬猫	結膜炎, 結膜充 血, 角膜炎, 涙腺 炎, 眼瞼炎, 外傷 性眼炎
ナファゾリン塩 酸塩, グリチル リチン酸二カリ ウム他	点眼	動物用・ドラマ (佐藤製薬)		(犬猫)	結膜炎, 結膜充 血, 角膜炎, 涙腺 炎, 眼瞼炎, 外傷 性眼炎
アセチルシステ イン	点眼	パピテイン (物産アニマルヘルス)		犬猫	創傷性角膜炎, 角膜潰瘍におけ る角膜障害の改 善
アルクロキサ	散布	動物用イサロパン® (あすかアニマルヘル ス)		犬猫	外傷, 自潰瘍, 手 術創, 皮膚炎にら ん・潰瘍
イクドスウリジ ン	点眼	IDU「センジュ」 (物産アニマルヘルス)	要・指	猫	猫ヘルペスウイ ルスによる眼科 的症狀の軽減

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ジフルブレドナート	点眼	ステロップ (物産アニマルヘルス)		犬	結膜炎, 角膜炎, 眼瞼炎, ぶどう 膜炎
ピレノキシシ	点眼	ライトクリーン (物産アニマルヘルス)		犬	老年性初発白内障
プラノプロフェン	点眼	ティアローズ (物産アニマルヘルス)		犬	結膜炎, 角膜炎, 眼瞼炎
ホウ酸	点眼 清拭	ワンクリーン (物産アニマルヘルス)		犬 猫 他	点眼: 結膜炎, 結 膜充血, 角膜炎, 涙腺炎, 眼瞼炎, 外傷性眼炎 清拭: 眼下毛の 汚れ
ラタノプロスト	点眼	ベトラタン (物産アニマルヘルス)	要	犬	緑内障, 高眼圧 症

VI 代謝性用薬

○ホルモン剤(繁殖及び外用に用いるホルモン剤を除く)

酢酸オサテロン	経口	ウロエース [®] 錠 (あすかアニマルヘル ス)	要・指	犬	前立腺肥大症
デキサメタゾン メタスルフォベ ンゾエートナト リウム	注射	水性デキサメサゾン 注 A (日本全薬)	要・指	(犬猫)	湿疹, 外耳炎, 非 感染性皮膚炎, 関節炎(犬)湿疹, 関節炎(猫)
ヒトインスリン (遺伝子組換え)	注射	プロジック [®] (日本全 薬)	要・劇・指	猫	糖尿病による高 血糖及び高血糖 に起因する臨床 症状の軽減
プレドニゾン	注射	プレドニゾン注射 液(リケン) 犬猫用プレドリン注 (日本農薬)	要・指	(犬猫)	湿疹, 関節炎, 犬 糸状虫性咳嗽 (犬)湿疹, 関節 炎(猫)
レボチロキシシ ナトリウム水溶 液	経口	レベンタ [®] (MSDAH)	要・劇・指	犬	犬の甲状腺機能 低下症に伴う臨 床症状の軽減

○ビタミン剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
VB1	注射	アニビタン [®] 100 (500)注射液 (MSDAH)		(犬猫)	VB ₁ 補給, 同欠乏による疾病の予防・治療
トコフェロール 酢酸エステル	注射	ビタミンイー注 (日本全薬)		(犬猫)	1. ビタミンEの補給 2. ビタミンE欠乏による下記疾病(症状)の予防と治療 犬: 運動器障害, 筋ジストロフィー症, 繁殖障害 猫: 運動器障害, 筋ジストロフィー症, 黄色脂肪症
トコフェロール 酢酸エステル	経口	メイロンゲ (明治アニマルヘルス)		(犬猫)	1. ビタミンEの補給 2. ビタミンE欠乏症による下記疾病(症状)の予防と治療 犬: 運動器障害, 筋ジストロフィー症, 繁殖障害 猫: 運動器障害, 筋ジストロフィー症, 黄色脂肪症
フィトナジオン	注射	ビタミンK ₁ 注 (日本全薬)		(犬)	1. ビタミンK欠乏症の予防及び治療 各種薬剤投与による出血性疾患 2. ビタミンK欠乏に起因する出血性疾患
VA, VD3, VE	注射	ビタフラル [®] AD ₃ E (共立製薬)		(犬猫)	1. VA, VD, VEの補給 2. VA, VD, VE欠乏による下記疾病の予防・治療, 運動障害, 繁殖障害

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
VA, VD3, VE	注射	AD ₃ E 注「文永堂」 (文永堂薬品) ----- ゼノビタミン AD ₃ E 注 (日本全薬) ----- ビタフル®-フォル テ(共立製薬)		(犬)	1. VA, VD, VE の補給 2. VA, VD, VE 欠乏による 下記疾病の予 防・治療, 運動障 害, 繁殖障害
VA, VD3, VE	経口	デュファゾール® AD ₃ E (共立製薬) ----- ビタロング液 (共立製薬) ----- ロビソール® AD ₃ E オーラル, タイプ50 (日本全薬)		(犬猫)	1. VA, VD, VE の補給 2. VA, VD, VE 欠乏による 下記疾病の予 防・治療, 運動障 害, 繁殖障害
VA, VD3, VE, ビール酵母	経口	プロキスト ADE (養日化学)		(犬猫)	VA, VD, VE の 補給, VA, VD, VE 欠乏による 疾病の予防・治 療
VB2, VB6, ニ コチン酸アミ ド, パントテン 酸カルシウム	経口	バンカル G 散 (明治アニマルヘル ス)		(犬猫)	1. 水溶性ビタ ミンの補給 2. 水溶性ビタ ミン欠乏による 下記疾病(症状) の予防・治療, 皮 膚疾患

○無機質製剤

ボログルコン酸 カルシウム	注射	ゲルカ注20% (共立製薬) ----- ニューグロン・S (共立製薬) ----- ニューボロカール A (日本全薬)		(犬猫)	骨軟症, 骨粗鬆 症, クル病, カル シウム代謝障害, じん麻疹
ボログルコン酸 カルシウム, ブ ドウ糖	注射	ボロカール (日本全薬)		(犬猫)	骨軟症, クル病 等のカルシウム 代謝障害
サリチル酸ナト リウム, ヨウ化 カリウム, 臭化 カリウム, 塩化 カルシウム水和 物	注射	強力 OSM(日本全薬)		(犬猫)	骨軟症, 解熱, 鎮 痛, 消炎

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
デキストラン鉄	注射	アイアン200 (共立製薬) ----- トンキー200 (フジタ製薬)		(犬)	貧血

○糖類剤及び血液代用剤

ブドウ糖, VB1	注射	ビタミンB ₁ 加ブドウ糖 V 注射液 5 (25,40)% (日本全薬) ----- 動物用ビタミンB ₁ 加ブドウ糖注5 (25)% 「KS」(共立製薬)		(犬猫)	(5%)水分補給, 利尿(25%以上)栄養補給, 利尿, ケトージスの治療
キシリトール	注射	キシリット注25% (日本全薬) ----- キシリット注25% 「KS」(共立製薬)		(犬猫)	糖質及び水分の補給, ケトージス
塩化ナトリウム	注射	動物用生食 V 注射液 (日本全薬)		(犬猫)	体液・塩類の補給, 子宮の洗浄, 注射用医薬品の溶解用
塩化ナトリウム, 塩化カリウム, 塩化カルシウム水和物, 乳酸ナトリウム	注射	ハルゼン-V 注射液 (日本全薬)		(犬猫)	細胞外液の補給及び補正
塩化ナトリウム, 塩化カリウム, 塩化カルシウム水和物, VB1	注射	ビタミンB ₁ 加リンゲル液(共立製薬) ----- ビタミンB ₁ 加リンゲル V 注射液 (日本全薬)		(犬猫)	細胞外液の補給及び補正

○止血剤

トラネキサム酸	注射	パソラミン注 (明治アニマルヘルス) ----- トラムリン注 (日本全薬)		(犬)	手術時の出血防止, 血尿症, 子宮内出血, 鼻出血, 喀血および腸出血等の出血性疾患の治療
---------	----	--	--	-----	---

○肝臓疾患用剤及び解毒剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
クレメジン原体 (球形吸着炭)	経口	コバルジンカプセル (エランコ)		猫	慢性腎不全における尿毒症症状の発現の抑制
dl-メチオニン、 チアミン塩化物 塩酸塩、リボフ ラビンリン酸エ ステルナトリウ ム、ピリドキシ ン塩酸塩、ニコ チン酸アミド	経口	レバチオ液 (日本全薬)		(犬猫)	栄養補給、中毒 時の補助療法
DL-メチオニ ン、VB1他	注射	ネオヘキサメチオン (フジタ製薬)		(犬猫)	栄養補給、中毒 時の補助療法
DL-メチオニ ン、VB1他	注射	メチリット注 (文永堂薬品)		(犬猫)	栄養補給、中毒 時の補助療法
dl-メチオニン、 チアミン塩化物 塩酸塩、リボフ ラビンリン酸エ ステルナトリウ ム、ピリドキシ ン塩酸塩、ニコ チン酸アミド	注射	レバチオニン (日本全薬)		(犬猫)	栄養補給、中毒 時の補助療法
DL-メチオニ ン、VB1、VB2 他	注射	レスチオン® V 注 「KS」(共立製薬)		(犬猫)	栄養補給、中毒 時の補助療法
VB1、VB2、 VB6ニコチン酸 アミド、タウリン	注射	レバックス® 注 (共立製薬)		(犬猫)	栄養補給、中毒 時の補助療法
炭酸水素ナトリ ウム	注射	重曹注(日本全薬) ----- 等張重曹注 (日本全薬) ----- 7%重曹注「KS」 (共立製薬)		(犬猫)	アシドーシス
パントテン酸ナ トリウム、チオ クト酸	注射	ヘパヒカ注 (日本全薬)		犬猫	栄養補給、中毒 時の補助療法
チオプロニン	注射	動物用チオラ® 注射液 (あすかアニマルヘル ス)		(犬)	肝機能障害、皮 膚炎

○アレルギー用剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
組換え型 Der f 2-プルラン結合体(Der f 2として)	注射	アレルミューン® HDM 0.1 (0.5,1,2,5,10) (日本全薬工業)	要・劇・指	犬	チリダニ(ハウスダストマイト)のグループ2 アレルゲン(Der f 2及びDer p 2)の感作が認められるアトピー性皮膚炎の症状の改善

○その他の代謝性用薬

オクラシチニブマレイン酸塩	経口	アポキル®錠 3.6 (5,4,16) (ゾエティス) ----- アポキルチュアブル 3.6(5,4,16) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	アトピー性皮膚炎に伴う症状性及アレルギー性皮膚炎に伴う掻痒の緩和
キモトリプシン	注射	動物用キモチーム® 5,000(25,000)単位 (あすかアニマルヘルス)	劇・指	(犬猫)	手術後及び外傷後の炎症(腫脹,浮腫,発熱,疼痛)の緩解
シクロスポリン	経口	アトピカ® 10(25,50,100)mg カプセル (共立製薬) ----- シクラバンス® (ビルバック J) ----- シクロキャップ® 10 (25,50) (日本全薬) ----- シクロスポリン動物用10(25,50)mg「あすか」(あすかアニマルヘルス) ----- アトピカ® 内用液 (共立製薬)	要・劇・指	犬 猫	犬の難治性アトピー性皮膚炎における症状の緩和 慢性アレルギー性皮膚炎における症状の緩和
シクロスポリン	塗布	オプティミューン® 眼軟膏 (MSDAH)	要・劇・指	犬	乾性角結膜炎の症状の改善
ジフルブレドナート	塗布	アレリーフローション (物産アニマルヘルス)		犬	アトピー性皮膚炎による症状の緩和

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
チアマゾール	経口	チロプロック [®] 錠 1.25(2.5)mg (物産アニマルヘルス, あすかアニマルヘル ス)	要・指	猫	猫の甲状腺機能亢進症
トリロスタン	経口	アドレスタン [®] 5 (10,30,60)mg (共立製薬) ----- トリロスタン錠2.5 (5,10) mg 「あすか」(あすかア ニマルヘルス) ----- トリロスタブ5 (10,30,60)(フジタ製 薬)	要・指	犬	副腎皮質機能亢進症(クッシング症候群)に伴う諸症状の改善
ポリ硫酸ペントサンナトリウム	注射	カルトロフェン・ベツト注射液 (物産アニマルヘルス)		犬	骨関節炎に伴う疼痛および跛行の改善
ロキベトマブ	注射	サイトポイント [®] 10 (20, 30, 40) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	アトピー性皮膚炎に伴う症状の緩和, アレルギー性皮膚炎に伴う掻痒の緩和

VII 病原微生物及び内寄生虫薬

○抗生物質製剤

・アミノグリコシド系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
カナマイシン硫酸塩	注射	硫酸カナマイシン注射液250明治(明治アニマルヘルス)	要・指	(犬)	肺炎, 気管支炎, 術後感染症の予防
ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	注射	ジヒドロストレプトマイシン注射液「タムラ」(共立製薬)	要・指	(犬)	レプトスピラ病, 術後感染症の予防

・セフェム系

セフォベシナトリウム	注射	コンベニア® 注 (ゾエティス)	要・指	犬 猫	細菌性皮膚感染症, 細菌性尿路感染症, 歯周病 細菌性皮膚感染症
セファレキシン	経口	セファクリア® 錠75 (300,600) (共立製薬) ----- テリオス錠75(300) mg(物産アニマルヘルス) ----- リレキシベット® A 錠75(300,600)(ビル バックJ)	要・指	犬	細菌性皮膚感染症
セフボドキシムプロキシチル	経口	シンプリセフ® 錠 (ゾエティス)	要・指	犬	細菌性皮膚感染症

・テトラサイクリン系

オキシテトラサイクリン塩酸塩	注射	オキシテトラサイクリン注NZ (日本全薬)	要・指	(犬猫)	術後感染症の予防
----------------	----	--------------------------	-----	------	----------

・ペニシリン系

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
アモキシシリン水和物	経口	アモキクリア [®] 錠100 (共立製薬) ----- パチリオン粒50% (明治アニマルヘルス)	要・指	犬猫	細菌性皮膚感染症
アンピシリンナトリウム	注射	アンピクリア注 (リケン) ----- ラノアックス注 (フジタ製薬)	要・指	犬	細菌性皮膚感染症

・リンコマイシン系

クリンダマイシン塩酸塩	経口	アンチローブ [®] 25 (ゾエティス)	要・指	犬	歯周病
-------------	----	-----------------------------------	-----	---	-----

・その他の抗生物質

クロラムフェニコール	塗布	動物用・マイコクロリン眼軟膏 (佐藤製薬)	要・指	犬猫	眼瞼炎, 結膜炎, 角膜炎
------------	----	--------------------------	-----	----	---------------

・複合製剤

ベンジルペニシリンプロカイン, ジヒドロストレプトマイシン硫酸塩	注射	懸濁水性マイシリン注 NZ (日本全薬) ----- マイシリン・ゾル「タムラ」(リケン) ----- マイシリンゾル「meiji」(明治アニマルヘルス)	要・指	(犬)	術後感染症の予防
ゲンタマイシン硫酸塩, ベタメタゾン吉草酸エステル, クロトリマゾール	耳内滴下	オトマックス [®] (日本全薬)	劇・指	犬	感染性外耳炎
ゲンタマイシン硫酸塩, モメタゾンフランカルボン酸エステル水和物, クロトリマゾール	耳内滴下	モメタオテック [®] (MSDAH)	劇・指	犬	感染性外耳炎

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ヒドロコルチゾン アセボン酸エ ステル、ミコナ ゾール硝酸塩、 ゲンタマイシン 硫酸塩	耳内 滴下	イズオテック® (ビルバックJ)	劇・指	犬	感染性外耳炎
ナイスタチン、 フラジオマイシ ン硫酸塩、チオ ストレプトン、 トリウムシノロ ニアセトニド	塗布	ヒビクス軟膏 (フジタ製薬)		犬猫	急性・慢性湿疹、 外耳炎、細菌性・ 真菌性皮膚炎
フラジオマイシ ン硫酸塩、イソ プロピルメチル フェノール、ヒ ドロコルチゾン 酢酸エステル、 リドカイン	塗布	動物用ゲルネF (佐藤製薬)		犬猫	外耳炎、アレル ギー性皮膚炎、 急性・慢性湿疹、 趾間炎及びその 他の細菌性皮膚 炎

○サルファ剤

スルファジメト キシシン	注射	ジメトキシシン注 NZ (日本全薬) ----- ジメトキシシン20%注 「文永堂」(文永堂薬 品)	要・指	(犬)	術後感染症の予 防
スルファモノメ トキシシン水和物	経口	ダイメトンS散 (明治アニマルヘル ス) ----- ダイメトン散20% (明治アニマルヘル ス) ----- ダイメトン「明治」 (明治アニマルヘル ス)	要・指	(犬)	細菌性下痢症
スルファモノメ トキシシンナトリ ウム	経口	ダイメトンソーダ (明治アニマルヘル ス)	要・指	(犬)	細菌性下痢症

○合成抗菌剤(サルファ剤を除く)

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
エンロフロキサシン	経口	エンロクリア®錠15 (50,150) (共立製薬)	要・指	犬猫	尿路感染症
		バイトリル 15(50,150)mg錠 (エランコ)			
		バイトリル 15(50,150)mg フレーバー錠(エラン コ)			
エンロフロキサシン	注射	犬猫用エンロフロキサ シン注25「KS」(共 立製薬) 犬・猫用バイトリル 2.5%注射液(エラン コ)	要・指	犬猫	尿路感染症
オフロキサシン	経口	動物用ウエルメイト 錠15(50,100) (明治アニマルヘル ス)	要・指	犬猫	犬：細菌性尿路感 染症,細菌性皮膚 感染症,猫：細 菌性尿路感染症
オルビフロキサ シン	経口	ビクタス SS 錠 10 (20,40,80)mg (物産アニマルヘル ス)	要・指	犬猫	細菌性尿路感 染症,細菌性皮膚 感染症,細菌性 下痢症,犬の細 菌性外耳炎
オルビフロキサ シン	注射	ビクタス S 注射液 5 % (物産アニマルヘル ス)	要・指	犬猫	細菌性尿路感 染症,細菌性皮膚 感染症
ブラドフロキサ シン	経口	ベラフロックス15mg 錠 (エランコ)	要・指	犬猫	犬：細菌性皮膚 感染症 猫：細菌性呼吸 器感染症
		ベラフロックス60 (120)mg錠 (エランコ)		犬	細菌性皮膚感 染症
		ベラフロックス2.5% 経口懸濁液(エラン コ)		猫	細菌性皮膚感 染症
マルボフロキサ シン	経口	ゼナキル®錠 25(50,100) (ゾエティス)	要・指	犬猫	細菌性皮膚感 染症

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ロメフロキサシン塩酸塩	点眼 点耳	ロメワン (物産アニマルヘルス)	要・指	(犬)	細菌性結膜炎、 角膜炎、眼瞼炎、 麦粒腫、外耳炎
オフロキサシン、 ケトコナゾール、 トリアムシノロン アセトニド	点耳	動物用ウエルメイト L3 (明治アニマルヘル ス) ----- ミミビュア® (共立製薬)	要	犬	細菌性および真 菌性外耳炎
オルビフロキサ シン、ミコナ ゾール硝酸塩、 トリアムシノロ ンアセトニド	塗布	ビクタス S MT ク リーム (物産アニマルヘルス)	要	犬猫	細菌性および真 菌性外耳炎、細菌 菌性および真菌 性皮膚感染症
フロルフェニ コール、テルピ ナフィン、ベタ メタゾン酢酸エ ステル	点耳	オスルニア (物産アニマルヘルス)	劇・指	犬	細菌性及び真菌 性外耳炎
フロルフェニ コール、テルピ ナフィン塩酸 塩、モメタゾン フランカルボン 酸エステル	点耳	ネプトラ (エランコ)	劇・指	犬	細菌性及び真菌 性外耳炎

○抗真菌剤

ピマリシン	点耳	ミミイーナ (住友ファーマ)		犬	真菌性外耳炎
-------	----	-------------------	--	---	--------

○抗原虫剤

メトロナダソール	経口	エラディア® (ビルバック J)	要・指 使用基準	犬	ジアルジア症
----------	----	---------------------	-------------	---	--------

○駆虫剤

イベルメクチン	経口	ハートメクチン® 錠 23(68,136)(あすかア ニマルヘルス) ----- パナメクチン錠 S34 (68,136,272) (明治アニマルヘル ス)	要・指	犬	犬糸状虫の寄生 予防
---------	----	---	-----	---	---------------

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
イベルメクチン、ピランテルパモ酸塩	経口	イベルメック DSP-34(68,136,272) (物産アニマルヘルス)	要・指	犬	犬糸状虫の寄生予防, 犬回虫, 犬鉤虫の駆除
		イベルメック PI-34 (68,136,272) (フジタ製薬)			
		カルドメック [®] チュアブル P34(68,136,272) (日本全薬)			
ミルベマイシンオキシム	経口	ミルベガード錠1.25 (2.5,5,10) (共立製薬)	要・指	犬	犬糸状虫症の予防, 犬回虫及び犬鉤虫の駆除, 犬鞭虫の駆除
		ミルベマイシン A 顆粒(A 顆粒10) (エランコ)			
		ミルベマイシン A 錠1.25(2.5,5,10) (エランコ)			
		ミルベマイシンチュアブル1.25(2.5,5,10) (フジタ製薬)			
ミルベマイシンオキシム, スピノサド	経口	パノラミス錠 S(M, L, LL, XL) (エランコ)	要・指	犬	犬糸状虫症の予防, 犬回虫, 犬鉤虫および犬鞭虫の駆除, ノミ, マダニの駆除
ミルベマイシンオキシム, ルフェスロン	経口	システック S(M, L, LL)(エランコ)	要・指	犬	犬糸状虫症の予防, 吸血ノミ産下卵の孵化阻害並びにノミ幼虫脱皮阻害, 犬回虫, 犬鉤虫等及び犬鞭虫の駆除
ミルベマイシンオキシム, プラジクアンテル	経口	インターセプター Sチュアブル S(M, L, LL)(エランコ)	要・指	犬	犬糸状虫症の予防, 犬回虫, 犬鉤虫, 犬鞭虫, 瓜実条虫及び多包条虫の駆除
		猫用ミルベマックスフレーター錠 (エランコ)		猫	猫回虫, 猫鉤虫及び瓜実条虫の駆除
		小型・子猫用ミルベマックスフレーター錠 (エランコ)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
モキシデクテン	経口	モキシハート [®] チュ アブル7.5(15,30,60, 136)(ビルバック J)	要・指 (モキシ ハート チュア ブル136劇)	犬	犬糸状虫の寄生 予防
モキシデクテン	注射	注射用プロハート [®] 12 (ゾエティス)	要・指	犬	犬糸状虫の寄生 予防
モキシデク テン、イミダク ロ ブリド	滴下	アドポケット 犬用 (エランコ)	要・劇・指	犬	犬糸状虫症の予 防、イヌニキビ ダニの減少によ る全身性毛包虫 症の改善、イヌ センコウヒゼン ダニ(疥癬虫)、 犬回虫及び 犬鉤虫の駆除
		アドポケット 猫用 (エランコ)		猫	犬糸状虫症の予 防、ノミ、ミミヒ ゼンダニ、猫回 虫及び猫鉤虫の 駆除
セラメクチン	滴下	レボリューション [®] 12%(ゾエティス)	要・指	犬	犬糸状虫の寄生予 防、ノミ成虫の駆 除、ノミ卵の孵化 阻害及び殺幼虫作 用によるノミ寄生 予防、ミミヒゼン ダニの駆除
		レボリューション [®] 6%(ゾエティス)			犬猫
		エビクト TM 6 % (ビルバック J)			

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
セラメクチン, サロラネル	滴下	レボリューション® プラス(ゾエティス)	要・指	猫	犬糸状虫の寄生 予防、ノミ成虫 の駆除、ノミ卵 の孵化阻害及び 殺幼虫作用によ るノミ寄生予防、 ミミヒゼンダニ の駆除、回虫及 び鉤虫の駆除、 マダニの駆除
サロラネル	経口	シンパリカ® 5 (10,20,40,80) (ゾエ ティス)		犬	ノミ及びマダニ ニ・ミミヒゼン ダニ及びイヌセ ダンコウヒゼン ダニの駆除イヌ ニキビダニ (De- modex canis) の 駆除による全身 性毛包虫症の改 善
サロラネル、モ キシデクチン、 ピランデルパモ 塩酸	経口	シンパリカトリオ™ XS(S,M,L,XL,XXL) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	ノミ及びマダニ の駆除、犬糸状 虫の寄生予防、 回虫(犬回虫、犬 小回虫)及び鉤虫 (犬鉤虫)の駆除
ブラジクアンテ ル	注射	ドロンシット注射液 (エランコ)		犬 ----- 猫	瓜実条虫、マン ソン裂頭条虫、 メソセストイデ ス属条虫の駆除 瓜実条虫、猫条 頭条虫、壺形吸 虫の駆除
ブラジクアンテ ル	経口	ドロンシット錠 (エランコ)		犬 ----- 猫	瓜実条虫、マン ソン裂頭条虫、 メソセストイデ ス属条虫、多包 条虫の駆除 瓜実条虫、猫条 頭条虫の駆除
ブラジクアンテ ル、ピランテル パモ酸塩	経口	ドロンタール錠 (エランコ)		猫	猫回虫、猫鉤虫、 瓜実条虫、猫条 虫の駆除

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
ブラジクアンテル、ピランテルパモ酸塩、フェバンテル	経口	ドロンタールプラス錠(エランコ)		犬	犬回虫、犬鉤虫、犬鞭虫、瓜実条虫の駆除
ブラジクアンテル、エモデブシド	滴下	プロフェンダー スポット(エランコ)		猫	猫回虫、猫鉤虫、瓜実条虫、猫条虫及び多包条虫の駆除
エモデブシド、トルトラズリル	経口	プロコックス(エランコ)	要・指	犬	犬回虫、犬鉤虫、犬鞭虫及びココシジウム(イソスポラ属原虫)の駆除
クエン酸ピペラジン	経口	犬チョコシロップ(内外製薬)		犬	回虫の駆除
クエン酸ピペラジン	経口	ピペラックスシロップ(現代製薬)		犬猫	回虫の駆除
クエン酸ピペラジン、サントニン	経口	ネオ犬の虫下し犬チョコ(内外製薬)		犬	回虫、鉤虫(十二指腸虫を含む)の駆除

○インターフェロン製剤

改変イヌインターフェロンアルファ-4 発現イチゴ果実凍結乾燥粉末(遺伝子組換え)	口腔	インターベリー-a(物産アニマルヘルス)		犬猫	歯肉炎の症状の軽減(ただし、歯肉炎病変が疑われるような重度歯肉炎は対象外とする)
ネコインターフェロン(組換え型)	注射	インターキャット®(共立製薬)	要・劇・指	犬 猫	イヌパルボウイルス感染症 ネコカリシウイルス感染症

Ⅷ 治療を目的としない医薬品（体外診断用医薬品を除く）

○防虫剤，殺虫剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
アフォキシラネ ル	経口	ネクスガード® 11.3 (28.3, 68, 136) (日本全業)		犬	ノミ及びマダニ の駆除
アフォキシラネ ル、ミルベマイ シンオキシム	経口	ネクスガードスペク トラ® 11.3(22.5, 45, 90, 180) (日本全業)	要・指	犬	犬糸状虫の寄生 予防、ノミ及び マダニの駆除、 回虫(犬回虫、犬 小回虫)、鉤虫(犬 鉤虫)及び鞭虫 (犬鞭虫)の駆除
イミダクロプリ ド、ピリプロキ シフェン	滴下	アドバンテージ プ ラス猫用 (エランコ)		猫	ノミの駆除、ノ ミ卵の孵化阻害 及び幼虫の脱皮 阻害によるノミ 成虫の寄生予防
イミダクロプリ ド、ベルメトリ ン	滴下	フォートレオン (エランコ)		犬	ノミ及びマダニ の駆除、蚊の忌 避
エサフォキシラ ネル、エプリノ メクチン、ブラ ジクアンテル	滴下	ネクスガード® キャットコンボ(日 本全業)	要	猫	ノミ、マダニ及 びミミヒゼンダ ニの駆除、回虫 (猫回虫、犬小 回虫)、鉤虫(猫 鉤虫)及び糸虫 (瓜実糸虫、猫 糸虫、多包糸虫) の駆除、犬糸状 虫の寄生予防
ピリプロール	滴下	ブラクティック (エランコ)		犬	ノミ、マダニの 駆除
フィプロニル	噴霧	フロントライン®・ スプレー(日本全業)		犬猫	ノミ、マダニの 駆除
フィプロニル	滴下	フィプロスポット® ドッグ(共立製薬) フロントライン®ス ポットオン®ドッグ (日本全業) マイフリーガード犬 用(フジタ製薬、物産 アニマルヘルス)		犬	ノミ、マダニの 駆除

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	適応症
フィプロニル	滴下	フィプロスポット [®] キヤット(共立製薬) フロントライン [®] ス ポットオン [®] キヤット (日本全薬) マイフリーガード ^α 猫 用(フジタ製薬, 物産 アニマルヘルス)		猫 ノミ, マダニの 駆除
フィプロニルピ リプロキシフェ ン	滴下	犬用エフィプロデュ オ(ビルバックJ)	犬	ノミ及びマダニ の駆除, ノミ卵 の孵化阻害及び ノミ幼虫の変態 阻害によるノミ 寄生予防
	滴下	猫用エフィプロデュ オ(ビルバックJ)	猫	
フィプロニル, (S)-メトプレン	滴下	フィプロスポット [®] プラス ドッグ(共立 製薬) フロントライン プラ ス [®] ドッグ (日本全薬) マイフリーガード ^α 犬用(フジタ製薬, 物 産アニマルヘルス)	犬	ノミ, マダニ, シ ラミ, ハジラミ の駆除, ノミ卵 の孵化阻害及び ノミ幼虫の変態 阻害によるノミ の寄生予防
フィプロニル, (S)-メトプレン	滴下	フィプロスポット [®] プラス キヤット(共 立製薬) フロントライン プラ ス [®] キヤット (日本全薬) マイフリーガード ^α 猫用(フジタ製薬, 物 産アニマルヘルス)	猫	ノミ, マダニ, ハ ジラミの駆除, ノミ卵の孵化阻 害及びノミ幼虫 の変態阻害によ るノミの寄生予 防
フィプロニル, (S)-メトプレ ン, プラジクア ンテル, エブリ ノメクチン	滴下	ブロードライン [®] (日本全薬)	要	犬糸条虫の寄生 予防, ノミ及び マダニの駆除, ノミ卵の孵化阻 害及びノミ幼虫 の変態阻害によ るノミ寄生予防, 回虫(猫回虫, 回虫), 鉤虫(猫 鉤虫)及び条虫 (瓜実条虫, 猫条 虫, 多包条虫)の 駆除

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	対象	効能効果・適応症
フルララネル	経口	ブラベクト®錠 112.5 (250, 500, 1000) mg(MSDAH)		犬	犬に寄生するノミ及びマダニの駆除
フルララネル	滴下	ブラベクト®スポット 犬用112.5 (250,500, 1000)mg(MSDAH)		犬	犬に寄生するノミ及びマダニの駆除
フルララネル	滴下	ブラベクト®スポット 猫用112.5 (250,500) mg(MSDAH)		猫	猫に寄生するノミ及びマダニの駆除
フルララネル、 モキシデクテン	滴下	ブラベクト®プラス 猫用112.5 (250,500) mg(MSDAH)	要・劇・指	猫	犬糸条虫の予防、ノミ、マダニ、猫回虫及び猫鉤虫の駆除
プロボクスル	噴霧	ボルホ・50% (エランコ)	劇・指	(犬)	カイセン虫、ノミの駆除
プロボクスル、 フルメトリン	装着	ボルホプラスカラー L(エランコ)	劇・指	犬	ノミ、マダニの駆除
ロチラネル	経口	クレデリオ錠 S (M,L,LL,XL)(エランコ)		犬	ノミ及びマダニの駆除、イヌニキビダニの駆除による全身性毛包虫症の改善
ロチラネル、ミルベマイシンオキシム	経口	クレデリオプラス錠 S (M,L,LL,XL)(エランコ)	要・指	犬	犬糸状虫の予防、ノミ及びマダニの駆除、犬回虫、犬鉤虫(成虫・幼虫)及び犬鞭虫の駆除

○その他

トセラニプリン 酸塩	経口	バラディア®錠10 (15,50) (ゾエティス)	要・劇・指	犬	Patnaik グレードⅡ(中間型)またはⅢ(未分化型)の再発した皮膚の肥満細胞腫
---------------	----	---------------------------------	-------	---	---

(8) 観賞魚用製剤

○合成抗菌剤

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	適応症
スルファジメトキシム、アクリノール	浸漬	観賞魚用ハイートロピカル T0014 (津路薬品)		すれ、外傷、細菌性感染症の治療
スルファジメトキシム、アクリノール他	薬浴	魚病薬サンエース (リケン)		白点病、尾ぐされ症状、水カビ病及び細菌性感染症の治療
スルファジメトキシム、アクリノール水和物、マラカイトグリーン(しゅう酸塩)	薬浴	アグテンパウダー (日本動物薬品) ----- フレッシュリーフ (ジェックス)	使用基準	観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水カビ病、外傷及び細菌性感染症の治療
スルファメラジンナトリウム、ニトロフラゾン	薬浴	グリーンFゴールド顆粒(日本動物薬品)	使用基準	観賞魚の細菌性感染症の治療
ニフルスチレン酸ナトリウム	薬浴	「観賞魚用」エルバージュ® 10% 顆粒「薬浴」(あすかアニマルヘルス) ----- パフラジンF (リケン) ----- 観賞魚用エルバージュエース (日本動物薬品) ----- パフラジン (日本動物薬品)		エロモナス感染症(穴あき病、立鱗病、スレ症)、カラムナリス病(鰓腐れ、尾腐れ、口腐れ)による死亡率低下 ニフルスチレン酸ナトリウム感受性菌に起因する下記疾病魚類の死亡率の低下。観賞魚のコイ、フナ及びキンギョ：エロモナス感染症(穴あき病、立鱗病、スレ症)カラムナリス病(鰓腐れ、尾腐れ、口腐れ)
ニトロフラゾン、メチレンブルー	薬浴	グリーンF(日本動物薬品)	使用基準	観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水カビ病並びに細菌性感染症の治療
オキシソリン酸	薬浴	グリーンFゴールドリキッド(日本動物薬品) ----- 観パラD(日本動物薬品)		オキシソリン酸感受性菌による下記疾病魚類の治療 観賞魚：エロモナス属による穴あき病の早期治療 エロモナス属による穴あき病の治療

有効成分名	用法	商品名 (販売元会社名)	法規制	適応症
オキシソリン酸	経口	パラキシソリンF (日本動物薬品)		オキシソリン酸感受性菌に起因する下記疾病魚類の治療 ニシキゴイ…エロモナス属による穴あき病 キンギョ…エロモナス属による穴あき病

○駆虫剤

トリクロロホン、アクリノール	薬浴	トロピカル-N (リケン)		うおじらみ及びいかり虫の駆除、外傷、細菌性感染症の治療
トリクロロホン、アクリノール	薬浴	観賞魚用トロピカルゴールド(リケン)		うおじらみ及びいかり虫の駆除、外傷、細菌性感染症の治療
トリクロロホン、塩酸クロルヘキシジン	薬浴	リフイッシュ(日本動物薬品)		観賞魚のウオジラミ(ちょう)及びイカリムシの駆除並びに細菌性感染症の治療
トリクロロホン、クロルヘキシジン塩酸塩	薬浴	鑑賞用魚用ムシクリア液(リケン)		観賞魚のウオジラミ(ちょう)及びイカリムシの駆除並びに細菌性感染症の治療

○その他

マラカイトグリーン (しゅう酸塩)	薬浴	アグテン(日本動物薬品)	使用基準	観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水カビ病の治療
メチレンブルー	薬浴	観賞魚用メチレンブルー液(リケン) メチレンブルー水溶液(日本動物薬品)		観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水カビ病の治療
メチレンブルー、アクリノール水和物	薬浴	グリーンFリキッド(日本動物薬品)		観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水カビ病並びに外傷の治療
メチレンブルー、アクリノール水和物、クロルヘキシジン塩酸塩	薬浴	ニューグリーンF(日本動物薬品)		観賞魚の白点病、尾ぐされ症状、水カビ病、外傷並びに細菌性感染症の治療
二酸化塩素	薬浴	グリーンFクリアー(日本動物薬品)		観賞魚の白点病の治療

(9) 畜舎等の消毒剤

注意：畜体への適用が「有り」の製剤を畜体に適用する場合は、前記(1)～(4)の各動物種の「治療を主目的としない医薬品」の殺菌消毒剤の欄に記載された使用禁止期間又は休業期間を遵守すること。

○アルコール及びアルデヒド製剤

有効成分名	剤型	商品名 (販売元会社名)	法規制	畜体適用の有無 (その用法)
グルタルアルデヒド	液剤	エクスカット25%・SFL (科飼研)	劇・指	無
		グルタプラス [®] (日本全業)		
		ヘルミン [®] 25(同-G) (共立製薬)		

○逆性石けん製剤

塩化ジデシルジメチルアンモニウム	液剤	アストップ(同200) (明治アニマルヘルス)	使用基準	有(噴霧、湿布・清拭・洗浄)
		クリアキル [®] - 100(200) (共立製薬)		
	液剤	クリンエール [®] (同・200) (共立製薬)		
		パンボックス100(200) (フジタ製薬)		
		ベストシール200 (日本全業)		
液剤	モルホナイド50 (コーキン化学)			
	ロンテクト (科飼研)			
	サニスカット (科飼研)			
[モノ、ビス(塩化トリメチルアンモニウムメチレン)] - アルキル(C ₉₋₁₅) トルエン水溶液	液剤	パコマ(同200, L) (明治アニマルヘルス)		有(噴霧、湿布・清拭・洗浄)

○両性石けん製剤

有効成分名	剤型	商品名 (販売元会社名)	法規制	畜体適用の有無 (その用法)
ポリアルキルポ リアミノエチル グリシン塩酸塩	液剤	動物用ネオラック (日本全業)		有(清拭, 噴霧)
ポリアルキルポ リアミノエチル グリシン塩酸 塩, ポリオキシ エチレンアルキ ルフェニルエー テル	液剤	パステン(同L, 同コンツ) (養日化学)		有(清拭, 噴霧)

○ハロゲン塩製剤

ヨウ素	液剤	バイオシッド [®] 30 (ゾエティス)		有(噴霧, 清拭)
ヨウ素グリシン 複合体液	液剤	ポリアップ [®] 16 (あすかアニマルヘルス)	劇・指	有(噴霧, 散布, 清拭, 飲水, 浸漬)

○複合製剤

オルトジクロロ ベンゼン, クレ ゾール	液剤	動物用タナベゾール (物産アニマルヘルス)		無
オルトジクロロ ベンゼン, クレ ゾール, クロル オルトフェニル フェノール	液剤	シーピーピー(養日化学)		無
オルトジクロロ ベンゼン, 塩化 ジデシルジメチ ルアンモニウム, クロルクレ ゾール	液剤	トライキル(共立製薬)		無

○その他の殺菌消毒剤

有効成分名	剤型	商品名 (販売元会社名)	法規制	畜体適用の有無 (その用法)
ジクロロイソシアヌル酸ナトリウム	顆粒	クレンテ (明治アニマルヘルス)	使用基準	有(散布, 噴霧)
	錠剤	スミクロール [®] (明治アニマルヘルス、日本全業)		
ペルオキソ-硫酸水素カリウム、塩化ナトリウム	散剤	アンテック ビルコンS (エランコ)		無

2 ≪生物学的製剤の部≫

製剤記載凡例

1. 令和3年8月15日現在製造販売しているものとして販売元会社より回答のあった動物用生物学的製剤（ワクチン及び診断液）について、対象動物種ごと（①牛用，②豚用，③鶏用，④馬用，⑤犬猫用及び⑥水産用）に記載した。
2. 記載の順序は、製剤基準（ないものは検定基準又は検定対象品指定告示の検定対象除外診断液）の医薬品の種類の配列に従った。また、同一の医薬品の種類の製品について、販売名の五十音順に配列した。なお、シードロット製剤及び非シードロット製剤は、便宜的に同種製剤として取り扱った。
3. 上記のように配列した製剤について、次の記載事項とした。

(1) ワクチン及び血清

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
-----	-------	----	--------	------

(2) 診断液

対象疾病（用途）	名称（販売名）	製造販売元
----------	---------	-------

4. 販売名欄において、シードロット製剤として承認されたワクチンについては販売名の後に【シード】と表示した。
5. 製造販売元欄において、原則として製造販売業者名を記載したが、販売元が異なる場合は、（ ）で販売元を記載した。なお、製造販売業者名又は販売元名は、省略名で記載したが、正式名との対比表を別途記載した。
6. 包装欄において、1バイアル若しくは1アンプル当りの量（凍結乾燥品は「頭・羽分」、液状のものは「mL」で、また、量が異なるバイアル等がある場合、それらのすべて）で示し、溶解用液が添付されている場合は（ ）で、溶解用に液状ワクチンを使用する場合は〔 〕でその量を示した。バイアル若しくはアンプルが1包装に複数含まれる場合は、バイアル等の内容量の後に「×」でその本数を記載した。
7. 用法及び用量欄において、原則として製造販売元から報告のあった内容を記載した。なお、使用上の注意は記載していない。

8. 有効期間欄において、記載内容は国家検定合格の日の属する月の翌月からの期間を示す。ただし、「○年間」、「□か月間」の末尾の「間」の記載は省略した。なお、シードロット製剤及び輸入品にあつては、製造後の期間で表示する場合がある。

また、国家検定合格製品の情報が動物医薬品検査所 HP で公開されている。

9. 生物由来製品は、製剤名の後に【生物】と表示した。

(1) 牛用ワクチン

◎アカバネ病生ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
アカバネ病生ワクチン【シード】	京都微研	5頭分(5mL) 10頭分(10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを牛の皮下に注射する。	製造後 2年 3か月
アカバネ病生ワクチン“日生研”【シード】	日生研	5頭分(5mL) 10頭分(10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを牛の皮下に注射する。	製造後 2年 3か月

◎イバラキ病生ワクチン

イバラキ病ワクチン-KB【シード】	京都微研	10頭分(10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを牛の皮下に注射する。	製造後 2年 3か月
-------------------	------	------------	--	------------------

◎牛RSウイルス感染症生ワクチン

“京都微研、牛RS生ワクチン【シード】	京都微研	10頭分(10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを牛の筋肉内に注射する。	製造後 2年 3か月
---------------------	------	------------	---	------------------

◎牛流行熱(アジュバント加)不活化ワクチン

牛流行熱ワクチン・K-KB【シード】	京都微研	30mL	牛1頭当たり3mLずつ4週間隔で2回筋肉内に注射する。ただし、牛流行熱生ワクチン(YHL株)をあらかじめ注射した牛は、4週間後に本ワクチン3mLを1回筋肉内に注射する。	製造後 2年 3か月
--------------------	------	------	--	------------------

◎牛伝染性鼻気管炎・牛パラインフルエンザ混合生ワクチン

◎牛伝染性鼻気管炎・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症混合生ワクチン(仮称)

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ティーエスブイ® 3【シード】	ゾエティス	1 頭分 (2 mL) ×10 10頭分 (20mL)	凍結乾燥ワクチンに添付の溶解 用液を加えて溶解し、健康な牛 1 頭当たり、鼻腔内に 2 mL を 1 回投与する。	製造後 2 年 3 か月

◎牛流行熱・イバラキ病混合(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。牛流 行熱・イバラキ病 混合不活化ワクチ ン【シード】	京都微研	20mL	牛 1 頭当たり 2 mL ずつ 4 週間 隔で 2 回筋肉内に注射する。	製造後 2 年 3 か月
--	------	------	--	-----------------------

◎アカバネ病・チュウザン病・アイノウイルス感染症混合(アジュバント加)不活化ワクチン

牛異常産 ACA 混合不活化ワクチ ン【KMB】N	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	15mL 30mL	牛 1 頭当たり 3 mL ずつ 4 週間 隔で 2 回牛の筋肉内に注射す る。 参考:初年時は 2 回注射するが、 次年からは 1 回追加注射する。	製造後 3 年 5 か月
ポピサント® ACA 3 混	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	15mL 30mL	牛 1 頭当たり 3 mL ずつ 4 週間 隔で 2 回牛の筋肉内に注射す る。 参考:初年時は 2 回注射するが、 次年からは 1 回追加注射する。	製造後 3 年 5 か月
日生研牛異常産 3 種混合不活化ワク チン【シード】	日 生 研	15mL 30mL	牛 1 頭当たり 3 mL ずつ 4 週間 隔で 2 回牛の筋肉内に注射す る。	製造後 2 年 6 か月

◎アカバネ病・チュウザン病・アイノウイルス感染症・ピートンウイルス感染症混合(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。牛異 常産 4 種混合不活 化ワクチン【シード】	京都微研	10mL 20mL	牛の筋肉内に 2 mL ずつ約 1 か 月間隔で 2 回注射する。	製造後 2 年
--------------------------------------	------	--------------	--------------------------------------	------------

◎牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症・牛アデノウイルス感染症混合生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
“京都微研”牛5種混合生ワクチン	京都微研	1頭分(2mL) ×10 5頭分(10mL) 10頭分(20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLを牛の筋肉内に注射する。	2年 3 か月

◎牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症混合(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研”キャトルウイン-5K【シード】	京都微研	20mL	2mLを3～5週間隔で2回、筋肉内に注射する。追加免疫用として本ワクチンを使用する場合には、半年～1年毎に2mLを筋肉内に注射する。	製造後 30 か月
ポピバック® B5	共立製薬	10頭分(20mL)	2mLを3～5週間隔で2回、筋肉内に注射する。追加免疫用として本ワクチンを使用する場合には、半年～1年毎に2mLを筋肉内に注射する。	製造後 2年 6 か月

◎牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症・牛アデノウイルス感染症混合生ワクチン

“京都微研”カーブウイン6	京都微研	1頭分(2mL)×10 5頭分(10mL) 10頭分(20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLを牛の筋肉内に注射する。	2年 3 か月
---------------	------	--	---	---------------

◎牛伝染性鼻気管炎・牛ウイルス性下痢 2価・牛パラインフルエンザ・牛RSウイルス感染症・牛アデノウイルス感染症混合ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
“京都微研。キャトルウイン-6	京都微研	1頭分 [2mL]×10 5頭分 [10mL] 10頭分 [20mL]	乾燥生ワクチンに液状不活化ワクチンを加えて溶解し、その2mLを牛の筋肉内に注射する。また、追加免疫用として使用する場合には、半年から1年毎に2mLを筋肉内に注射する。	3年

◎牛サルモネラ症(サルモネラ・ダブリン・サルモネラ・ティフィムリウム)(アジュバント加)不活化ワクチン

牛サルモネラ 2価 ワクチン	明治アニマルヘルス	50頭分 [100mL]	1回2mLずつを2～3週間隔で2回牛の皮下に注射する。以後、約1年ごとに2mLを1回皮下に追加注射する。	2年
ボビリス® S	MSDAH	10頭分 (20mL)	1回2mLずつを3週間間隔で2回牛の頸部皮下に注射する。以後、約1年ごとに2mLを1回頸部皮下に追加注射する。	3年

◎牛大腸菌性下痢症(K99保有全菌体・FY保有全菌体・31A保有全菌体・O78全菌体)(アジュバント加)不活化ワクチン

牛用大腸菌ワクチン [imocolibov®]	科飼研	5mL ×10	母牛に分娩予定日の1か月前に1回、又は分娩予定日の2か月前及び1か月前の2回、それぞれ本製剤5mL(1ドーズ)を皮下注射する。ただし、次年度からは、分娩予定日の1か月前に1回、本製剤5mL(1ドーズ)を皮下注射する。	2年
----------------------------	-----	------------	--	----

◎牛ヒストフィルス・ソムニ(ヘモフィルス・ソムナス)感染症(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。牛ヘモフィルスワクチン-C【シード】	京都微研	10mL 20mL	牛の臀部筋肉内に2mLずつ3～4週間隔で2回注射する。	製造後 2年 3 か月
--------------------------	------	--------------	-----------------------------	----------------------

◎牛レプトスピラ病（アジュバント加）不活化ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
スパイロバック® 【シード】	ゾエティス	20mL	ワクチン 2 mL を 4 周齢以上の健康な牛に 4 週間隔で 2 回皮下注射する。	製造後 2 年 7 か月

◎炭疽生ワクチン【生物】

炭そ予防液 「KMB」【シード】	KM バイオロジクス (明治アニマルヘルス)	10mL	頸側又は背側の皮下に 0.2mL を接種する。 参考：少なくとも 1 年に 1 回、発生地域では 6 か月ごとの追加注射が望ましい。	製造後 2 年 2 か月
ポピサント® 炭そ 【シード】	KM バイオロジクス (明治アニマルヘルス)	10mL	頸側又は背側の皮下に 0.2mL を接種する。 参考：少なくとも 1 年に 1 回、発生地域では 6 か月ごとの追加注射が望ましい。	製造後 2 年 2 か月

◎マンヘミア・ヘモリチカ(1型)感染症不活化ワクチン(油性アジュバント加溶解用液)

リスポバル® 【シード】	ゾエティス	10頭分 (20mL) 5 頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、1ヶ月齢以上の健康な牛の頸部皮下に 1 回 2 mL 注射する。	製造後 2 年 3 か月
-----------------	-------	----------------------------------	--	--------------------

◎ヒストフィルス・ソムニ(ヘモフィルス・ソムナス)感染症・パスツレラ・ムルトシダ感染症・マンヘミア・ヘモリチカ感染症混合(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。キャトルバクト 3	京都微研	10mL 20mL	牛の筋肉内に 1 回 2 mL を 1 か月間隔で 2 回注射する。	2 年
-----------------	------	--------------	------------------------------------	-----

◎牛クロストリジウム感染症 5 種混合(アジュバント加)トキソイド

“京都微研。キャトルウイン-C15 【シード】	京都微研	20mL	3 か月齢以上の牛の臀部筋肉内に 1 回 2 mL を 1 か月間隔で 2 回注射し、その後 6 か月間隔で注射する。2 回目の注射は、1 回目の注射とは異なる部位を行う。	製造後 1 年 7 か月
----------------------------	------	------	--	--------------------

◎牛クロストリジウム・ボツリヌス(C・D型)感染症(アジュバント加)トキソイド

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
“京都微研” キャ トルウィン-BO 2 【シード】	京都微研	10mL	1 mLを2か月齢以上の牛の筋肉内に4週間隔で2回注射する。	2年

◎乳房炎(黄色ブドウ球菌・大腸菌)混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

スタートバック® 【シード】	共立製薬	1頭分 [2 mL] ×20 25頭分 [50mL]	健康な妊娠牛の分娩予定日の45日前(±4日), 10日前(±4日)及び分娩予定日の52日後(±4日)の計3回, 1用量(2 mL)ずつを牛の頸部筋肉内に左右交互に注射する。	製造後 2年
-------------------	------	--	--	-----------

◎牛ロタウイルス感染症3価・牛コロナウイルス感染症・牛大腸菌性下痢症(K99精製線毛抗原)混合(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研” 牛下 痢5種混合不活化 ワクチンⅡ 【シード】	京都微研	1 mL ×10	妊娠牛の筋肉内に1 mLずつ1か月間隔で2回注射する。第1回は分娩予定日前約1.5か月に、第2回は分娩予定日前約0.5か月に注射を行う。ただし、前年に本剤の注射を受けた牛は分娩予定日前約0.5か月に1回注射を行う。	製造後 2年 3 か月
---	------	-------------	---	----------------------

(2) 豚用ワクチン

◎日本脳炎生ワクチン【生物】

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
“京都微研。日本 脳炎ワクチン 【シード】	京都微研	10頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、1 mLを頸側部皮下に注射する。	2年
日生研日本脳炎生 ワクチン 【シード】	日 生 研	10頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1 mLずつを豚の皮下に注射する。なお、4か月齢未満の子豚には1か月間隔で2回皮下注射することが望ましい。	製造後 2年 3 か月

◎日本脳炎不活化ワクチン

“京都微研。日本 脳炎ワクチン・K	京都微研	20mL	“京都微研。日本脳炎ワクチン接種1か月後に2 mLを皮下注射する。前年度に“京都微研。日本脳炎ワクチンを注射した豚では2 mLを皮下注射する。	2年
日生研日本脳炎 TC不活化ワクチ ン【シード】	日 生 研	20mL	日本脳炎生ワクチン at 株で免疫した豚に1か月後2 mLを皮下注射する。前年度にワクチン歴を有する豚は2 mLを皮下注射する。	製造後 2年 6 か月

◎豚インフルエンザ(アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。豚イ ンフルエンザワク チン【シード】	京都微研	100mL	豚の頸部皮下または筋肉内に2 mLずつを3週間隔で2回注射する。	製造後 2年 3 か月
---------------------------------	------	-------	----------------------------------	----------------------

◎豚オーエスキー病(gl -, tk +)生ワクチン

◎オーエスキー病(gl -, tk -)生ワクチン(酢酸トコフェロールアジュバント加溶解用液)

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ポーシリス® Begonia DF・10 【シード】 ポーシリス® Begonia DF・50 【シード】	松 研 (MSDAH)	10頭分 (20mL) 50頭分 (100mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLを次の要領で豚の筋肉内に接種する。 ① 8～10週齢に1回、さらに必要がある場合には3週間以上の間隔をおいて1回追加接種する。なお、感染の危険性のある場合には、生後3～5日に初回接種した後8～10週齢に1回追加接種する。 ② 妊娠豚においては、分娩前3～6週に1回、その後の追加免疫は各分娩前3～6週または年2回接種する。	製造後 3年

◎豚サーコウイルス(2型・組換え型)感染症(酢酸トコフェロール・油性アジュバント加)不活化ワクチン

ポーシリス® PCV	MSDAH	50頭分 (100mL)	3週齢から9週齢の豚にワクチンの2mLを1回、頸側部筋肉内に注射する。ただし、豚サーコウイルス2型の感染時期が早期な場合、又は、母豚から移行抗体の保有レベルにばらつきが認められる場合には、3日齢以上の豚にワクチンの2mLを3週間隔で2回注射すること。	製造後 3年
---------------	-------	-----------------	---	-----------

◎豚サーコウイルス(2型)感染症(1型-2型キメラ, 1型-2b型キメラ)(油性アジュバント加)不活化ワクチン(仮称)

フォステラ® ゴールドPCV 【シード】	ゾエティス	100mL	本剤2mLを3週齢以上の豚の頸部筋肉内に注射する。	製造後 3年 1 か月
----------------------------	-------	-------	---------------------------	----------------------

◎豚サーコウイルス(2型・組換え型)感染症(カルボキシビニルポリマーアジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
インゲルバック® サーコフレックス 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム	50頭分 (50mL)	3週齢以上の豚に1頭当たり1mLを1回頸部筋肉内に注射する。なお、繁殖用雌豚については、交配前7週から妊娠全期間において、1頭当たり1mLを1回頸部筋肉内に注射する。	製造後 27 か月

◎豚サーコウイルス(2型)感染症(1型-2型キメラ)・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン(仮称)

フォステラ® メ タ ス テ ィ ム PCV-MH	ゾエティス	100mL	本剤2mLを3週齢以上の豚の頸部筋肉内に注射する。	製造後 3年 5か月
--	-------	-------	---------------------------	------------------

◎豚サーコウイルス(2型・組換え型)感染症(酢酸トコフェロール・油性アジュバント加)不活化ワクチン(シード)(皮内接種用)

ポーシリス® PCV IDAL 【シード】	MSDAH	50頭分 (10mL)	3週齢以上の豚の頸部皮内に専用の針なし連続注射器を用いて0.2mLを1回注射する。	製造後 27 か月
-----------------------------	-------	----------------	---	-----------------

◎豚サーコウイルス(2型)感染症(1型-2型キメラ, 1型-2b型キメラ)・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン(仮称)

フォステラ® ゴールド PCV MH 【シード】	ゾエティス	100mL	本剤2mLを3週齢以上の豚の頸部筋肉内に注射する。	製造後 3年 9か月
-----------------------------------	-------	-------	---------------------------	------------------

◎豚サーコウイルス（2型・組換え型）感染症・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症混合（カルボキシビニールポリマール・ジュバント加）不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
インゲルバックフ レックスコンボ ミックス 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム	50頭分 (50mL × 2)	豚サーコウイルス2型不活化抗原及びマイコプラズマ ハイオニューモニエ不活化抗原のそれぞれ全量を混合したものの2 mLを3～5週齢の子豚の頸部筋肉内に1回注射する。ツイストバック製品では、豚サーコウイルス2型不活化抗原の容器とマイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原の容器を結合することにより、混合する。マイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原がヘッドスペース容器の製品では、添付の連結針を用いて、豚サーコウイルス2型不活化抗原の全量をマイコプラズマ ハイオニューモニエ不活化抗原に注入し、混合する。	製造後 24 か月

◎豚サーコウイルス（2型・組換え型）感染症・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症混合（アジュバント・油性アジュバント加）不活化ワクチン（仮称）

ポーシリス PCV MHyo 【シード】	MSDAH	50頭分 (100mL)	3週齢以上の豚の頸部筋肉内に2 mLを1回注射する。	製造後 27 か月
-------------------------	-------	-----------------	----------------------------	-----------------

◎豚サーコウイルス（2型・組換え型）感染症・豚繁殖・呼吸障害症候群・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症（カルボキシビニールポリマーアジュバント加）混合ワクチン（仮称）

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
インゲルバック® 3フレックス 【シード】	バーリンガー インゲルハイム	50頭分 (50mL×2)	豚サーコウイルス2型不活化抗原、マイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原及び豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス乾燥抗原のそれぞれ全量を混合したものの2mLを、3～5週齢の子豚の頸部筋肉内に1回注射する。マイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原がヘッドスペース容器の製品では、添付の連結針を用いて、豚サーコウイルス2型不活化抗原の全量をマイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原に注入し混合した後、その全量を豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス乾燥抗原に注入し混合する。マイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原がヘッドスペースなし容器の製品では、滅菌済の注射器を用いて豚サーコウイルス2型不活化抗原及びマイコプラズマハイオニューモニエ不活化抗原のそれぞれ全量を吸引し、両抗原の総量以上の容量の滅菌済混合用容器にそれぞれ全量を注入し混合した後、その全量を豚繁殖・呼吸障害症候群ウイルス乾燥抗原に注入し混合する。	製造後 24 か月

◎豚サーコウイルス（2型・組換え型）感染症不活化ワクチン（油性アジュバント加懸濁用液）

販 売 名	製 造 販 売 元	包 装	用法及び用量	有効 期間
サーコバック®	セバ・ジャパン （日本全業）	抗原 16.7mL アジュバント 33.3mL	<p>抗原液及びアジュバントの各バイアルをそれぞれよく振盪した後、抗原液全量をアジュバントバイアルに注入し、泡立てない程度にゆっくり10回程度転倒混和し、下記の量を豚の耳根部後方の頸部筋肉内に注射する。</p> <p>3週齢以上の豚に0.5mLを1回注射する。ただし、繁殖雌豚に対しては以下の方法で免疫を行う。</p> <p>1. 初回免疫</p> <p>1.1. 母豚候補豚 1回2mLを交配前3～4週間隔で2回、さらに分娩前に1回の計3回注射する。ただし、2回目の注射は交配予定日の3～4週間前、3回目の注射は分娩予定日の2～4週間前に行う。</p> <p>1.2. 産歴のある妊娠豚 1回2mLを3～4週間隔で2回注射する。ただし、2回目の注射は分娩予定日の2～4週間前に行う。</p> <p>2. 次回以降の免疫（初回免疫豚の次回妊娠時以降の免疫） 1回2mLを、分娩予定日の2～4週間前に1回注射する。</p>	製造後 2年

◎豚パルボウイルス感染症不活化ワクチン

“京都微研。豚パ ルボワクチン・K 【シード】”	京都微研	20mL	繁殖豚に2mLを、1～4週間隔で2回、皮下に注射する。	製造後 2年 3 か月
--------------------------------	------	------	-----------------------------	----------------------

◎豚繁殖・呼吸障害症候群生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
インゲルバック® PRRS 生ワクチン 【シード】	バーリンガー インゲルハイム	10頭分 (20mL) 50頭分 (100mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLを3週齢以上の豚の筋肉内に接種する。なお、繁殖用雌豚については、その2mLを交配前15週から全妊娠期間に筋肉内に接種する。	製造後 27 か月
フォステラ® PRRS 【シード】	ゾエティス	50頭分 (100mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLを1日齢以上の豚の筋肉内に接種する。繁殖用雌豚の繁殖成績の改善を目的として使用する場合はその2mLを交配3～6週間前に筋肉内に接種する。	製造後 3年

◎豚繁殖・呼吸障害症候群（油性アジュバント加）不活化ワクチン

スワインテクト PRRS-ME	日生研	50mL	3週齢以上の豚に3～5週間隔で1回1mLずつを2回、筋肉内に注射する。	製造後 2年 3 か月
--------------------	-----	------	-------------------------------------	----------------------

◎豚流行性下痢生ワクチン

日生研 PED 生ワクチン 【シード】	日生研	10頭分 (20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLずつを2ないし8週間の間隔で妊娠豚の筋肉内に2回注射する。2回目の注射は分娩予定の約2週間前とする。	製造後 2年 3 か月
------------------------	-----	----------------	---	----------------------

◎日本脳炎・豚パルボウイルス感染症混合生ワクチン【生物】

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
“京都微研。日本 脳炎・豚パルボ混 合生ワクチン 【シード】	京都微研	10頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを豚の皮下に注射する。	製造後 2年 3 か月
日本脳炎・豚パル ボ混合生ワクチン 「KMB」	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	10頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを豚の皮下に接種する。	製造後 2年 1 か月
スイムジェン® JE/PPV	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	10頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを豚の皮下に接種する。	製造後 2年 1 か月

◎豚伝染性胃腸炎・豚流行性下痢混合生ワクチン

スイムジェン® TGE/PED	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	10頭分 (20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLを妊娠豚の筋肉内に約3週間隔で2回接種する。第2回目接種は、分娩予定日の約2週間前とする。	製造後 2年 2 か月
日生研 TGE・ PED 混合生ワク チン 【シード】	日生研	10頭分 (20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その2mLずつを4ないし8週間の間隔で妊娠豚の筋肉内に2回注射する。2回目の注射は分娩予定の約2週間前とする。	製造後 2年

◎日本脳炎・豚パルボウイルス感染症・豚ゲタウイルス感染症混合生ワクチン【生物】

“京都微研。豚死 産3種混合生ワク チン【シード】	京都微研	10頭分 (10mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1mLを種付け前の繁殖用雌豚の皮下に注射する。	製造後 2年 3 か月
---------------------------------	------	----------------	---	----------------------

◎豚丹毒生ワクチン【生物】

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
スイムジェン Er-L【シード】	松 研 (明治アニ マルヘルス)	20頭分 (20mL) 50頭分 (50mL)	小分製品に添付の溶解用液を加えて溶解し、1 mLを豚の皮下に注射する。	製造後 1年 9 か月
豚丹毒生ワクチン 「科飼研」 【シード】	科 飼 研	20頭分 (20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、1 mLを豚の皮下に注射する。	製造後 1年 9 か月
日生研豚丹毒生ワ クチンC 【シード】	日 生 研	20頭分 (20mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その1 mLを皮下に注射する。	製造後 1年 9 か月

◎豚丹毒(アジュバント加)不活化ワクチン

日生研豚丹毒不活 化ワクチン 【シード】	日 生 研	20mL 50mL	5週齢以上の豚に1 mLずつ3～5週間隔で2回、筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月
----------------------------	-------	--------------	-----------------------------------	----------------------

◎豚丹毒全菌体(油性アジュバント加)不活化ワクチン

スワインテクト SER-ME 【シード】	日 生 研	25mL	3週齢以上の豚に1回0.5mLずつ3～5週間隔で2回、筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月
----------------------------	-------	------	--------------------------------------	----------------------

◎豚丹毒(酢酸トコフェロールアジュバント加)不活化ワクチン

ポーシリス® ERY 【シード】	松 研 (MSDAH)	100mL	ワクチンの2 mLを4週齢以上の豚に、4週間隔で2回、頸部筋肉内に注射する。	製造後 2年 3 か月
------------------------	----------------	-------	--	----------------------

◎豚アクチノバシラス・プルロニューモニエ(1・2・5型, 組換え型毒素)感染症(アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研豚 AP ワク チン125RX 【シード】	日 生 研	50mL	35日齢以上の豚に3～5週間隔 で1回1mLずつを2回, 頸部 筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月

◎豚アクチノバシラス・プルロニューモニエ(1・2・5型, 組換え型毒素)感染症(アジュバント・油性アジュバント加)不活化ワクチン

スワインテクト APX-ME 【シード】	日 生 研	50mL	3週齢以上の豚に3～5週間隔 で1回1mLずつを2回, 頸部 筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月
----------------------------	-------	------	--	----------------------

◎豚アクチノバシラス・プルロニューモニエ感染症(1型部分精製・無毒化毒素)(酢酸トコフェロールアジュバント加)不活化ワクチン

ポーシリス APP-N 【シード】	松 研 (MSDAH)	50頭分 100mL	ワクチンの2mLを約6週齢以 上の豚に4週間隔で2回, 頸部 筋肉内に注射する。	製造後 3年
-------------------------	----------------	---------------	--	-----------

◎豚ストレプトコッカス・スイス(2型)感染症(酢酸トコフェロールアジュバント加)不活化ワクチン

ポーシリス® STREPSUIS 【シード】	松 研 (MSDAH)	25頭分 50mL	ワクチンの2mLを2週齢以 上の豚に, 3週間間隔で2回, 頸 部筋肉内に注射する。	製造後 3年
------------------------------	----------------	--------------	--	-----------

◎ヘモフィルス・パラシイス(2・5型)感染症(アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研グレーサー 病2価ワクチン 【シード】	日 生 研	20mL 100mL	30日齢以上の豚に2～4週の間隔で1回1mLずつを2回、筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月
グレーサーバスター® 【シード】	科 飼 研	100mL	30日齢以上の豚に2～4週の間隔で1回1mLずつを2回、筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月

◎マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症(アジュバント加)不活化ワクチン

日生研 MPS 不活化 ワクチン 【シード】	日 生 研	50mL	3週齢以上の豚に1mLずつを3～5週間隔で2回、筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月
------------------------------	-------	------	-----------------------------------	----------------------

◎マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症(カルボキシビニルポリマーアジュバント加)不活化ワクチン

インゲルバック® マイコフレックス	バーリンガー インゲルハイム	50頭分 (50mL)	3週齢以上の子豚に1mLを頸部筋肉内に1回注射する。	製造後 24 か月
----------------------	-------------------	----------------	----------------------------	-----------------

◎マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症(油性アジュバント加)不活化ワクチン

レスピシュア® 【シード】	ゾエティス	100mL	生後1週齢から8週齢の子豚に2mL、さらに2週間後に2mLを頸部筋肉内に注射する。	製造後 2年 3 か月
レスピシュア ワン® 【シード】	ゾエティス	100mL	生後1日齢(出生翌日)～10週齢の子豚の頸部筋肉内に2mLを注射する。	製造後 2年 3 か月

◎マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症（アジュバント・油性アジュバント加）不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
エムパック®	MSDAH	25～50 頭分 100mL	1週齢以上の子豚に1mLを2週間隔で2回、頸部筋肉内に注射する。 又は、3週齢以上の子豚に2mLを1回、頸部筋肉内に注射する。	38 か月

◎豚アクチノバシラス・プルロニューモニエ(1・2・5型)感染症・豚丹毒混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。ピッグウイン-EA【シード】	京都微研	50mL 100mL	約30～50日齢豚の耳根部後方頸部筋肉内に1mL注射する。その後90日齢までに約30～60日間隔で反対側の耳根部後方頸部筋肉内に1mL注射する。	製造後 2年 11 か月
----------------------	------	---------------	--	-----------------------

◎豚アクチノバシラス・プルロニューモニエ(1・2・5型、組換え型毒素)感染症・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症混合（アジュバント加）不活化ワクチン

日生研豚 APM 不活化ワクチン【シード】	日 生 研	100mL	3週齢以上の豚に3～5週間隔で1回2mLずつを2回、筋肉内に注射する。	製造後 3年
-----------------------	-------	-------	-------------------------------------	-----------

◎豚ローソニアイントラセルラリス感染症生ワクチン

エンテリゾール® イリアイティス FCまたはTF 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム	10頭分 (20mL) 50頭分 (100mL)	乾燥品を添付の溶解用液で1頭当たり2mLになるように溶解したのち、3週齢以上の豚に1回1頭当たり2mLを経口投与する。又は、乾燥品を添付の溶解用液で溶解したのち、豚の日齢に応じた適量の飲水に1頭当たり1頭分になるように混合し、3週齢以上の豚に1回飲水投与する。 飲水投与の場合は4時間で飲みきる量の飲水に混合する。	製造後 27 か月
---	-------------------	-----------------------------------	--	-----------------

◎ボルデテラ・ブロンキセプチカ・パスツレラ・ムルトシダ混合（アジュバント加）トキソイド（組換え型）

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
スィムジェン® rART ₂	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	20mL	妊娠豚に対し、2mLを分娩前5～6週及び2週前後の2回筋肉内に注射する。次回の分娩からは2mLを分娩前2週前後の1回、筋肉内に注射する。子豚（1か月齢以上）には、1mLを2回、3～4週間隔で筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月

◎豚大腸菌性下痢症不活化・クロストリジウム・パーフリンゲンストキソイド混合（アジュバント加）ワクチン

リターガード® LT-C【シード】	ゾエティス	20mL × 5	妊娠豚の頸部筋肉内に2mL注射する。分娩の約6週間前に初回注射を行い、3週間後に2回目の注射を行う。次回の妊娠からは分娩の約3週間前に1回注射を行う。	製造後 1年 6 か月
----------------------	-------	-------------	---	----------------------

◎豚ボルデテラ感染症不活化・パスツレラ・ムルトシダトキソイド混合（油性アジュバント加）ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研 ARBP 混 合不活化ワクチン ME 【シード】	日 生 研	20mL	妊娠豚に対し、1回2mLずつを1～2か月の間隔で2回、筋肉内に注射する。ただし、2回目の注射は分娩予定日の2～4週間前に行う。次回以降の繁殖時に行う補強注射は、2mLをその分娩予定日の2～4週間前に1回、筋肉内に行う。	製造後 3年

◎豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症(全菌体・部分精製トキソイド)混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
アラディケーター® 【シード】	ゾエティス	20mL × 5	妊娠中の母豚に対し、1回2mLずつを分娩予定日の6及び2週間前の2回、頸部筋肉内に注射する。次回以降の繁殖時に行う補強注射は、2mLを分娩予定日の2週間前に1回、頸部筋肉内に行う。	製造後 2年 3月 か

◎豚ボルデテラ感染症不活化・パストツレラ・ムルトシダトキソイド・豚丹毒不活化混合(アジュバント加)ワクチン

日生研 ARBP・豚丹毒混合不活化ワクチン【シード】	日 生 研	50mL	(妊娠母豚に用いる場合) 1回5mLずつを1～2か月の間隔で2回、筋肉内に注射する。ただし、2回目の注射は分娩予定日の約1か月前に行う。 (子豚に用いる場合) 5週齢以上の子豚に1回1mLずつを3～5週間隔で2回、筋肉内に注射する。	製造後 2年 6月 か
----------------------------	-------	------	---	----------------------

◎ボルデテラ・ブロンキセプチカトキソイド・パストツレラ・ムルトシダトキソイド・豚丹毒混合(アジュバント加)ワクチン(組換え型)

スィムジェン® rART ₂ /ER	KMバイオロジクス (明治アニマルヘルス)	20mL	妊娠豚に対し、2mLを分娩前5～6週及び2週間後の2回筋肉内に注射する。次回の分娩からは2mLを分娩前2週間後の1回、筋肉内に注射する。 子豚(1か月齢以上)には、1mLを2回、3～4週間隔で筋肉内に注射する。	製造後 3年 2月 か
----------------------------------	--------------------------	------	--	----------------------

◎豚ボルデテラ感染症・豚パストツレラ症(粗精製トキソイド)・マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症混合(アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
マイコバスター AR プラス® 【シード】	科 飼 研 (明治アニ マルヘルス ・科飼研)	50mL	生後1週齢から4週齢の子豚に1頭当たり1mL。さらに2週間後から4週間後に1mLを筋肉内に注射する。	製造後 3年 3 か月

◎豚インフルエンザ・豚丹毒混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

フルシユア® ER	ゾエティス	50頭分 [100mL]	乾燥ワクチンを液状ワクチンで完全に溶解し、その2mLを6週齢以上の健康な豚の頸部筋肉内に3週間の間隔で2回注射する。	製造後 1年 11 か月
-----------	-------	-----------------	--	-----------------------

◎浮腫病(アジュバント加)トキソイド(組換え型)(仮称)

エコポークシガ® 【シード】	明治アニ マルヘルス	100mL	生後4日齢以上の豚に1回1mLを頸部筋肉内に投与する。	製造後 36か 月間
-------------------	---------------	-------	-----------------------------	------------------

(3) 鶏用ワクチン

◎鶏痘生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
鶏痘生ワクチン (チック・エヌ・ ボックス) 【シード】	ワクチノーバ	1000 羽分	乾燥ワクチンを別売りの溶解用液(鶏痘生ワクチン(CNP)溶解用液)で溶解し、1日齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺する。なお、穿刺針を添付しない場合がある。その場合には、ワクチン穿刺用接種器を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺する。	製造後 1年 9 か月
日生研乾燥鶏痘ワ クチン【シード】	日 生 研	1000 羽分	乾燥ワクチンを日局の精製水10mLで溶かしたのち、リカ式ワクチガンを用いて鶏の翼膜に約0.01mLずつ穿刺接種する。	製造後 2年 3 か月
ボックスオン・ ボックス(中大雛 用)【シード】	ワクチノーバ	1000 羽分	乾燥ワクチンを別売りの「鶏痘生ワクチン溶解用液」で1羽分当たり0.01mLとなるように溶解し、2か月齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針を用いて、1羽当たり0.01mLを穿刺する。なお、穿刺針を添付しない場合がある。その場合には、リカ式ワクチン穿刺用接種器「ガン」を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺する。	製造後 3年
ボックスオン・ ボックス(ひな用) 【シード】	ワクチノーバ	1000 羽分	乾燥ワクチンを別売りの溶解用液(鶏痘生ワクチン(CNP)溶解用液)で0.01mLあたり1羽分になるように溶解し、1日齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺する。なお、穿刺針を添付しない場合がある。その場合には、ワクチン穿刺用接種器を用いて1羽当たり0.01mLを穿刺する。	製造後 2年

◎産卵低下症候群－1976(アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販 売 元	包 装	用法及び用量	有効 期 間
日生研 EDS 不活 化ワクチン 【シード】	日 生 研	250mL	60日齢以上の鶏の筋肉内に0.25 mLを注射する。	製造後 2年 3 か月

◎産卵低下症候群－1976(油性アジュバント加)不活化ワクチン

EDS-76オイルワ クチン－C	京都微研	250mL	50日齢以上の鶏の脚部筋肉内に 0.5mLを注射する。	3年
オイルバスター EDS【シード】	科 飼 研	250mL	5週齢以上の鶏の頸部中央部皮 下に0.25mLを注射する。	製造後 3年 3 か月
オイルバックス® EDS-76	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	250mL	5週齢以上の鶏の頸部中央部の 皮下に1羽当たり0.25mLを注 射する。	製造後 3年 1 か月
日生研 EDS 不活 化オイルワクチン 【シード】	日 生 研	250mL	35日齢以上の種鶏又は採卵鶏の 脚部筋肉内に0.25mLを注射す る。	製造後 3年 3 か月

◎トリニューモウイルス感染症生ワクチン

販 売 名	製 造 販 売 元	包 装	用 法 及 び 用 量	有 効 期 間
ネモバック® 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム (日本全業)	1000 羽分 ×10	<p>(飲水投与)乾燥ワクチンを少量の飲用水に溶解した後、更に日齢に応じた量の飲用水に溶かして7日齢以降の鶏に飲水投与する。ワクチンの投与前、数時間絶水させ、投与後1～2時間で飲み終わるようにすること。</p> <p>(噴霧接種)乾燥ワクチンに飲用水を加えて溶解し、7日齢以降の鶏に噴霧量、噴霧時間、噴霧粒子の大きさなどを調整し、鶏舎を密封状態にして噴霧する。(点鼻又は点眼接種)乾燥ワクチンを30mLの精製水を加えて溶解し、7日齢以降の鶏に1滴(0.03mL)1羽分となるように調製し、投薬器を用いて鼻腔あるいは眼に滴下する。いずれの場合にもワクチンが完全に吸い込まれたことを確認する。</p>	製造後 1年 6 か月
ノピリス® APV1194	MSDAH	1000羽分 ×10	<p>(1) 散霧接種 小分け製品を500～1000mLの飲用水で溶解した後、散霧器を用いて7日齢以上の鶏の上方30～40cmの距離から均等に散霧する。</p> <p>(2) 飲水投与 小分け製品を100mLの飲用水で溶解した後、日齢に応じた量の飲用水で希釈し、7日齢以上の鶏に飲水投与する。</p>	製造後 18 か月

◎トリニューモウイルス感染症(油性アジュバント加)不活化ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
ノビリス® TRT inac	MSDAH	500mL	7週齢以上の種鶏及び採卵鶏の頸部中央部の皮下又は胸部筋肉内に1羽当たり0.5mLを注射する。	製造後 3年 3 か月

◎トリレオウイルス感染症生ワクチン

◎トリレオウイルス感染症(油性アジュバント加)不活化ワクチン

オイルボックス® Reo 【シード】	KMバイオロジクス (明治アニマルヘルス)	250mL	5週齢以上の鶏の頸部中央部の皮下に1羽当たり0.25mLを注射する。	製造後 3年 3 か月
ノビリス® Reo inac	MSDAH	500mL	(1) ノビリス Reo1133の補強用(L+K方式)として使用する場合: ノビリス Reo1133を注射した後, 6~12週目に本ワクチン0.5mLを1回頸部中央部皮下又は胸部筋肉内に注射する。(2) 単独で使用する場合: 7週齢以上の種鶏の頸部中央部皮下又は胸部筋肉内に1羽当たり0.5mLを注射する。	製造後 3年 4 か月

◎ニューカッスル病生ワクチン【生物】

アビ VG/GA® ネオ 【シード】	ベーリンガー インゲルハイム (日本全業)	1000羽分 ×10	①飲水投与: 錠剤ワクチンを適量の飲用水で確実に溶解した後, 更に日齢に応じた量の飲用水に溶かして飲水投与する。 ②噴霧接種: 錠剤ワクチンを精製水に加えて溶解し, 噴霧量, 噴霧時間, 噴霧粒子の大きさなどを調整し, 鶏舎を密封状態にして, 噴霧する。 ③点鼻あるいは点眼接種: 錠剤ワクチンを1滴(0.03mL)1羽分となるように精製水に加えて溶解し, 点鼻又は点眼する。	製造後 1年 9 か月
-----------------------	-----------------------------	---------------	--	----------------------

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
アビ VG/GA ネオ2000 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム (日本全業)	2000羽分 ×10	①飲水投与：錠剤ワクチンを適量の飲用水で確実に溶解した後、更に日齢に応じた量の飲用水に溶かして飲水投与する。 ②噴霧接種：錠剤ワクチンを精製水に加えて溶解し、噴霧量、噴霧時間、噴霧粒子の大きさなどを調整し、鶏舎を密封状態にして、噴霧する。 ③点鼻あるいは点眼接種：錠剤ワクチンを1滴(0.03mL)1羽分となるように精製水に加えて溶解し、点鼻又は点眼する。	製造後 1年 9 か月
アビテクト® ND 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンを日齢に応じた量の飲用水に溶かして、飲水投与する。	製造後 3年 1 か月
日生研ニューカッ スル生ワクチンS 【シード】	日 生 研	3000 羽分 5000 羽分	ワクチンを日局の滅菌精製水を用いて、3000羽分の場合は90mLに、5000羽分の場合は150mLに溶解する。点鼻又は点眼接種の場合は、溶解したワクチン液を日生研点眼点鼻容器を用いて1羽当たり0.03mL宛接種する。噴霧投与の場合は、溶解したワクチン液又は必要に応じて更に滅菌精製水を用いて希釈し、スプレーヤーで投与する。なお、投与は28日齢以降に実施する。飲水投与の場合は、鶏の日齢に応じた量の飲水にワクチンを溶解し投与する。	製造後 3年
ニューカッスル病 生ウイルス予防液 【シード】	科 飼 研	3000 羽分 ×10 5000 羽分 ×10	飲水投与では、ワクチンを飲水に混合し、1羽当たり1羽分になるように飲ませる。噴霧投与では、日局精製水または日局生理食塩液で溶解し、1羽当たり1羽分を噴霧する。ただし、噴霧投与は、通常4週齢以降で行う。	3年

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ノビリス® ND CLONE30・1000 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10	①点鼻又は点眼接種：乾燥ワクチンを別売の溶解用液「ソルベンス・1000」で溶解し、1羽当たり1滴、2～3 cmの高さから点鼻又は点眼する。②散霧接種：乾燥ワクチンを500mLの飲用水で溶解し、散霧器を用いて1日齢の鶏の頭上30～40cmの高さから均等に散霧接種する。③飲水投与：乾燥ワクチンを100mLの飲用水で溶解した後、日齢に応じた量の飲用水で希釈し、飲水投与する。	製造後 3年 3 か月

◎マレック病（マレック病ウイルス1型・七面鳥ヘルペスウイルス）
凍結生ワクチン

イノボプレックス® MD CVI + HVT 【シード】	ゾエティス (共立製薬)	2000 羽分	(皮下接種) 凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液で1羽当たり0.2mLとなるように溶かし、0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に接種する。 (発育鶏卵内接種) 凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液で1個当たり0.05mLとなるように溶かし、自動卵内接種機を用いて0.05mLずつを18～19日齢卵に接種する。溶解用液は、イノボプレックスMD CVI + HVT溶解用液を用いる。	製造後 3年 4 か月
ノビリス® ND CLONE30・2500 【シード】	MSDAH	2500 羽分 ×10	①点鼻又は点眼接種：乾燥ワクチンを別売の溶解用液「ソルベンス・2500」で溶解し、1羽当たり1滴、2～3 cmの高さから点鼻又は点眼する。②散霧接種：乾燥ワクチンを1,250mLの飲用水で溶解し、散霧器を用いて1日齢の鶏の頭上30～40cmの高さから均等に散霧接種する。③飲水投与：乾燥ワクチンを100mLの飲用水で溶解した後、日齢に応じた量の飲用水で希釈し、飲水投与する。	3年 3 か月

◎鶏伝染性気管支炎生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
アピテクト® IB/TM 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンに鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、日局生理食塩液又は日局注射用水を加えて溶解し、点滴器具を用いて1羽当たり1滴点鼻又は点眼接種するか、更に10倍量に希釈し、散霧接種する。散霧接種は30mLの液を約7秒間で噴射するように行う。散霧接種用に希釈したワクチンを、初生ヒナ(100羽)の上方約50cmの高さから、噴射液が均等に落下するよう噴射孔を下に向け、水平に移動させながら7秒間噴射する。又は、鶏の日齢に応じた量の飲用水を加えて直接溶解し、飲水投与する。	製造後 2年 3 か月
IB生「科飼研」JP Ⅲ 【シード】	科 飼 研	1000 羽分 ×10 3000 羽分 ×10	乾燥ワクチンに生理食塩液又は精製水を加えて溶解し、点眼用器具を用いて1羽当たり1滴(0.03mL)点眼投与するか、1羽分が1羽に噴射されるよう更に希釈し、散霧投与する。又は、鶏の日齢に応じた量の飲用水を加えて直接溶解し、飲水投与する。	製造後 1年 6 か月
IB生ワクチン (H120G) 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	2000 羽分	(飲水投与) 乾燥ワクチンを井戸水、或いは水道水等で溶解し、更に日齢に応じた量の井戸水或いは水道水等に溶かして飲水投与する。1日齢以上の鶏に投与することができる。 (点鼻・点眼接種) 乾燥ワクチンを1,000羽分当たり30mLの滅菌精製水(日局)で溶解し、添付の点鼻・点眼用容器を用いて、1日齢以上の鶏の鼻孔又は眼に1羽につき1滴(0.03mL)を滴下する。	製造後 3年

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
IB 生ワクチン 「NP」【シード】	科 飼 研	1000 羽分 ×10	飲水投与では、ワクチンを飲水に混合し、1羽当たり1羽分になるように飲ませる。噴霧投与では、ワクチンを日局精製水または日局生理食塩液で溶解し、1羽当たり1羽分を噴霧する。ただし、噴霧投与は5日齢以降で行う。	製造後 1年 9 か月
IB 生ワクチン 「BI」H120ネオ	ペーリンガー インゲルハイム (日本全業)	1000 羽分 ×10	①飲水投与：錠剤ワクチンを適量の飲用水で確実に溶解した後、更に日齢に応じた量の飲用水に溶かして飲水投与する。 ②点鼻又は点眼接種：錠剤ワクチンを1滴(0.03mL)、1羽分となるように精製水に加えて溶解し、点鼻又は点眼する。	製造後 24 か月
IB 生ワクチン 「IB」H120 ネオ2000	ペーリンガー インゲルハイム (日本全業)	2000 羽分 ×10	①飲水投与：錠剤ワクチンを適量の飲用水で確実に溶解した後、更に日齢に応じた量の飲用水に溶かして飲水投与する。 ②点鼻又は点眼接種：錠剤ワクチンを1滴(0.03mL)、1羽分となるように精製水に加えて溶解し、点鼻又は点眼する。	製造後 24 か月
アビテクト® IB/AK 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	5000 羽分	乾燥ワクチンに鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、生理食塩液又は精製水を加えて溶解し、点眼用器具を用いて1羽当たり1滴(0.03mL)点眼投与するか、1羽分が1羽に噴射されるよう更に希釈し、散霧投与する。又は、鶏の日齢に応じた量の飲用水を加えて直接溶解し、飲水投与する。	製造後 3年 3 か月
アビテクト® IB/AK1000 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分	乾燥ワクチンに鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、生理食塩液又は精製水を加えて溶解し、点眼用器具を用いて1羽当たり1滴(0.03mL)点眼投与するか、1羽分が1羽に噴射されるよう更に希釈し、散霧投与する。又は、鶏の日齢に応じた量の飲用水を加えて直接溶解し、飲水投与する。	製造後 2年 6 か月

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ガルエヌテクト S95-IB 【シード】	日 生 研	3000 羽分	ワクチンを日局の滅菌精製水を用いて90mLに溶解する。点眼投与の場合は、溶解したワクチン液を日生研点眼点鼻容器を用いて1羽当り0.03mL宛投与する。散霧又は噴霧投与の場合は、溶解したワクチン液をさらに日局の滅菌精製水で10倍に希釈したものを散霧器又は噴霧器で投与する。ただし、噴霧投与は28日齢以降に実施する。飲水投与の場合は、鶏の日齢に応じた量の飲水にワクチンを溶解し投与する。	製造後 2年 3 か月
“京都微研” IB 生ワクチン 【シード】	京都微研	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンを精製水で溶解し、1羽分を点眼、点鼻あるいは散霧接種するか、又はこれを、さらに鶏の飲水量に応じた液量の飲用水で希釈して飲水投与する。	製造後 2年 3 か月
“京都微研” ポー ルセーバー IB 【シード】	京都微研	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンを精製水で溶解し、1羽分0.03mLを点眼または点鼻、あるいは1羽分を散霧接種する。または、鶏の飲水量に応じた液量の飲用水で希釈して飲水投与する。	製造後 2年 3 か月
日生研 MI・IB 生 ワクチン【シード】	日 生 研	1000 羽分	ワクチンを日局の滅菌精製水を用いて30mLに溶解する。点眼投与の場合は、溶解したワクチン液を日生研点眼点鼻容器を用いて1羽当り0.03mL宛投与する。散霧又は噴霧投与の場合は、溶解したワクチン液をさらに日局の滅菌精製水で10倍に希釈したものを散霧器又は噴霧器で投与する。飲水投与の場合は、鶏の日齢に応じた量の飲水にワクチンを溶解し投与する。	製造後 2年 3 か月

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研 C-78・IB 生ワクチン 【シード】	日 生 研	1000 羽分 3000 羽分	ワクチンを日局の滅菌精製水を用いて1000羽分の場合は30mLに、3000羽分の場合は90mLに溶解する。点鼻又は点眼接種の場合は、溶解したワクチン液を日生研点眼点鼻容器を用いて1羽当たり0.03mL宛接種する。噴霧投与の場合は、溶解したワクチン液又は必要に応じて更に滅菌精製水を用いて希釈し、スプレーヤーで投与する。なお、投与は28日齢以降に実施する。飲水投与の場合は、鶏の日齢に応じた量の飲水にワクチンを溶解し投与する。	製造後 2年 3 か月
鶏伝染性気管支炎 生ウイルス予防液 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンに、鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、生理食塩液又は日局注射用水を加えて溶解し、点滴器具を用いて1羽当たり1滴点鼻又は点眼接種する。又は、鶏の日齢に応じた量の飲用水で直接溶解し、飲水投与する。	製造後 2年 3 か月
アピテクト® IB 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンに、鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、日局生理食塩液又は日局注射用水を加えて溶解し、点滴器具を用いて1羽当たり1滴点鼻又は点眼接種する。又は、鶏の日齢に応じた量の飲用水で直接溶解し、飲水投与する。	製造後 2年 3 か月
ノビリス® IB MA5・1000 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10	①散霧投与：小分製品を250mLの飲用水で溶解し、散霧器を用いて1日齢鶏の頭上30～40cmの高さから均等に散霧接種する。 ②点鼻又は点眼接種：小分製品を別売の溶解用液「ソルベンス・1000」で溶解し、1羽当り1滴、2～3cmの高さから点鼻又は点眼接種する。 ③飲水投与：小分製品を100mLの飲用水で溶解した後、日齢に応じた量の飲用水で希釈し、飲水投与する。	製造後 3年

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
ノビリス® IB MA5・5000 【シード】	MSDAH	5000 羽分 ×10	①散霧投与：小分製品を1,250 mLの飲用水で溶解し、散霧器 を用いて1日齢鶏の頭上 30～40cmの高さから均等に散霧 接種する。 ②飲水投与：小分製品を100mL の飲用水で溶解した後、日齢に 応じた量の飲用水で希釈し、飲 水投与する。	製造後 3年
ノビリス® IB 4-91 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10 2500 羽分 ×10	①散霧投与：小分製品を250mL の飲用水で溶解し、散霧器を用 いて1日齢の鶏の頭上30～40cm の高さから均等に散霧接種す る。 ②飲水投与：小分製品を100mL の飲用水で溶解した後、日齢に 応じた量の飲用水で希釈し、飲 水投与する。	製造後 2年
ポールバック® IB H120 【シード】	共立製薬	2000 羽分	(飲水投与法) ワクチンを投与する群は、予め絶 水させておき、乾燥ワクチンを下 記の水の量に溶かして投与する。 鶏の日齢 2000羽用 7日齢迄 10L 30日齢迄 20～40L 30日齢以上 40～80L (点眼又は点鼻投与法) ワクチンに添付の点眼・点鼻用 アダプターをセットした後、眼 又は鼻孔に1羽につき1滴 (0.03mL)投与する。	製造後 1年 9 か月

◎鶏伝染性喉頭気管炎生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ILT 生ワクチン 「KMB」 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500 羽分 (15mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液、鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、日局生理食塩液又は日局注射用水を加えて溶解し、点滴器具を用いて14日齢以上の鶏1羽当たり1滴、点鼻又は点眼接種する。	製造後 2年 3 か月
アピテクト® ILT 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500 羽分 (15mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液、鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、日局生理食塩液又は日局注射用水を加えて溶解し、点滴器具を用いて14日齢以上の鶏1羽当たり1滴、点鼻又は点眼接種する。	製造後 2年 3 か月
エルティバックス® 【シード】	共立製薬	500 羽分 (15mL)	乾燥ワクチンを添付の溶解用液に溶解後、アダプターをセットし、3週齢以上の鶏に1滴(0.03mL)を点眼又は点鼻投与する。	製造後 1年 9か月
“京都微研”ILT ワクチン【シード】	京都微研	500 羽分 (15mL)	乾燥ワクチンを溶解用液で溶解し、1羽分(0.03mL)を14日齢以上の鶏に点眼接種する。	製造後 2年 3 か月
日生研 ILT 生ワ クチン【シード】	日 生 研	500 羽分 (15mL)	ワクチンを添付の溶解用液に溶解したのち、付属の日生研点眼点鼻容器を用いて、その1滴(0.03mL)を点眼又は点鼻接種する。	製造後 2年 3 か月

◎鶏伝染性ファブリキウス嚢病生ワクチン

IBD 生ワクチン (パーシン2) 【シード】	ゾエティス (ワクチノーバ)	1000 羽分 ×10	乾燥ワクチンを適量の水(水道水、井戸水等)で溶解し、さらに日齢に応じた量の水に溶かして、初生から10週齢以下の若齢鶏に、1羽当たり1羽分になるように飲水で投与する。	製造後 2年 3 か月
IBD 生ワクチン 「KMB」L 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 3000 羽分	乾燥ワクチンを日齢に応じた量の飲用水に溶かして飲水投与する。使用日齢は70日以下の鶏に用いる。	製造後 3年 3 か月

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
アビテクト® IBD/TY2	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 3000 羽分	乾燥ワクチンを日齢に応じた量の飲用水に溶かし、2～10週齢の鶏に1羽あたり1羽分になるように飲水投与する。	製造後 3年 2 か月
アビバック® BD 【シード】	共立製薬	1000 羽分 3000 羽分	乾燥ワクチンを適量の飲用水で溶解し、さらに日齢に応じた量の飲用水に溶解して、70日齢以下の鶏に1羽当たり1羽分になるように飲水で投与する。	製造後 2年 3 か月
“京都微研” IBD 生ワクチン 【シード】	京都微研	1000 羽分 5000 羽分	70日齢以下の鶏に、小分製品を日齢に応じた量の飲用水に溶解し飲水投与する。	製造後 3年 3 か月
日生研 IBD 生ワ クチン【シード】	日 生 研	飲水 2000 羽分 経口 100 羽分 (20mL)	乾燥ワクチンを付属の溶解用液に溶かし、2～4週齢のひなに飲水量に応じて飲水で希釈して全羽数飲水投与する。 10～16週齢の鶏には、免疫対象鶏の5%に1羽当たり0.2mLを経口投与する。	製造後 2年 3 か月
ノビリス® ガンボロ D78・1000 D78・2500 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10 2500 羽分 ×10	乾燥ワクチンを100mLの飲用水に溶解した後、日齢に応じた量の水に溶かして、2～4週齢の肉用鶏、採卵用鶏及び種鶏に飲水投与する。	製造後 3年 3 か月
ノビリス® ガンボロ 228E・1000 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10	乾燥ワクチンを100mLの飲用水に溶解した後、日齢に応じた量の水に溶かして、2週齢から10週齢以下の鶏に1羽当たり1羽分になるように飲水投与する。	製造後 3年 3 か月
バックスオン IBD-CA* 【シード】	ワクチノーバ	2000 羽分	凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1個当たり0.05mLとなるように溶かし、自動卵内接種機を用いて、0.05mLずつを18～19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種する。	製造後 2年

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
バックスオン-ガ ンボロ2 【シード】	ワクチノーバ	1000 羽分 2500 羽分	本ワクチンを100mLの飲用水に溶解した後、日齢に応じた量の水に溶かして、2～4週齢の肉用鶏、採卵用鶏及び種鶏に飲水投与する。	製造後 2年 3 か月
ビュール706® ネオ 2000 ネオ 5000 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム (日本全業)	2000 羽分 ×10 5000 羽分 ×10	錠剤ワクチンを適量の飲用水で確実に溶解し、更に日齢に応じた量の飲用水に溶かして、初生から70日齢以下の鶏に飲水投与する。	製造後 2年
BURSA-M 生ワクチン「NP」 【シード】	科 飼 研	1000 羽分 ×10 3000 羽分 ×10	1日齢～70日齢の鶏に、ワクチンを飲水に混合し、1羽当たり1羽分になるように飲ませる。	製造後 3年 3 か月

*貯法：凍結ワクチンは液体窒素容器内に、溶解用液は室温に保存する。

◎鶏伝染性ファブリキウス嚢病（抗血清加）生ワクチン

“京都微研”トラン ス ミ ュ ー ン IBD	セバ・ ジャパン (京都微 研)	4,000 羽分	(発育鶏卵内接種) ワクチンを日本薬局方生理食塩液で1羽分あたり0.05mLになるように溶解し、18日齢鶏発育鶏卵に、1個あたり1羽分を接種する。 (頸部皮下接種) ワクチンを日本薬局方生理食塩液で1羽分あたり0.2mLになるように溶解し、1日齢鶏の頸部皮下に、1羽当たり1羽分を接種する。	製造後 2年 9 か月
-------------------------------	---------------------------	-------------	--	----------------------

◎鶏脳脊髄炎生ワクチン

販 売 名	製 造 販 売 元	包 装	用 法 及 び 用 量	有 効 期 間
AE 乾燥生ワクチン【シード】	日 生 研	飲水 1000 羽分 経口 20 羽分 (4 mL)	100日齢以上の鶏群を対象とする。 経口投与の場合、群の数% (2～5%) の鶏に対し、溶解用液で溶解したワクチンを1羽当たり0.2mL ずつ投与する。 飲水投与の場合、群の全羽の鶏に対し、1000羽分当たり4mL の溶解用液で溶解したワクチンを日齢に応じた飲水で希釈し、投与する。	製造後 2年 3 か 月
AE 液状生ワクチン【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	1000 羽分	日齢の飲水量に応じた適量の水にワクチンを溶解し、1羽当たり1羽分になるように、10週齢以上の鶏に飲水投与する。又は10週齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針を用いて1羽当たり1回(0.01mL) 穿刺する。なお、穿刺針を添付しない場合がある。その場合には、ワクチン穿刺用接種器「リカ式ワクチガン」を用いて1羽当たり1回(0.01mL) 穿刺する。	9 か 月*
AE 生ワクチン・KS【シード】	共立製薬	飲水 1000 羽分 経口 20 羽分 (4 mL)	100日齢以上の鶏群を対象とする。 経口投与の場合、群の数パーセント (2～5%) の鶏に対し、4mL の滅菌精製水で溶解したワクチンを1羽当たり0.2mL ずつ経口投与する。 飲水投与の場合、予め絶水させておき、群の全羽の鶏に対し、4mL の滅菌精製水で溶解したワクチンを飲水用の水に溶かして飲水投与する。	製造後 3年

*有効期間：倉出し後の有効期間。-20℃以下で保存の場合は、製造後2年3か月。

◎鶏脳脊髄炎・鶏痘混合生ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
ボックスオン AE・Pox(液状) 【シード】	ワクチ ノーバ	1000 羽分	10週齢以上の鶏の翼膜に添付の穿刺針を用いて1羽当たり1回(0.01mL)穿刺する。なお、穿刺針を添付しない場合がある。その場合には、ワクチン穿刺用接種器「リカ式ワクチガン」を用いて1羽当たり1回(0.01mL)穿刺する。	1年間

*有効期間：倉出し後の有効期間。-20℃以下で保存の場合は、製造後2年間。

◎鶏貧血ウイルス感染症生ワクチン

ノビリス® CAVP4 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10	6週齢以上かつ産卵開始前6週までの種鶏に対し、小分製品を別売の溶解用液「ディラピア」で溶解し、1羽当たり0.2mLを胸部筋肉内又は頸部中央部皮下に注射する。	製造後 4年
----------------------	-------	-------------------	--	-----------

◎マレック病(マレック病ウイルス1型・七面鳥ヘルペスウイルス)凍結ワクチン

ボックスオン MD(HVT+CVI) -N 【シード】	ワクチ ノーバ	2000 羽分	(頸部皮下接種) 小分け製品を素早く融解後、別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1羽分当たり0.2mLとなるように溶かし、0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に接種する。	製造後 3年間
--------------------------------------	------------	------------	---	------------

◎マレック病(七面鳥ヘルペスウイルス)生ワクチン*

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
MD 生ワクチン (HVT)	ワ ク チ ノ ー バ	2000 羽分	凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1羽当たり0.2mLとなるように溶かし、0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に接種する。	製造後 2年 3 か月
ポールバック® MD HVT 【シード】	共立製薬	2000 羽分	凍結ワクチンを添付の溶解用液又は溶解用液が添付されていない場合はMD溶解用液「KS」で1羽当たり0.2mLになるように溶解し、初生ヒナの皮下に1羽当たり0.2mL接種する。	製造後 3年 3 か月

*貯法：凍結ワクチンは液体窒素容器内に、溶解用液は室温に保存する。

◎マレック病(マレック病ウイルス1型)凍結生ワクチン*

MD 生ワクチン (CVI) 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	2000 羽分	(頸部皮下接種) 凍結ワクチンを素早く融解後別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1羽当たり0.2mLとなるように溶かし、0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に接種する。 (発育鶏卵内接種) 凍結ワクチンを素早く融解後別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1個当たり0.05mLとなるように溶かし、自動卵内接種機を用いて、0.05mLずつを18~19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種する。	製造後 3年 3 か月
----------------------------	----------------	------------	--	----------------------

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法および用量	有効 期間
バックスオン MD (CVI) -N 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	1000 羽分 2000 羽分	(頸部皮下注射) 凍結ワクチンを素早く融解後別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解液-IZO」)で1羽当たり0.2mLとなるように溶かし0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に接種する。 (発育鶏卵内接種) 凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解液-IZO」)で1個当たり0.05mLとなるように溶かし自動卵内接種機を用いて、0.05mLずつを18~19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種する。	製造後 3年
ポールバック® MD cvi 【シード】	共立製薬	1000 羽分 2000 羽分	(皮下又は筋肉内接種) 凍結ワクチンを添付の溶解用液又は溶解用液が添付されていない場合はMD溶解用液「KS」で1羽当たり0.2mLになるように溶解し、初生ヒナの皮下又は筋肉内に1羽当たり0.2mL接種する。 (発育鶏卵内接種) MD溶解用液「KS」の容量に応じて、凍結ワクチンを0.05mL当たり1個分が含まれるように溶解し、自動卵内接種機を用いて18~19日齢発育鶏卵に1個当たり0.05mL接種する。	製造後 3年 3 か月

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
ノビリス® リス マバック	MSDAH	1000 羽分	<p>1. 1日齢の鶏の頸部皮下接種又は脚部筋肉内接種 凍結ワクチンを別売りの溶解用液「ノビリス デイルエント CA」で1羽当たり0.2mLになるように懸濁し、1日齢の鶏の頸部皮下又は脚部筋肉内に1羽分(0.2mL)を接種する。</p> <p>2. 発育鶏卵内接種 凍結ワクチン4本を別売りの溶解用液「ノビリス デイルエント CA」1本で懸濁し(1個当たり0.05mL)、自動卵内接種機を用いて18日齢の発育鶏卵に1個分(0.05mL)を接種する。</p>	製造後 3年

*貯法：凍結ワクチンは液体窒素容器内に、溶解用液は室温に保存する。

◎マレック病(マレック病ウイルス2型・七面鳥ヘルペスウイルス)
凍結生ワクチン*

2価MD生ワクチン(H+S) 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	1000 羽分 2000 羽分	<p>(頸部皮下接種) 凍結ワクチンを素早く融解後別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1羽当たり0.2mLとなるように溶かし、0.2mLずつを1日齢鶏の頸部皮下に接種する。</p> <p>(発育鶏卵内接種) 凍結ワクチンを素早く融解後、別売りの溶解用液(品名:「マレック/バッグ」あるいは「マレック溶解用液-IZO」)で1個当たり0.05mLとなるよう溶かし、自動卵内接種機を用いて0.05mLずつを18~19日齢卵の気室上方中央部より卵内に接種する。</p>	製造後 2年 3 か月
-------------------------	----------------	--------------------------	--	----------------------

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用 法 及 び 用 量	有 効 期 間
ポールバック® MD HVT + SB -1 【シード】	共立製薬	2000 羽分	(皮下接種) 凍結ワクチンを添付の溶解用液 又は溶解用液が添付されていない 場合は MD 溶解用液「KS」 で 1 羽当たり 0.2mL となるよう に溶解し、初生ヒナの皮下に 1 羽当たり 0.2mL を接種する。 (発育鶏卵内接種) 凍結ワクチンを添付の溶解用液 又は溶解用液が添付されていない 場合は MD 溶解用液「KS」で 1 個当たり 0.05mL となるよう に溶解し、自動卵内接種機を用 いて 0.05mL ずつを 18～19 日 齢 卵に接種する。	製造後 3 年 3 月 か

*貯法：凍結ワクチンは液体窒素容器内に、溶解用液は室温に保存する。

◎マレック病(マレック病ウイルス 2 型・七面鳥ヘルペスウイルス)
ス・鶏痘混合生ワクチン*

イノボ鶏痘/2 価 MD 生ワクチン (H+S) 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	4000 個分	鶏痘乾燥生ワクチンとマレック 病 2 価凍結生ワクチンを別売りの 溶解用液 (品名:「マレック/ バッグ」あるいは「マレック溶 解用液-IZO)」で 1 個当たり 0.05mL となるように混合・溶 解し、自動卵内接種機を用いて、 発育鶏卵 1 個当たり 0.05mL ず つを 18～19 日 齢卵の気室上方中 央部より卵内に接種する。	製造後 3 年 3 月 か
---	----------------	------------	--	------------------------

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合生ワクチン【生物】

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
アビテクト® NB 混合/TM 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 3000 羽分	乾燥ワクチンに鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」、生理食塩液又は精製水を加えて溶解し、点眼用器具を用いて1羽当たり1滴(0.03mL)点眼投与するか、鶏の日齢に応じた量の飲用水を加えて直接溶解し、飲水投与する。噴霧投与はニューカッスル病ワクチン及び鶏伝染性気管支炎ワクチンを免疫した鶏の追加投与に限定し、4週齢以上の鶏に1羽分が1羽に噴射されるよう更に生理食塩液、精製水又は飲用水で希釈し、投与する。	製造後 1年 10 か月
ND・IB生ワクチン「NP」 【シード】	科 飼 研	1000 羽分 ×10 3000 羽分 ×10	飲水投与では、ワクチンを飲水に混合し、1羽当たり1羽分になるように飲ませる。噴霧投与では、日局精製水または日局生理食塩液で溶解し、1羽当たり1羽分を噴霧する。ただし、噴霧投与は、通常4週齢以降で行う。	1年 6 か月
NB生ワクチン (B ₁ +H120G) 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	3000 羽分	(飲水投与) 乾燥ワクチンを井戸水、或いは水道水等で溶解し、更に日齢に応じた量の井戸水或いは水道水に溶かして飲水投与する。1日齢以上の鶏に投与することができる。 (点鼻・点眼接種) 乾燥ワクチンを1,000羽分当たり30mLの滅菌精製水(日局)で溶解し、添付の点眼・点鼻用容器を用いて、1日齢以上の鶏の鼻孔又は眼に1羽につき1滴(0.03mL)を滴下する。	1年 9 か月

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法および用量	有効 期間
“京都微研, NB 生ワクチン 【シード】	京都微研	1000 羽分 5000 羽分	乾燥ワクチンを精製水で0.03 mL当たり1羽分となるように溶解し, 1羽分を点眼, 点鼻あるいは噴霧接種するか, 又はこれをさらに鶏の飲水量に応じた液量の飲用水で希釈し, 飲水投与する。	2年
日生研 NB 生ワクチン 【シード】	日生研	1000 羽分	ワクチンを日局の滅菌精製水を用いて30mLに溶解する。点鼻又は点眼接種の場合は, 溶解したワクチン液を日生研点眼点鼻容器を用いて1羽当り0.03mL宛接種する。噴霧投与の場合は, 溶解したワクチン液又は必要に応じて更に滅菌精製水を用いて希釈し, スプレイヤーで投与する。なお, 投与は28日齢以降に実施する。飲水投与の場合は, 鶏の日齢に応じた量の飲水にワクチンを溶解し投与する。	製造後 2年 3 か月
ガルエヌテクト S95-NBL 【シード】	日生研	3000 羽分	ワクチンを日局の滅菌精製水を用いて90mLに溶解する。点眼接種の場合は, 溶解したワクチン液を日生研点眼点鼻容器を用いて1羽当たり0.03mL宛接種する。噴霧投与の場合は, 溶解したワクチン液又は必要に応じてさらに滅菌精製水を用いて希釈し, スプレイヤーで投与する。なお, 投与は28日齢以降に実施する。飲水投与の場合は, 鶏の日齢に応じた量の飲水にワクチンを溶解し投与する。	製造後 2年 3 か月
アビテクト® NB 混合 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	1000 羽分 3000 羽分	乾燥ワクチンに鶏用乾燥ワクチン溶解用液「KMB」, 日局生理食塩液又は日局注射用水を加えて溶解し, 点滴器具を用いて1羽当たり1滴点鼻又は点眼接種するか, 噴霧器を用いて噴霧接種する。又は, 鶏の日齢に応じた量の飲用水を加えて直接溶解し, 飲水投与する。	製造後 2年 2 か月

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法および用量	有効 期間
ノビリス® MA5 + CLONE30・1000 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10	①点鼻又は点眼接種：小分製品を別売の溶解用液「ソルベンス・1000」で溶解し、1羽当たり1滴、2～3 cmの高さから点鼻又は点眼接種する。②散霧接種：小分製品を250mLの飲用水で溶解し、散霧器を用いて1日齢の鶏の頭上30～40cmの高さから均等に散霧接種する。③飲水投与：小分製品を100mLの飲用水で溶解した後、日齢に応じた量の飲用水で希釈し、飲水投与する。	製造後 3年
ポールバック® コ ンピ 【シード】	共立製薬	1000 羽分 3000 羽分	(飲水投与法) ワクチンを投与する群は、予め絶水させておき、乾燥ワクチンを下記の水の量に溶かして投与する。 鶏の日齢 1000羽用 3000羽用 7日齢迄 5 L 15L 30日齢迄 10～20L 30～60L 30日齢以上 20～40L 60～120L (点眼又は点鼻投与法) ワクチンに添付の点眼・点鼻用アダプターをセットした後、眼又は鼻孔に1羽につき1滴(0.03mL)投与する。	1年 6 か月

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

NB オイル「NP」 【シード】	科 飼 研	500mL	30日齢以上の鶏の脚部筋肉内に0.5mLを注射する。	3年
---------------------	-------	-------	----------------------------	----

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎2価混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

オイルバックス® NB2 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	250mL	5週齢以上の鶏の頸部中央部の皮下に1羽当たり0.25mLを注射する。	製造後 3年 2 か月
-----------------------	----------------------------------	-------	------------------------------------	----------------------

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・鶏伝染性ファブリキウス嚢病混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販 売 元	包 装	用法および用量	有効 期間
オイルバックス® NB ₂ G 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500mL	5 週齢以上の鶏の頸部中央部の皮下に 1 羽当たり 0.5mL を注射する。	製造後 3 年 2 か月

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・産卵低下症候群—1976・トリニューモウイルス感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

ノビリス® TRT + IBmulti + ND + EDS	MSDAH	500mL	7 週齢以上の種鶏及び採卵用鶏の胸部筋肉内に 1 羽当たり 0.5 mL を注射する。	製造後 3 年
--------------------------------------	-------	-------	---	------------

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・鶏伝染性ファブリキウス嚢病・トリニューモウイルス感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

ノビリス TRT + IB multi + G + ND	MSDAH	500mL	7 週齢以上の種鶏及び採卵用鶏の頸部中央部の皮下又は胸部筋肉内に、1 羽当たり 0.5mL 注射する。	製造後 3 年 3 か月
------------------------------------	-------	-------	---	-----------------------

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・鶏伝染性ファブリキウス嚢病・トリレオウイルス感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

オイルバックス® NB ₂ GR 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500mL	5 週齢以上の鶏の頸部中央部の皮下に 1 羽当たり 0.5mL を注射する。	製造後 3 年 2 か月
---	-----------------------------------	-------	--	-----------------------

◎鶏サルモネラ症(サルモネラ・エンテリティディス)(アジュバント加)不活化ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
サレンバック (SALENVAC) 【シード】	MSDAH	500mL	12週齢以上の鶏(採卵鶏及び種鶏)に、1羽当たり0.5mLを4～8週間隔で2回脚部筋肉内に注射する。	製造後 3年

◎鶏サルモネラ症(サルモネラ・エンテリティディス)(油性アジュバント加)不活化ワクチン

アピプロSE 【シード】	ワクチン ノーバ	500mL	5週齢以上の種鶏及び採卵鶏の肩部の皮下に、1羽当たり0.25mLを注射する。	製造後 2年
ビニューボックス SE [®] 【シード】	ペーリンガー インゲルハイム (日本全業)	300mL	5週齢以上の種鶏又は採卵鶏の脚部筋肉内に1羽当たり0.3mLを注射する。	製造後 2年

◎鶏サルモネラ症(サルモネラ・インファンティス・サルモネラ・エンテリティディス・サルモネラ・ティフィムリウム)(油性アジュバント加)不活化ワクチン

オイルボックス [®] SET i 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500mL	7週齢以上の種鶏及び採卵鶏の背側部の皮下又は脚部筋肉内に1羽当たり0.5mLを注射する。	製造後 3年
鶏サルモネラ不 活化3混・KS	共立製薬	1000 羽分 (250mL)	5週齢以上の種鶏及び採卵鶏の頸背部中央の皮下に1羽当たり0.25mLを注射する。	3年

◎鶏サルモネラ症(サルモネラ・インファンティス抽出抗原・サルモネラ・エンテリティディス抽出抗原・サルモネラ・ティフィムリウム抽出抗原)(油性アジュバント加)不活化ワクチン(仮称)

オイルボックス [®] S3 【シード】	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	200mL	7週齢以上の鶏の背側部皮下又は脚部筋肉内に1羽当たり0.2mLを注射する。	製造後 3年 2 か月
-------------------------------------	----------------------------------	-------	---------------------------------------	----------------------

◎鶏大腸菌症生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ガルエヌテクト CBL 【シード】	日生研	1000 羽分	鶏を対象とし、ワクチンを日局の生理食塩液を用いて1,000羽分あたり100～300mLに溶解し、3～4週間隔で2回投与する。初回は噴霧器、第2回は噴霧器又は散霧器を用いて投与する。	製造後 3年 3 か 月

◎鶏大腸菌症(組換え型 F11線毛抗原・ペロ細胞毒性抗原)(油性アジュバント加)不活化ワクチン

ノピリス E.coli inac	MSDAH	500mL	7週齢以上の種鶏の胸部筋肉内に1羽当たり0.5mLを6週間隔で2回注射する。	製造後 3年 3 か 月
---------------------	-------	-------	--	--------------------------

◎鶏大腸菌症(O78全菌体破碎処理)(脂質アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研。ポールセーバー EC	京都微研	30mL	0日齢以上100日齢以下の鶏に0.03mLを1回点眼接種する。	2年
------------------	------	------	---------------------------------	----

◎鶏伝染性コリーザ(A・C型)(アジュバント加)不活化ワクチン

コリーザ AC 型ワクチン「NP」 【シード】	科飼研	500mL	30日齢以上の鶏に1羽当たり0.5mLを筋肉内に注射する。原則として注射回数は2回とし、その間隔は1～2か月とする。	製造後 2年 9 か 月
----------------------------	-----	-------	--	--------------------------

◎マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症生ワクチン

アピテクト® MG 【シード】	KMバイオロジクス (明治アニマルヘルス)	1000 羽分	乾燥ワクチンを日局生理食塩液30mLで溶解し、1羽分0.03mLを4週齢以上の鶏に点眼投与する。又は、乾燥ワクチンを日局生理食塩液30mLで溶解したものを精製水又は飲用水で10～20倍に希釈し、粒子径約50μmに調整して4週齢以上の鶏に噴霧投与する。	製造後 3年
--------------------	--------------------------	------------	---	-----------

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ノビリス® MG6/85 【シード】	MSDAH	1000 羽分 ×10	乾燥ワクチンを200mLの飲用水で溶解した後、噴霧器を用いて6週齢以上の鶏の上方10～15cmの距離から均等に噴霧（粒子径：20ミクロン以下）する。	製造後 3年 3 か月
Mg生ワクチン 【シード】	ワ ク チ ノ ー バ	1000 羽分	（点眼接種） ワクチンを別売りの「ボックスオン-ソルベント」で溶解し、1羽分（0.03mL）を4週齢以上の鶏に「ボックスオン-ソルベント」に添付の点眼器で点眼接種する。 （噴霧接種） ワクチンを別売りの「ボックスオン-ソルベント」で溶解したものを精製水又は飲用水で10～20倍に希釈し、粒子径約50μmに調整して4週齢以上の鶏に噴霧接種する。	製造後 3年

◎マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症凍結生ワクチン

Mg生ワクチン (NBI) 【シード】	N B I (日本全業)	1000 羽分 (30mL)	37℃以下の微温湯中で素早く融解した後に添付の点眼用器具をつけ、3週齢以上の鶏によく攪拌しながら、1羽当たり1滴を点眼で接種する。	3年 3 か月*
---------------------------	-----------------	----------------------	---	----------------

*有効期間：-70℃以下で貯蔵した場合の有効期間。倉出し後-20℃以下で貯蔵した場合は4週間、-30℃以下で貯蔵した場合は3か月間。

◎マイコプラズマ・シノピエ感染症凍結生ワクチン

MS生ワクチン (NBI) 【シード】	N B I (日本全業)	1000 羽分 (30mL)	37℃以下の微温湯中で素早く融解した後に添付の点眼用器具を付け、3週齢以上の鶏に、よく攪拌しながら、1羽当たり1滴（0.03mL）を点眼で接種する。	4年*
---------------------------	-----------------	----------------------	--	-----

*-70℃以下で貯蔵した場合の有効期間。倉出し後-20℃以下で貯蔵した場合の使用期限は4週間。

◎マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症(油性アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
オイルバスター MG・KO 【シード】	科 飼 研	250mL	5 週齢以上の鶏の頸部中央部皮下に0.25mLを注射する。	製造後 3 年 3 か月

◎鶏伝染性コリーザ(A・C型)・マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症混合(アジュバント・油性アジュバント加)不活化ワクチン

日生研 ACM 不活化ワクチン 【シード】	日 生 研	250mL	5 週齢以上の鶏に 1 回、1 羽当たり 0.5mL を脚部筋肉内に注射する。	製造後 1 年 6 か月
--------------------------	-------	-------	---	-----------------------

◎鶏コクシジウム感染症(ネカトリックス)生ワクチン

日生研鶏コクシ弱毒生ワクチン (Neca) 【シード】	日 生 研	20mL	本剤は 3 日齢～4 週齢の平飼い鶏を対象とし、その飼料に混合して 1 回投与する。本剤 1 羽分(0.02mL)をひなの日齢に応じた 1 日当たりの給餌量の約 1/5～1/10 量の飼料に混合する方法で、本剤の均一な混合飼料を調製する。混合飼料の約 100 羽分ずつを市販の給餌器に分配し、分配した羽数分に相当するひなに投与する。ひなが混合飼料の摂取を完了した後、残量の飼料を給与する。	製造後 1 年
-----------------------------------	-------	------	--	------------

◎鶏コクシジウム感染症(アセルブリナ・テネラ・マキシマ)混合生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研鶏コクシ弱 毒3価生ワクチン (TAM) 【シード】	日 生 研	20mL	<p>1) 飼料混合投与方法：本剤は3～6日齢の平飼いブロイラーひなを対象とし、その飼料に混合して1回投与する。本剤1羽分(0.02mL)をひなの日齢に応じた1日当たりの給餌量の約1/5～1/10量の飼料に混合する方法で、本剤の均一な混合飼料を調製する。混合飼料の約100羽分ずつを市販の給餌器に分配し、分配した羽数分に相当するひなに投与する。ひなが混合飼料の摂取を完了した後、残量の飼料を給与する。</p> <p>2) 散霧投与方法：初生～4日齢の平飼い鶏を投与対象とする。本品20mL(1,000羽分)を5～20倍量に希釈し、輸送箱又は段ボール箱等に収容した1,000羽のひなに均一に1回散霧する。</p>	製造後 1年 5 か

◎鶏コクシジウム感染症(アセルブリナ・テネラ・マキシマ2価・ミチス)混合生ワクチン

パラコックス® —5 【シード】	科 飼 研 (MSDAH)	4 mL ×10 20mL ×10	<p>餌付け時の平飼いブロイラーヒナを対象とし、本剤を餌付け用の飼料に均一に混合して1回投与する。</p> <p>投与方法：1羽当たり本剤0.004mLを餌付け用の飼料約2～5gに均一に混合して投与する。ヒナが混合飼料を摂取したことを確認した後に、通常の餌付け用飼料を給与する。</p>	製造後 11 か
------------------------	------------------	----------------------------	---	----------------

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎・鶏伝染性コリーザ(A・C型菌処理)混合(アジュバント加)不活化ワクチン

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎・鶏伝染性コリーザ(A・C型)混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・鶏伝染性コリーザ(A・C型)混合(アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研 NBBAC 不活化ワクチン 【シード】	日 生 研	500mL	35日齢以上の鶏の脚部筋肉内に0.5mLを注射する。必要に応じて1～2か月間隔で再注射する。	製造後 2年 3 か月

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・鶏伝染性コリーザ(A・C型)混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

オイルボックス® 5R	KMバイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500mL	7週齢以上の鶏の背側部皮下又は脚部筋肉内に1羽当たり0.5mLを注射する。	製造後 3年 2 か月
----------------	----------------------------------	-------	---------------------------------------	----------------------

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎・鶏伝染性コリーザ(A・C型)・マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

“京都微研、ニワ トリ5種混合オイ ルワクチン-C 【シード】	京 都 微 研	500mL	50日齢以上の鶏の脚部筋肉内に0.5mLを注射する。	2年
オイルバスター NBAC 【シード】	科 飼 研	250mL	8週齢以上の鶏の頸部中央部背側の皮下に1羽当たり0.25mLを注射する。	3年

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・鶏伝染性コリーザ (A・C 型)・マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
オイルボックス® 6R	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500mL	7 週齢以上の鶏の背側部皮下又は脚部筋肉内に 1 羽当たり 0.5 mL を注射する。	製造後 3 年 2 か月

◎ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎 2 価・産卵低下症候群—1976・鶏伝染性コリーザ(A・C 型)・マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

オイルボックス® 7R	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	500mL	7 週齢以上の鶏の背側部皮下又は脚部筋肉内に 1 羽当たり 0.5 mL を注射する。	製造後 3 年 2 か月
----------------	-----------------------------------	-------	---	-----------------------

(4) 馬用ワクチン

◎馬インフルエンザ不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
馬インフルワクチン「KMB」	KMバイオロジクス(明治アニマルヘルス)	1 mL	1 mL ずつ約 5 週間の間隔で 2 回、皮下又は筋肉内に注射する。	製造後 2 年 2 か月
エクエヌテクト FLU	日 生 研	1 mL 1 mL × 5	1 mL ずつ約 5 週間の間隔で 2 回皮下又は筋肉内に注射する。	製造後 2 年 3 か月

◎馬鼻肺炎生ワクチン

エクエヌテクト ERP【シード】	日 生 研	1 頭分 (2 mL)	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、その 2 mL ずつを 3 週間隔で 2 回、6 か月齢以上の馬の筋肉内に注射する。妊娠馬では 4 週間隔で 2 回とし、妊娠 6 ～ 8 か月で第 1 回目を注射する。	製造後 2 年 3 か月
------------------	-------	----------------	---	-----------------------

◎馬口タウウイルス感染症(アジュバント加)不活化ワクチン

日生研馬ロタウイルス病不活化ワクチン【シード】	日 生 研	10 mL	分娩の 1 ～ 2 か月前までに、1 頭当たり 2 mL ずつ 4 週間隔で 2 回妊娠馬の筋肉内に注射する。	製造後 2 年 6 か月
-------------------------	-------	-------	---	-----------------------

◎日本脳炎不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
日生研日本脳炎 TC不活化ワクチ ン【シード】	日 生 研	20mL	馬に1mLずつを約1か月間隔 で2回皮下注射する。	製造後 2年 6 か月
“京都微研。日本 脳炎ワクチン・K	京都微研	20mL	1回注射法 3mLを皮下注射する。 2回注射法 1週間隔で2回、各1mLを皮 下注射する。	2年

◎破傷風(アジュバント加)トキソイド

破傷風トキソイド 「日生研」【シード】	日 生 研	20mL	下記の標準接種量を通常約2週 間の間隔で2回、頸部皮下に注 射する。免疫持続期間は約1年 である。 (1回目)大動物：5mL、中動 物：2mL、小動物：0.5mL (2回目)大動物：5mL、中動 物：2mL、小動物：0.5mL	製造後 2年 3 か月
------------------------	-------	------	--	----------------------

◎日本脳炎・ゲタウイルス感染症混合不活化ワクチン

日生研日脳・馬ゲ タ混合不活化ワク チン【シード】	日 生 研	15mL	初回免疫には3mLずつを1か 月間隔で2回、補強免疫には3 mLを1年1回馬の頸部筋肉内 に注射する。	製造後 2年 6 か月
---------------------------------	-------	------	--	----------------------

◎馬インフルエンザ不活化・日本脳炎不活化・破傷風トキソイド混合(アジュバント加)ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
馬インフル・日脳・破傷風3種混合ワクチン「KMB」	KMバイオロジクス(明治アニマルヘルス)	1 mL	ワクチンの1 mL ずつを約4週間隔で2回、馬の筋肉内に注射する。	製造後 3年 2 か月
エクエヌテクトJIT	日生研	1 mL	ワクチンの1 mL ずつを4週間隔で2回、馬の筋肉内に注射する。	製造後 2年 3 か月

◎炭疽生ワクチン【生物】

炭そ予防液「KMB」【シード】	KMバイオロジクス(明治アニマルヘルス)	10mL	頸側又は背側の皮下に0.2mLを接種する。 参考：少なくとも1年に1回、発生地域では6か月ごとの追加注射が望ましい。	製造後 2年 2 か月
ポビサント®炭そ【シード】	KMバイオロジクス(明治アニマルヘルス)	10mL	頸側又は背側の皮下に0.2mLを接種する。 参考：少なくとも1年に1回、発生地域では6か月ごとの追加注射が望ましい。	製造後 2年 2 か月

(5) 犬(猫)用ワクチン

◎犬パルボウイルス感染症生ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
バンガード® プラス CPV 【シード】	ゾエティス	1 mL ×10	6 週齢以上の健康な犬の皮下に 1 mL 注射する。	製造後 2 年

◎狂犬病組織培養不活化ワクチン

狂犬病 TC ワクチン「KMB」 【シード】	KM バイオ ロジクス (明治アニ マルヘルス)	10mL	犬及び猫の皮下又は筋肉内に 1 mL を注射する。	製造後 3 年 1 か月
狂犬病ワクチン- TC 【シード】	京都微研	10mL	犬及び猫の皮下又は筋肉内に 1 mL を注射する。	3 年
日生研狂犬病 TC ワクチン【シード】	日 生 研 (共立製薬)	10mL	犬及び猫の皮下又は筋肉内に 1 mL を注射する。	製造後 3 年 3 か月
松研狂犬病 TC ワ クチン 【シード】	松 研 (共立製薬、 MSDAH)	10mL	犬及び猫の皮下又は筋肉内に 1 mL を注射する。	3 年

◎犬パラインフルエンザ生ワクチン

ノビバック® Pi 【シード】	MSDAH	1 頭分 ×10	乾燥ワクチン 1 本を日局注射用 水又はノビバックソルベント 1 mL で溶解し、その全量を4週齢 以上の犬の皮下に 3～4 週間隔 で 2 回注射する。	製造後 20 か月
--------------------	-------	-------------	---	-----------------

◎ジステンパー・犬パルボウイルス感染症混合生ワクチン

ノビバック® PUPPY DP	MSDAH	1 頭分 ×10	乾燥ワクチン 1 本を日局注射用 水又はノビバックソルベント 0.5～1 mL で溶解し、その全量 を 4 週齢以上の犬の皮下に接種 する。	3 年
--------------------	-------	-------------	--	-----

◎ジステンパー・犬アデノウイルス(2型)感染症・犬パラインフルエンザ・犬バルボウイルス感染症混合生ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
バンガード® プラス5 【シード】	ゾエティス	1頭分 (1mL) ×10	乾燥ワクチンを溶解用液で完全に溶解し、6週齢以上9週齢未満の場合は、3週間隔で3回、9週齢以上12週齢未満の場合は3週間隔で2回それぞれ皮下注射する。	製造後 2年 11 か月
ノビバック® DHPPi 【シード】	MSDAH	1頭分 ×10	乾燥ワクチン1本を日局注射用水又はノビバックソルベント0.5~1mLで溶解し、その全量を4週齢以上の犬の皮下に3~4週間隔で2回注射すること。	製造後 24 か月

◎ジステンパー・犬アデノウイルス(2型)感染症・犬パラインフルエンザ・犬バルボウイルス感染症・犬コロナウイルス感染症混合(アジュバント加)ワクチン

バンガード® プラス5/CV 【シード】	ゾエティス	1頭分 [1mL] ×10	液状ワクチンを溶解用液として、乾燥ワクチンを完全に溶解し、6週齢以上9週齢未満の場合は、3週間隔で3回、9週齢以上12週齢未満の場合は3週間隔で2回それぞれ皮下注射する。	製造後 1年 10 か月
-------------------------	-------	---------------------	---	-----------------------

◎犬レプトスピラ病不活化ワクチン

ノビバック® LEPTO 【シード】	MSDAH	1mL×10	4週齢以上の犬の皮下に1mLを3~4週間隔で2回注射する。	製造後 3年
--------------------------	-------	--------	-------------------------------	-----------

◎犬レプトスピラ病(カニコーラ・イクテロヘモラジー・グリッパチフォーサ・ポモナ)不活化ワクチン(アジュバント加溶解用液)

バンガード® L4 【シード】	ゾエティス	1頭分 (1mL) ×5	乾燥ワクチンを溶解用液で溶解し、6週齢以上12週齢未満の健康な犬に、1mLを3週間隔で2回皮下注射する。	製造後 2年 3 か月
--------------------	-------	--------------------	--	----------------------

◎犬アデノウイルス（2型）感染症・犬パライフルエンザ・犬ボルデテラ感染症（部分精製赤血球凝集素）混合不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
キャニバック® KC-3【シード】	共立製薬	10頭分 5 mL	ワクチンを3週齢以上の犬に0.5mLずつ2～3週間隔で2回、注射器を用いて、両方の鼻に経鼻投与する。	製造後 3年

◎ジステンパー・犬アデノウイルス（2型）感染症・犬パラインフルエンザ・犬パルボウイルス感染症・犬レプトスピラ病混合ワクチン

犬用ビルバゲン DA ₂ PPI/L 【シード】	ビルバックJ	1頭分 [1mL] ×10	乾燥ワクチン1本を不活化ワクチン1本で溶解し、8週齢以上の健康な犬の皮下に全量注射し、さらに3～4週間後に同様に注射する。	製造後 27 か月
ノピバック® DHPPi + L 【シード】	MSDAH	1セット 1頭分 ×10	乾燥ワクチン1本を液状ワクチン1mLで溶解し、その全量を4週齢以上の犬の皮下に3～4週間隔で2回注射すること。	製造後 24 か月

◎ジステンパー・犬アデノウイルス（2型）感染症・犬パラインフルエンザ・犬パルボウイルス感染症・犬コロナウイルス感染症・犬レプトスピラ病（カニューラ・イクテロヘモラジー）混合（アジュバンド加）ワクチン

バンガード® プラス5/CV-L 【シード】	ゾエティス	1頭分 [1mL] ×10	液状ワクチンを溶解用液として、乾燥ワクチンを完全に溶解し、6週齢以上9週齢未満の場合は、3週間隔で3回、9週齢以上12週齢未満の場合は3週間隔で2回それぞれ皮下注射する。	製造後 1年 8 か月
---------------------------	-------	---------------------	---	----------------------

◎ジステンパー・犬アデノウイルス（2型）感染症・犬パラインフルエンザ・犬バルボウイルス感染症・犬コロナウイルス感染症・犬レプトスピラ病（カニココーラ・イクテロヘモラジー・グリッポチフォーサ・ポモナ）混合（アジュバント加）ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包 装	用法及び用量	有効 期間
バンガード® プラス5/CV-L4 【シード】	ゾエティス	1 頭分 [1mL] ×10	液状ワクチンを溶解用液として、乾燥ワクチンを完全に溶解し、6 週齢以上 9 週齢未満の犬には 1 mL を 3 週間隔で 3 回、9 週齢以上 12 週齢未満の犬には、1 mL を 3 週間隔で 2 回皮下注射する。	製造後 1 年 9 か 月

(6) 猫用ワクチン

◎猫免疫不全ウイルス感染症(油性アジュバント加)不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
フェロバックス® FIV	ゾエティス	1 mL × 5	8 週齢以上の猫に、1 回 1 mL ずつを 2～3 週間隔で 3 回、皮下注射する。免疫の持続を目的として本ワクチンを追加注射する場合は、最後の注射から 1 年以上の間隔をあけて 1 mL を 1 回皮下注射する。	製造後 2 年 3 月 か

◎猫ウイルス性鼻気管炎・猫カリシウイルス感染症・猫汎白血球減少症混合生ワクチン

猫用ビルバゲン CRP 【シード】	ビルバック J	1 頭分 (1 mL) × 10	乾燥ワクチンに添付の溶解用液を加えて溶解し、1 mL ずつを 9 週齢以上の猫の皮下又は筋肉内に 15～20 日間隔で 2 回注射する。	製造後 27 か
ノビバックス® TRICAT 【シード】	MSDAH	1 頭分 (1 mL) × 10	小分製品 1 本当たり、ノビバックスソルベント (1 mL) で溶解し、9 週齢以上の猫の皮下に 3 週間隔で 2 回注射する。	製造後 3 年
フェリバックス® L - 3 【シード】	共立製薬	1 頭分 (0.5 mL) × 10	乾燥ワクチンを溶解用液で溶解し、9 週齢以上の猫に 0.5 mL ずつ 3～4 週間隔で 2 回、皮下又は筋肉内に注射する。	製造後 1 年 6 か
フェロセル® CVR 【シード】	ゾエティス	1 頭分 (1 mL) × 10	乾燥ワクチンを溶解用液で溶かし、その全量を 9 週齢以上の猫の皮下に 3～4 週間隔で 2 回接種する。	製造後 2 年 3 月 か

◎猫ウイルス性鼻気管炎・猫カリシウイルス感染症・猫汎白血球減少症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

フェリバックス® 3 【シード】	共立製薬	0.5 mL × 10	8 週齢以上の猫に 0.5 mL ずつ 3～4 週間隔で 2 回皮下又は筋肉内に注射する。	製造後 2 年 8 か
---------------------	------	----------------	---	----------------------

◎猫ウイルス性鼻気管炎・猫カリシウイルス感染症 2 価・猫汎白血球減少症混合ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ピュアバックス® RCP【シード】	ベーリンガー インゲルハイム (日本全業)	1 頭分 ×10	乾燥ワクチン 1 本当たり、添付の溶解用液 1 本 (1 mL) で溶解し、全量を 8 週齢以上の猫の皮下に 3 ~ 4 週間隔で 2 回注射する。	製造後 2 年 10 か月

◎猫ウイルス性鼻気管炎・猫カリシウイルス感染症 2 価・猫汎白血球減少症・猫白血病 (猫白血病ウイルス由来防御抗原たん白遺伝子導入カナリア痘ウイルス) 混合ワクチン

ピュアバックス® RCP-FeLV 【シード】	ベーリンガー インゲルハイム (日本全業)	1 頭分 ×10	乾燥ワクチン 1 本当たり、液状ワクチン 1 本 (1 mL) で溶解し、その全量を 8 週齢以上の猫の皮下に 3 ~ 4 週間隔で 1 mL ずつを 2 回注射する。	製造後 1 年 6 か月
-------------------------------	-----------------------------	-------------	--	-----------------------

◎猫ウイルス性鼻気管炎・猫カリシウイルス感染症・猫汎白血球減少症・猫白血病・猫クラミジア感染症混合 (油性アジュバンド加) 不活化ワクチン

◎猫ウイルス性鼻気管炎・猫カリシウイルス感染症 2 価・猫汎白血球減少症・猫白血病 (猫白血病ウイルス由来防御抗原たん白遺伝子導入カナリア痘ウイルス)・猫クラミジア感染症混合ワクチン

ピュアバックス® RCPCh-FeLV 【シード】	ベーリンガー インゲルハイム (日本全業)	1 頭分 ×10	乾燥ワクチン 1 本当たり、液状ワクチン 1 本 (1 mL) で溶解し、8 週齢以上の猫の皮下に 3 ~ 4 週間隔で 1 mL ずつを 2 回注射する。	製造後 1 年 6 か月
---------------------------------	-----------------------------	-------------	--	-----------------------

(7) 水産用ワクチン

◎イリドウイルス病不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
マリンジェンナー® イリド	バイオ科学	100mL 500mL	マダイ(約5g～約100g)の筋肉内(魚体の側線よりやや上方、背鰭中央真下の筋肉)に連続注射器を用い、0.1mLを1回注射する。	製造後 2年 6 か月

◎イリドウイルス病(油性アジュバント加)不活化ワクチン

ノルバックス® イリド mono	MSDAH	250mL	不活化ワクチンに希釈用液を加えて混合し、その0.1mLをブリ(体重約30g～約90g)の腹腔内(魚体の腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上)に連続注射器を用いて1回注射する。	製造後 3年 7 か月
---------------------	-------	-------	--	----------------------

◎さけ科魚類ピブリオ病不活化ワクチン

ピシバック® ピ ブリオ【シード】	共立製薬	500mL	ワクチンを飼育水で10倍に希釈し、これを使用ワクチン液とする。使用ワクチン液1,000mL当たり総重量500g以下の魚を通気しながら2分間浸漬する。 なお、使用ワクチン液は10回まで反復して使用することができる。	2年 3 か月
----------------------	------	-------	---	---------------

◎ひらめβ溶血性レンサ球菌症不活化ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
Mバックイニエ	松 研 (共立製薬)	100mL	ヒラメ(体重約30~300g)の腹腔内(有眼側胸鰭基部から胸鰭中央部にかけての下方)に連続注射器を用い、0.1mLを注射する。カワハギ(体重約5~100g)の腹腔内(胸鰭基部から胸鰭中央部にかけての下方)に連続注射器を用い、0.1mLを注射する。	2年
マリンジェンナー® ヒラレン1	バ イ オ 学	100mL	ヒラメ(体重約30~300g)の腹腔内(有眼側胸鰭基部から胸鰭中央部にかけての下方)に連続注射器を用い、0.1mLを注射する。	3年

◎ひらめβ溶血性レンサ球菌症・ストレプトコッカス・パラウベリス(I型・II型)感染症混合不活化ワクチン

松研 Mバック IP レンサ 【シード】	松 研 (共立製薬)	100mL	ヒラメ(体重約30~300g)の腹腔内(有眼側胸鰭基部から胸鰭中央部にかけての下方)に連続注射器を用い、0.1mLを注射する。	製造後 3年 5 か月
----------------------------	---------------	-------	---	----------------------

◎ぶりα溶血性レンサ球菌症不活化ワクチン(注射型)

マリンジェンナー® レンサ1	バ イ オ 学	100mL 500mL	ブリ属魚類(体重約30gから約300g)の腹腔内(腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する付近の中心線上)に連続注射器を用い、0.1mLを1回注射する。	3年
-------------------	---------	----------------	---	----

◎ぶりα溶血性レンサ球菌症 2価混合不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
ピシバック® 注 レンサα2	共立製薬	200mL	体重約10g～約1kgのぶり属魚類の腹腔内（魚体の腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に連続注射器を用い、本ワクチン0.1mLを1回注射する。	2年 11 か月

◎ぶりα溶血性レンサ球菌症・類結節症混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

◎ぶりα溶血性レンサ球菌症・類結節症・ピブリオ病混合(油性アジュバント加)不活化ワクチン

ノルバックス® PLV3種 Oil	MSDAH	250mL	体重約30～約100gのブリ又は体重約30～約200gのカンパチの腹腔内(魚体の腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上)に連続注射器を用いて0.1mLを1回注射する。	製造後 4年 4 か月
----------------------	-------	-------	---	----------------------

◎ぶりピブリオ病・ α 溶血性レンサ球菌症混合不活化ワクチン

販 売 名	製 造 販売元	包装	用法及び用量	有効 期間
“京都微研” マリ ナコンビ-2	京都微研	200mL	平均魚体重30~300gのぶり属魚類の腹腔内（魚体の腹鰭を体側に密着させたとき、先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に連続注射器を用い、0.1mLを1回注射する。	2年
マリンジェンナー® ビブレン	バ イ オ 学	100mL 500mL	平均魚体重約30~約300gのカンパチの腹腔内（魚体の腹鰭を体側に密着させたとき、先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に連続注射器を用い、0.1mLを1回注射する。	2年

◎イリドウイルス病・ぶりピブリオ病・ α 溶血性レンサ球菌症混合不活化ワクチン

マリンジェンナー® イリドビブレン3 混	バ イ オ 学	100mL 200mL 500mL	ブリ又はカンパチ（約10g~約100g）の腹腔内（腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する付近の中心線上）に連続注射器を用い、0.1mLを1回注射する。	製造後 30 か月
----------------------------	---------	-------------------------	---	-----------------

◎イリドウイルス病・ぶりピブリオ病・ α 溶血性レンサ球菌症（Ⅰ型・Ⅱ型）混合不活化ワクチン

ピシバック® 注4	共立製薬	200mL	体重約10g~約1kgのぶり属魚類の腹腔内（魚体の腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に連続注射器を用い、本ワクチン0.1mLを1回注射する。	製造後 3年
-----------	------	-------	---	-----------

◎イリドウイルス病・ぶりピブリオ病・ α 溶血性レンサ球菌症（Ⅰ型・Ⅱ型）・類結節症混合（油性アジュバント加）不活化ワクチン

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
ピシバック®注5 oil	共立製薬	200mL	体重約20g～約1kgのぶりの腹腔内（魚体の腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に連続注射器を用い、本ワクチン0.1mLを1回注射する。	製造後 1年 11 か月

◎イリドウイルス・まだい β 溶血性連鎖球菌症混合不活化ワクチン

ピシバック®注イニエ+イリド	共立製薬	200mL	まだい（体重約5～約50g）の筋肉内（中央の側線より上方の厚みのある部位）又は腹腔内（魚体の腹鰭から肛門にいたる下腹部）に連続注射器を用い、本ワクチン0.1mLを1回注射する。	製造後 3年 3 か月
----------------	------	-------	--	----------------------

◎かわはぎ α 溶血性レンサ球菌症・ β 溶血性レンサ球菌症混合不活化ワクチン

マリンジェンナー®カワハギ α β	バイオ科学	100mL	カワハギ（約10g～約160g）の腹腔内（胸鰭を体側に密着させたとき胸鰭基部から胸鰭中央にかけての下部付近）に連続注射器を用い、0.1mLを1回注射する。	2年 3 か月
--------------------------------	-------	-------	---	---------------

◎まはたウイルス性神経壊死症不活化ワクチン

オーシャンテクトVNN【シード】	日生研	100mL	平均体重8～128gの健康なマハタの腹腔内（腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に、1尾あたり0.1mLを1回注射する。 平均体重7～180gの健康なクエの腹腔内（腹鰭を体側に密着させたとき先端部が体側に接する場所から腹鰭付け根付近までの腹部正中線上）に、1尾あたり0.1mLを1回注射する。	製造後 2年
------------------	-----	-------	---	-----------

(8) 血清

◎破傷風抗毒素【生物】

販売名	製造販売元	包装	用法及び用量	有効期間
破傷風血清	松研（共立製薬）	20mL 50mL	<p>予防に用いる場合、通常次の量を皮下又は筋肉内に注射する。 大動物：10～40mL（3,300～13,200単位） 中動物：5～10mL（1,650～3,300単位） 小動物：2～5mL（660～1,650単位）</p> <p>治療に用いる場合、およそ次の量より始め、症状に応じて皮下、筋肉又は静脈内に反復注射する。血清注射は、早期に大量に用いるほど有効であり、末期に至っては、効果が少ない。 大動物：100～200mL（33,000～66,000単位） 中動物：50～100mL（16,500～33,000単位） 小動物：20～50mL（6,600～16,500単位）</p> <p>必要に応じて腰髄腔に注射することができる。 大動物：10～20mL（3,300～6,600単位） 小動物：1～2mL（330～660単位）</p>	2年

(9) 診断液

<牛 用>

対象疾病 (用途)	名称 (販売名)	製造販売元
アカバネ病 (抗体検出用)	アカバネエライザキット	ニッポンジーン
牛ウイルス性下痢 (抗原検出用)	IDEXX BVDV Ag エリーザキット	アイデックス
牛伝染性リンパ腫 (抗体検出用)	牛伝染性リンパ腫エライザキット	ニッポンジーン
カンピロバクター病 (抗原検出用)	牛カンピロバクター病診断用蛍光標識抗体	農研機構
炭疽 (抗原検出用)	炭疽沈降素血清	農研機構
ブルセラ症 (抗体検出用)	牛ブルセラ症エライザキット	ニッポンジーン
	ブルセラ病診断用菌液	農研機構
	ブルセラ補体結合反応用可溶性抗原	農研機構
ヨーネ病 (遺伝子検出用)	ヨーネジーン・KS	共立製薬
ヨーネ病 (抗体検出用)	IDEXX ヨーネスクリーニングエリーザキット	アイデックス
	ヨーネ病補体結合反応用抗原	農研機構
	ヨーネライザ・スクリーニングKS	共立製薬
ヨーネ病 (皮内反応用)	ヨーニン	農研機構

<豚 用>

対象疾病 (用途)	名称 (販売名)	製造販売元
オーエスキー病 (抗体検出用)	AD 抗原ラテックス「科飼研」	科飼研
	ADV (S) エリーザキット	アイデックス
オーエスキー病 (g I 抗体検出用)	インターテスト・オーエスキー	松研
	ADV (gI) エリーザキット	アイデックス
豚熱 (抗原検出用)	“京都微研。豚熱-FA	京都微研
豚熱 (抗体検出用)	豚熱 エライザキットⅡ	ニッポンジーン
日本脳炎 (抗体検出用)	“京都微研。日本脳炎検査用抗原	京都微研
豚血清中の抗 A 型インフルエンザ (抗体検出用)	IDEXX インフルエンザ A エリーザキット	アイデックス

対象疾病（用途）	名称（販売名）	製造販売元
豚繁殖・呼吸障害症候群（抗体検出用）	アニゲン PRRS エライザ4.0	エランコ
	PRRSX3エリーザキット	アイデックス
豚繁殖・呼吸障害症候群（豚口腔液中の抗体検出用）	IDEXX PRRS Oral Fluids エリーザキット	アイデックス
豚パルボウイルス感染症（抗体検出用）	“京都微研。豚パルボ検査用抗原	京都微研
マイコプラズマ・ハイオニューモニエ感染症（抗体検出用）	IDEXX M.hyo エリーザキット	アイデックス
ボルデテラ・ブロンキセプチカ（抗体（K凝集素）検出用）	AR 抗原—KB	京都微研
豚胸膜肺炎（抗体検出用）	IDEXX APP エリーザキット	アイデックス

< 鶏 用 >

対象疾病（用途）	名称（販売名）	製造販売元
鶏血清中の抗 A 型インフルエンザ（抗体検出用）	IDEXX インフルエンザ A エリーザキット	アイデックス
	ND エリーザキット	アイデックス
ニューカッスル病（抗体検出用）	ニューカッスル病ウイルス赤血球凝集素	KM バイオロジクス（明治アニマルヘルス）
	IB エリーザキット	アイデックス
鶏伝染性気管支炎（抗体検出用）	IBD エリーザキット	アイデックス
鶏脳脊髄炎（抗体検出用）	AE エリーザキット	アイデックス
鶏伝染性コリーザ（A型）感染症（抗体検出用）	コリーザA型 HA 抗原「NP」	科飼研
鶏伝染性コリーザ（C型）感染症（抗体検出用）	コリーザC型 HA 抗原「NP」	科飼研
ひな白痢（抗体検出用）	ひな白痢急速診断用菌液	農研機構
マイコプラズマ・ガリセプチカム感染症（抗体検出用）	マイコプラズマ・ガリセプチカム急速凝集反应用菌液	日生研
マイコプラズマ・シノビエ感染症（抗体検出用）	マイコプラズマ・シノビエ急速凝集反应用菌液	日生研
ロイコチトゾーン症（抗体検出用）	鶏のロイコチトゾーン症寒天ゲル内沈降反应用抗原	科飼研

<馬 用>

対象疾病（用途）	名称（販売名）	製造販売元
日本脳炎（抗体検出用）	“京都微研。日本脳炎検査用抗原	京都微研
馬バラチフス（抗体検出用）	馬バラチフス急速診断用菌液	農研機構

<犬・猫用>

対象疾病等（用途）	名称（販売名）	製造販売元
犬ジステンパーウイルス感染症（抗原検出用）	チェックマン CDV	アドテック（共立製薬）
犬パルボウイルス感染症（抗原検出用）	チェックマン CPV	アドテック（共立製薬）
犬糸状虫症（抗原検出用）	キャナイン-フィラリア・キット	京都微研
	スナップ・ハートワーム RT	アイデックス
猫白血病ウイルス感染症（抗原検出用）	チェックマン FeLV	アドテック（共立製薬）
猫免疫不全ウイルス感染症（抗体検出用）	チェックマン FIV	アドテック（共立製薬）
猫白血病（抗原）／猫免疫不全症ウイルス感染症（抗体）（同時検出用）	スナップ・FeLV／FIV コンボ	アイデックス
	ウイットネス® FeLV-FIV	ゾエティス
	キャットラボ® FeLV-FIV	アリストヘルス
犬・猫ジアルジア感染症（抗原検出用）	スナップ・ジアルジア	アイデックス
血液型判定（抗原検出用）	ラビットベット® -H 犬血液型判定キットⅡ	共立製薬
	ラビットベット® -H 猫血液型判定キット	共立製薬

3 <<再生医療等製品の部>>

再生医療等製品

販売名	製造販売元	包装	性能・効能効果	用法及び用量
ステムキュア	物産 アニマル ヘルス	1 mL × 1 バ イアル 2 mL × 1 バ イアル	犬胸腰部椎間板ヘルニアに伴う臨床徴候の改善	体重 1 kg 当たり犬間葉系幹細胞として 1 回 0.5 ~ 1 × 10 ⁶ 個を日本薬局方ブドウ糖注射液 5 % で希釈して輸液量を 30 mL に調整し、ろ過網を有する赤血球用輸血セットを用い 0.5 mL/分を目安に緩徐に全量を点滴静注する。 通常、1 週間に 1 回、投与間隔は 5 日以上とし、3 週間投与する。